

平成25年度

自転車乗用に関する調査研究事業 報告書

—地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究—

公益財団法人 日本サイクリング協会



RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

走行が楽しめるようにデザインされた韓国のサイクリングロード



センターラインと歩行者ラインが引かれた道幅は適度に広く、適当なカーブとアップダウンがあったかと思うと長い直線もあり、水面上にテラス状に張り出したところでは路面を板張りにしてある等、バラエティに富み、走ることが自然に楽しく感じられる

懐かしい田園風景も



釜山市を河口とする洛東江（ナクトンガン）という大河沿いのサイクリングロードを、サイクリング始点の梁山（ヤンサン）市から釜谷（プゴク）温泉まで約65kmを走行。その途中では、どこか懐かしく感じられるような田園風景にも出会った



優れた施設整備の状況



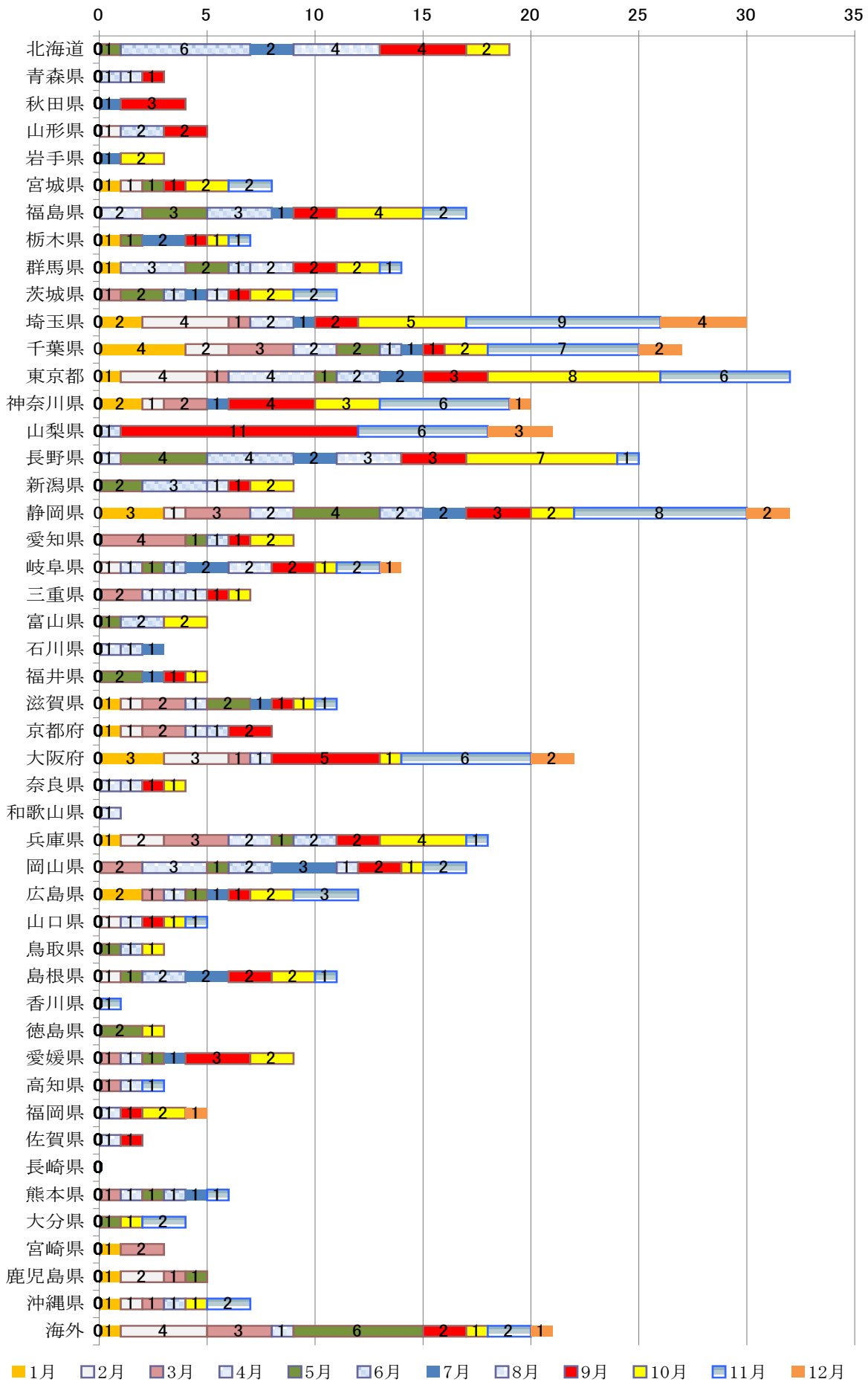
コースには適度な間隔に大小の休憩所が整備され、中規模の休憩所には冷暖房完備で音楽が流れているメンテナンスが行き届いた移動式トイレがあり、大規模な休憩所ではコースを訪れるサイクリストに向けて河川にまつわる施設の紹介や河川の歴史、役割、出来事などを展示した記念館も併設されていた

フレンドリーな雰囲気作りに配慮



初日の夕刻出港後のフェリー内での夕食時を利用して全員の自己紹介等、参加者スタッフの親和を促進する企画が用意され、フレンドリーな雰囲気作りが配慮されていた。食事場所が団体専用室であること、当該回は総勢20名という比較的少人数ではあることが親密度をさらに倍加させていた

全国で開催されるイベントの都道府県別集計



平成25年度
自転車乗用に関する調査研究事業
報告書

—地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究—

目次

| | |
|-------------------------------------|----|
| 口 絵 韓国のサイクリングロードと、その道をたどったツアーの報告 | 1 |
| 口 絵 全国で開催されるイベントの集計 | 5 |
| 調査研究委員会名簿 | 8 |
| はじめに 公益財団法人日本サイクリング協会 | 9 |
| サイクリングイベント解説 | 10 |
| 地域活性化に資するサイクルイベントとは？ | 18 |
| 事例紹介①女性対象のサイクリングイベント | 20 |
| 事例紹介②街中観光のサイクリングイベント | 24 |
| 事例紹介③ノンビリサイクリングイベント | 28 |
| 事例紹介④ロングライドイベント | 31 |
| 事例紹介⑤ヒルクライムイベント | 37 |
| 事例紹介⑥観戦イベント | 48 |
| 2013全国イベント情報の分析結果 | 50 |
| 大規模サイクリングイベントを開催するにあたっての要点 | 53 |
| コラム（スポーツツーリズムとインバウンド） | 59 |
| 海外に見るインバウンド先進事例の考察 | 61 |
| 韓国サイクリングツアーに見る外国人向け小規模サイクリングツアーのあり方 | 65 |
| （平成25年度）総括（まとめ） | 75 |
| 2013全国イベント情報 | 79 |

平成25年度「自転車乗用に関する調査研究事業」

—地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究—

—調査研究委員会—

| | | | |
|-----|-------|-------------------|--------------|
| 委員長 | 蓮見 孝 | 札幌市立大学 | 理事長・学長 |
| 委員 | 八木 和広 | 観光庁 | スポーツ観光推進室長 |
| | 岩田 淳雄 | (株)八重洲出版 | サイクルスポーツ 編集長 |
| | 鈴木 美緒 | 東京工業大学大学院総合理工学研究科 | 助教 |
| | 澤田 裕 | フリーランス編集者 | |
| | 絹 代 | サイクルライフナビゲーター | |
| | 斉藤 円華 | フリーライター | |
| | 田中 栄作 | (一財)日本自転車普及協会 | 事業部長 |
| | 大久保 薫 | (一社)自転車協会 | 業務部次長 |
| | 北川 常夫 | (公財)日本サイクリング協会 | 理事 |
| 事務局 | 小林 博 | (公財)日本サイクリング協会 | 事務局次長 |

(順不同)

はじめに

公益財団法人 日本サイクリング協会

本調査研究は、公益財団法人 日本サイクリング協会（JCA）が、公益財団法人 JKA による競輪補助事業の補助金助成を受けておこなうものである。平成 17 年度から 9 年間にわたり継続・発展的におこなってきた「自転車乗用に関する調査研究事業」の平成 25 年度の成果をまとめ報告する。

本年度のテーマは、「地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究」とした。環境や健康に対する意識の高まりとともに、サイクリングは、最も身近なレジャー、スポーツとして注目されるようになってきている。それに伴い、先進諸国では、サイクリングをプロモートする優れた取り組みが積極的におこなわれるようになってきた。その典型的な一事例として、韓国でおこなわれている取り組みを調査し、グラビアおよび本文で紹介する。

サイクリングの一層の普及と乗用環境の整備という、まずは道路や施設の整備を最優先に考えがちだが、それには、多大な費用や時間の投資が必要である。そこで、まずは地域の環境・風土やインフラ等、既存の地域資産を最大限にいかした質の高いサイクリングイベントに取り組む意義や効果は大きいと思われる。

本調査・研究では、日本全国でおこなわれている多様なサイクリングイベントに注目し、その動向について実地に調査し、イベントの企画・運営に際して役立てられるように、それらを分類し、その特質や要点、課題等について資料化を試みた。

日本サイクリング協会は、創設以来 50 年間にわたり、全国の各都道府県サイクリング協会とも連携しながら、サイクリングの普及をめざすサイクリングイベントを実施してきた。本調査研究では、長年にわたる経験の蓄積から得られたイベントの企画・運営に関するノウハウについても、わかりやすく解説を試みている。

本研究が、これからの地域における交流の促進、観光の振興、地域再生活動の参考として活用されれば幸甚である。

平成 26 年 4 月

サイクリングイベント解説

1.サイクリングイベントとは

サイクリングイベントとは、主催者が参加者を募り、主催者が設定したコースを参加者たちが自転車で走ることの総称である。そして、それは「競技型イベント」と「サイクリング型イベント」に大別される。(表1)

表1 サイクルイベントの分類表

| 大分類 | 中分類 | 小分類 (代表的なイベント) |
|---------------------|----------------|----------------------------|
| 競技型 イベント | 公認競技 | ロードレース、トラックレース、MTB、トライアスロン |
| | 非公認競技 (ホビーレース) | ヒルクライムレース、耐久レース (エンデューロ) |
| サイク リング型 イベント | シティ型サイクリング | 東京シティサイクリング |
| | ポタリング | 東京下町ポタリング |
| | ロングライド | Mt.FUJI エコサイクリング |
| | ツーリング | 房総半島菜の花サイクリング |

■競技型イベント

競技型イベントとは、完全に交通規制した公道、私道およびピスト (自転車競技場)、自動車用サーキットを使用する自転車競技をいい、公認競技と非公認競技に区分される。

・公認競技

(公財) 日本自転車競技連盟 (JCF) は世界自転車競技連合 (UCI)、(公財) 日本トライアスロン連合 (JTU) は国際トライアスロン連合 (ITU) 等、国際機関に加盟している国内組織が定める競技規則に基づき、それらの競技団体が主催者となって開催する県、地区、全日本の覇権や世界選手権、オリンピック等の国際大会の出場権を競う自転車競技をいう。代表的なものとしてロードレース、トラックレース、MTB、トライアスロンが掲げられる。

・非公認競技

当該大会主催者が、その大会専用に独自に定めた大会規則書や競技規則に基づいて開催する自転車競技をいう。代表的なものは、ヒルクライムレース、耐久レース (エンデューロ) がある。公認競技に対して、ホビーレースと称される。



ロードレース※ Kenji NAKAMURA/JCF



トラックレース※ Kenji NAKAMURA/JCF



MTB ※ Kenji NAKAMURA/JCF

■サイクリング型イベント

サイクリング型イベントとは、参加者のタイムを競わず道路交通法を遵守し、一般公道をコースとして出発点、ゴール地点を定めておこなうイベントをいう。都市部でのシティ型サイクリング、ポタリング、郊外をコースとするロングライドおよびツーリングに大別される。



ヒルクライム



耐久

2.地域振興・活性化に資するサイクリングイベント

地域振興・活性化に資するサイクリングイベントで現在注目されているのは、ヒルクライムとロングライドである。それらを中心に、それ以外のサイクリングについてもそれぞれの特徴を紹介する。

■ヒルクライムレース

ヒルクライムレースとは、山の麓（中間もある）から山頂付近のゴールまで、交通規制された定められたコースの走行時間を競う競技型イベントで、独自の競技規則や受け付け～表彰式を包括した大会規則書により開催される、いわゆるホビーレースである。

代表的なヒルクライムレースは、JCAがおこなう長野県松本市の乗鞍大会（募集4500名）、美ヶ原高原大会（同2500名）、宮城県蔵王大会（同2000名）のほか、富士スバルライン大会（同5500名）、秋田県鳥海山大会（同1500名）等があり、それらのコースはおおむね全長20km、標高差1000m前後である。この他にも全国各地でヒルクライムレースは開催されている。

前日受付／当日開催とすることで、多数の参加者が当該地に宿泊するというメリットをはじめ、コースは山岳地帯となるため、交通規制の手間、経費が比較的にかからないというメリットがある。また、友人やチームで大会以外の日に練習に訪れる副次効果も期待できる。反面、ゴール後は参加者の滞留場所の確保や表彰式等の運営を円滑におこなうため自分の自転車で下山させるが、20kmに及ぶ坂を下り続けるため、下山のための誘導員と車両、待機医療班、状況把握の連絡等の体制を敷き、安全確保に相当な経費を要することが挙げられる。開催回数は交通規制を実施することもあり年1回となる。



乗鞍大会会場



乗鞍名物大雪渓を行く

■ロングライド

ロングライドとは一般公道をコースとし、道路交通法を遵守して走るサイクリングである。交通規制はおこなわないが、主催者が参加者をおおむね30名以上を募集して開催する場合は、参加費徴収の有無を問わずコースの所轄署に事前相談する必要がある。

30年以上前から開催されている160kmを8時間で走る「センチュリーラン」といわれる形式のほか、

最近では「グランfond」と言われるおおむね100km以上を走るサイクリングも開催されている。これらはサイクリングではあるが、走行時間が長いためにスタートは早朝になり、前日受け付けをする場合もある。参加者の安全管理にかかる経費はコースの長さ、参加者数の増加に伴って増える。



福岡県 CA センチュリーランの親子ゴール

■シティ型サイクリング

本会が開催する毎回1000名以上を集める東京シティサイクリング等、大型のシティ型サイクリングは、参加者の自転車を使用し、その地域や周辺在住者が手軽に参加できるため、多くの参加者が期待できるが、参加者数に比例して交通渋滞の解消策や安全管理対策の業務、経費が増加する。コース周辺の地域への協力依頼、所轄警察署への説明等、相当な準備期間が必要なので、おおむね年1回の開催となる。



東京シティサイクリング 都庁スタート地点



東京スカイツリー前

■ポタリング

ポタリングは自転車でその地域を散歩するという形態から地域の交通状況、歴史、名所、味処を熟知したツアーリーダーがコースを引率していく形式となるので、参加者数は数名～40名程度となり、参加総数を期待するなら定期的に開催することが望ましい。使用自転車は参加者持参のほか、地域外の者でも気軽に参加できるようにレンタサイクルを用意しておくが良い。

この形態のデメリットは、資質あるツアーリーダーを常に確保していくことやレンタサイクルの整備および管理に経費を要することである。



東京下町ポタリング

■ツーリング

郊外の40～60kmの風光明媚なコースを、比較的低速度に設定して開催するイベントである。スタート、ゴール地点を同一箇所として昼食や休憩箇所は景色の良いところに設定し、休憩の滞在時間も余裕



房総半島菜の花サイクリング（千葉県サイクリング協会）

を持たせ、おおむね 200 名程度の規模が多い。安全管理にかかる経費は他の大会と同様である。

■その他のサイクリングイベント

①ガイド付きツアー

主に郊外もしくは山間部に近いエリアで、自転車によるトレッキングをガイドが引率しておこなうサイクリングで、里山ツアーなどといわれているものと、ガイドにより東京の下町や山の手、京都の観光地を巡るなどの観光地ツアーがある。参加者数は里山ツアーは 10 名～ 20 名、観光地ツアーはコースが混雑したところが中心となるので数名となり、双方とも年間を通して受け付け、催行されている場合が多い。使用自転車は参加者が持ち込む場合もあればレンタルする場合もある。

②耐久レース（エンデューロ）

ほとんどが自動車用のサーキットを借り上げておこなわれる。開催時間はおおむね 10 時間～ 4 時間で、5～6 名でチームを組み計測チップをバトン代わりに所定時間内の周回数を競うタイプと、年齢、性別、車種、経験によるカテゴリーごとの個人レースを時間を区分しておこなうタイプに分かれる。

参加者はサーキットに長時間滞在するので周辺のコンビニ等で飲食物の調達をする傾向が強く、参加



7 時間耐久レース（袖ヶ浦サーキット）

者数が 1000 名を超える大会となれば地域振興に寄与するイベントとなる。

③レース

JCF が公認するロードレースや MTB 大会は JCF 登録選手部門がメインレースとなるが、一般のレース愛好者のレース部門を併催し、参加者が多く集まる大会もある。

④集合ラン



渡良瀬ミーティング（関東甲信越サイクリング協議会）

主催者が定めた集合地点を目指して参加者が自宅、もしくは主催者が定めた各地の拠点からサイクリングしながら集まる形式のサイクリング。参加者が集合した後のイベント内容は、イベント開催の目的によって異なる。

3.JCAのサイクリングイベント紹介

■東京シティサイクリング

このイベントは、競輪収益金の補助を受け、自転車の持つ環境、健康などの有用性をアピールすることを目的とし、耳目の集まる東京で開催している。契機となったのはフランスで興ったカーフリーデーではあるが、2012年にアメリカ・ニューヨーク市で5万人近い参加者を集めて開催されている「バイクニューヨーク」と姉妹提携をおこなった。現在までは交通規制が適わなかったため1500～3000名の参加者数であったが、JCF、JTUや各関係機関と連携し、交通規制を伴う数万人規模のイベントを目指している。

有用性をアピールするためには、多くの参加者があって目的が達成されるので、魅力があり、かつ参加者の集合解散のしやすさも合わせたコースの設定、申し込みしやすい参加費の設定、安心して参加できる安全管理の充実に留意している。

平成25年大会の約43kmのコースは、集合を東京都庁都民広場にし、都庁第一庁舎前をスタートして甲州街道を横断。代々木公園を抜けて原宿駅傍から表参道を通り、青山墓地を経て国立新美術館を迂回。さらに東京ミッドタウンを経由し、六本木交差点からは正面に東京タワーを見ながら進み、東京タワー直下のエイドステーションを経て愛宕山、新橋、築地から勝鬨橋を渡る。晴海大橋からお台場地区を回って木場をかすめ、正面に東京スカイツリーを見ながら北上し、墨田区役所のエイドステーションを経て隅田川左岸を南下。両国橋を渡って人形町、日本橋、大手町を経て、パレスサイクリングコースとして自転車天国となっている皇居前の内堀通りを経由し、官庁街の霞ヶ関、虎ノ門、赤坂を通って青山通りから、ここも自転車天国となっている明治神宮外苑外周道路の絵画館前でゴール、という、東京在勤者でも普段は間近に見られない非日常を味わえる見どころを盛り込んでいる。

参加者の半数以上が東京都民で自走参加だが、マイカー参加の家族連れや遠方参加者でもスタートとゴールは4km程度の距離であり、集合場所まで、または解散後のマイカーまでの移動負荷も抑えられている。

このイベントは都市部で開催されるため、コース管理は各所の定点立哨員によるコース誘導に加え、参加者の間に適宜配する走行スタッフと機動力のあるオートバイの走行管理員を併用するほか、AED携行の自転車も含めた救急スタッフ、常駐医師・看護師、回収車、自転車メンテナンス車を配し、参加者の移動状況を把握するため先頭、中間、最後尾のスタッフがGPS発信機を携行するなどの安全管理体制を敷いている。

■Mt.FUJIEコサイクリング

地球温暖化等の環境問題について、参加者に身近に環境問題を認識させることを目的として、日本の自然の美しさの象徴である富士山麓をコースとし、絶えず富士山が視界に映るよう、富士山麓を左回りに一周するサイクリングで、前日にはエコプログラムも展開するが、約116kmというコースからロン

ガイドに区分されるイベントで、これも競輪収益金の補助事業である。

開催趣旨が「エコ」であるため、初日に環境に関するトークショーなどのエコプログラムも併催している。

コースは山梨県富士吉田市の、大規模イベントにも使用できる富士北麓駐車場を始終点とし、富士吉田市、朝霧高原、富士宮、裾野、御殿場、籠坂峠、山中湖と富士山を左回りに一周する。また、116kmは無理という参加者のため、河口湖を回る24kmのファミリーコースも用意されている。

富士山一周コースは7カ所すべてで異なる食料を提供するエイドステーション、グループ走行に対応する走行スタッフとオートバイによる走行管理、進路を案内する定点立哨員、移動救急スタッフ、常駐医師・看護師、回収車を配し、参加者の移動状況を把握するため先頭、中間、最後尾のスタッフがGPS発信機を携行するほか、走行スタッフ、オートバイからの各種情報をまとめて指示を出す情報センターを設置し、安全な大会運営をおこなっている。

■全日本マウンテンサイクリングin乗鞍

乗鞍岳の長野県側から岐阜県側に通じる自動車道路が整備されたことにより、乗鞍高原エリアが滞在型から通過型観光地となったため、地元からの地域振興や活性化の要請を受け、本会が競輪の補助金と地元宿泊関係者等の協力を得て1986年に第1回を開催。10年後に競輪補助事業からの自立を経て、平成25年現在で28回を数える。この大会の特徴は、国内で最も歴史のあるヒルクライム大会の一つで、ゴール地点が標高2720mと国内最高であり、大会規模は富士山スバルラインのヒルクライムに次ぐ規模であり、ヒルクライム愛好家からは国内最高峰と評価されている。

開始当初は数百名だった参加者は回を追うごとに増え、現在では4500名の募集人員を大幅に上回る状況となっている。

開催時期は、多くの集客を獲得するため夏休みが終わる直前の8月最終週の土日に開催されていたが、永らく募集人員を大きく上回る状態が続いているため、平成26年から9月第2週土日に変更される予定である。

■渡良瀬ミーティング

全国各地の都道府県サイクリング協会は年間を通して様々なサイクリングイベントを主催している。スタッフの方々は一般社会人として元々サイクリングが好きでサイクリング協会に所属しているにもかかわらず、準備を含め貴重な休日をイベント開催執務のため潰されてしまい、せっかくの休日で好きなサイクリングを楽しめない、という問題を解消する方策を検討した。関東10都県のサイクリング協会の有志が等しく集まれる場所が栃木、茨城、群馬、埼玉の各県に接する渡良瀬遊水地であることに着目し、各協会の催事閑散期である4月第2週の日曜日のお昼12時に、自転車に乗って集合写真を撮影するだけの催事内容とし、いわゆる集合ラン形式で、各自の自宅から集合場所までの移動方法は各自の自己責任による、という催事を企画し、2009年（平成11年）に試行し、翌年から正式催事として毎回500人程度が参加して開催されている。

地域活性化に資するサイクルイベントとは？

2013年のキーワードは「ジモト」

岩手・北三陸を舞台にしたNHK朝ドラ「あまちゃん」が大ヒットし、「じぇじぇじぇ」が流行語大賞に選ばれた2013年。「あまちゃん人気」は、政治・経済・文化と、あらゆる面でこれまで東京の後塵を拝してきた地方でも、切り口次第では、地域色を強み・資源に転化して自らを全国区レベルにブランド化できることを示した好例と言えるだろう。

また同年秋には、地方に残る「里山」がマネー中心社会のもろさを補い、安心と安全を提供すると説く本『里山資本主義』（藻谷浩介著、角川書店）がまたたく間に15万部を記録。地方、地元から日本が元気になっていくという希望を示した。2013年のキーワードは、まさに「ジモト」と言えるだろう。

こうした動きは大局的には、日本社会が、長らく続いた大都市一辺倒から、地方分散、地域主導を通じた都市と地方の併存へと緩やかに変化しつつあることの表れ、とみることができる。この変化の中では、地方から都市への一方通行ではなく、地方と都市を相互に行き交うヒト・モノ・カネの流れが活発化していくことが予想される。

これまで「東京から遅れた場所」という低い自己評価に甘んじてきた地方が、今自らの強みや価値を再認識し、それを地域づくりに結び付ける動きが興っている。着地型観光やグリーンツーリズム、そして現在各地でさかんに実施されている、地域密着型のサイクルイベントもまた、そうした取り組みの一つといえる。

地域活性化に資するサイクルイベントの条件

地域密着型のサイクルイベントでは、その担い手が地域である以上、地域活性化に貢献することが目指される。そのための主な条件を整理すると、以下のようになるだろう。

1.地域の資源を活かしている

各地方には魅力的な観光資源がたくさん眠っている。自然の絶景はもとより、固有の植物、田畑が広がる里山、宿場町のような古い町並み、郷土料理、特産品、温泉、文化芸能、伝統建築、昭和レトロ（ロー看板、旧車など）、廃墟、鉄道、工場……。そのジモトにとっては当たり前でも、都会の住人にとっては新鮮で、新たな発見や刺激をもたらしてくれるものが必ず何かしらあるはずだ。

そしてそれらは、中途半端に都会化した地方都市よりも、戦後の高度成長の波に乗り遅れたような過疎地や、公共交通機関の便の悪い「陸の孤島」にこそより多く眠っているはずである。そうした「地域の資源」を資源として認識し、ブランド化することが、観光客を誘致するうえでは重要になる。

2.地域が担い手であり、目的が共有されている

地域活性化に貢献するイベントの主要な担い手は地域社会である。そこでは主催者がいかに地域を巻き込んでいくかが問われる。観光協会やNPOらが主導し、行政や企業、住民を巻き込んでいくのは一

一般的な運営の姿といえる。

「グルっとまるごと 100km サイクリング」(長野県栄村)では、沿道の農家らが自主的にエイドステーションを立ち上げ、参加者をもてなす。「イベントを通じて地域を盛り上げよう」という目的が地域内で共有されており、しかも、イベントに参加することが地域にとっての楽しみにもなっている。地域密着型サイクルイベントの成功例の一つと言えよう。

目的が共有されている事例では、著名なヒルクライム大会が「地元を全国にPRしたい」との目標を掲げることで、大会運営を盛り上げているということもある。

とはいえ、ノウハウがないなかで、全てを自前で運営するのは難しい場合も考えられる。そうしたときには、コース設定や全体の管理などといった専門性が求められる業務に関して、ツアー会社や自転車店に担ってもらうという方法もある。また、外国人観光客を積極的に誘致したい場合には、ビジネスパーソンとして海外赴任を経験したことがある人材をその地域で発掘し、通訳として活躍してもらうというアイデアもある。

3.地域が利益を享受する

イベントを通じて参加者が地域を訪れることで、参加費に加えて宿泊費、食費などの支出がもたらされる。1人につき数千円～1万円前後の参加費は、運営経費を差し引けばほとんど利益として残らない可能性もある。そのため、参加者が気持ちよく地域にお金を落とすための工夫が必要である。

例えば「北アルプス山麓グランフォンド」(長野県大町市)では、同市で毎年おこなわれる「北アルプス三蔵呑み歩き」の翌日を大会日に設定。参加者は前日から家族とともに現地入りし、地元の酒蔵を飲み歩くイベントを楽しむことができる。イベント参加や宿泊を通じた経済効果が期待できる仕組みと言える。

また、大会スタッフもボランティアに加えて、例えば通訳やガイドなど、高い技能を有する業務を担う人に対しては報酬を支払うことで、地域に利益が還流されるだけでなく、スタッフにも責任感が生まれ、サービスの質の向上が期待できる場合がある。

4.リピーターを大事にする

こうした地域密着型のイベントでは、概してリピーターの比率が大きい。自然の豊かさや食の魅力はもちろん、都会では味わえない地方の手厚いもてなしに魅かれて繰り返し訪れる「固定ファン」が少なからずいる。そして、リピーターによる口コミは、新たな参加者の誘致につながる、何にも勝る宣伝となる。リピーターを飽きさせないよう、毎年コースを工夫したり、リピーターの意見を吸い上げながら運営に反映させたりする、といった心配りも必要である。

もっとも、実際には地域の資源は千差万別であり、イベントの運営に求められる要素も上記に限らずケースバイケースだ。自分の地域ではどんな形で、地域と参加者が楽しめるサイクルイベントを実現できるか、ということ、この後の事例紹介を参照しながら知恵を絞っていただきたい。

事例紹介①女性対象のサイクリングイベント

近年、女性を対象とした自転車の取り組みやイベントが急増している。主に主催しているのは、自転車業界や、観光地、メディアなどだ。自転車業界にとっては、近年女性の自転車需要を増やすことが業界の拡大の必須条件となっており、試乗や女性の自転車への定着を促す仲間作りを狙ったイベントなどを開催している。自転車を使った旅で集客を狙う観光地にとっては、旅行客の多くは女性であり、さらに周遊し飲食や買い物をするのは女性客であることから、女性が重要なターゲットとなる。また、女性を対象としたアンケートによると、自転車への興味が非常に高いという結果が出ており、メディアも読者サービスとしてイベント等を企画しているということだ。コースや企画の内容が女性に合わせて設定されていることから、参加のハードルも下がり、女性同士で興味を共有する機会を持ち、気兼ねなく楽しむことができるため、自転車に興味を持つ女性たちには歓迎されている。

もっとも一般的なのは女性を対象とした走行イベントである。通常のイベントよりも走行スピードを遅く、休憩時間を多く見積もり、距離を短めに設定しておこなう。男性より平均スピードは遅く、時速15km程度のことも多い。設定を誤ると、ゴールに間に合わなくなったり、「速すぎる」「十分な化粧直しや買い物の時間が持てない」などという不満が残ることもあり、注意が必要だ。サイクリングの第一の目的は走行ではなく、めぐっていくスポットになることが多く、立ち寄りスポットでの滞在時間が走行時間を大きく上回ることも少なくない。走行距離が20kmに満たないコースでもスポットに魅力があれば、参加者の満足度は高いようだ。観光地では、食事や休憩、お土産の購入をしてもらうことが重



南房総で開催した女性限定サイクリング



走行の途中で地元の幸を味わう

要なポイントになることもあり、女性の好みに合ったスポットを安全に走行できる道でつなぐ魅力あるコースの提案に力を入れている。

ビギナーを含めた女性限定で走行イベントをおこなう場合は、参加者間の走行速度に大きなばらつきがあり、自転車に不慣れで、トラブルへの対応ができない参加者が多いため、ケアできる能力のある十分な数の随行スタッフやサポートカーの確保が必要となる。確保できない場合は、参加者の同伴という制限を付けたうえで、男性の参加を受け入れ、走行管理を手伝ってもらうことが多い。

過去の走行イベントの例を挙げると、朝日新聞が主催し、ジャイアントが協力し、希望者の体に合ったスポーツバイクを貸し出しして、30名ほどの定員で南房総で50kmほどの女性限定サイクリングを開催したケースがある。自転車初体験の参加者も多く、スタート前にフィッティングと十分なレクチャー、乗車練習をし、走行中は自転車と車とで随行、休憩時には声かけをし、状態を確認するという徹底したケアをおこなった。参加者の走行スピードに大きな差が生じ、参加者が大きくばらけてしまったのだが、千葉県サイクリング協会の協力も得て、随行スタッフを確保したため、最後尾の参加者までしっかりとケアすることができた。立ち寄りスポットは、小さなレストランを貸し切りランチを提供、道の駅や公園で自由に休憩を取るというスタイルだった。参加者の満足度は非常に高く、イベント後の完全なフォローはできていないが、これを機にスポーツバイクを購入し、自転車を始めた参加者は多かったようだ。同様に朝日新聞が兵庫でおこなったサイクリングでは、バスで大阪から参加者を自転車とともにピックアップし、安全に走行できるエリアで周回コースのサイクリングをおこなった。講師に人気ショップのスタッフを招き、随時レクチャーを挟んだ。食事は休憩スペースを確保し、カフェからカレーを運びふるまうというスタイルだったが、こちらも参加者の満足度は非常に高かった。この2例の参



朝日新聞が兵庫でおこなったサイクリング



休憩時に振る舞われたパンに、思わず手が伸びる

加費は3,000円で、経費をカバーできるような収入源とはならず、読者サービスとして経費の大半を主催者サイドが負担し、開催した事例であり、継続的開催を望むことはできなかった。ケアできる人数は限られており、参加者の人数を増やすこともできず、参加費を上げると敬遠されるため、参加者からの収入はあまり見込めない。女性の快適性を叶え、バックアップを厚くするためには、経費負担をする主体の存在が必要となってしまう。

小規模の開催例としては、紀の川エリアのモニターサイクリングがある。参加者はケアできる10名程度に限定、地域のサイクリストや、地域で養成中のサイクリングガイドがスタッフとして随行した。走行距離は20～30km程度で、4～6つほどのスポットに立ち寄っている。エリアのレンタサイクルを利用することが条件となり、参加費はレンタサイクル利用費に当たる1,000円のみを徴収。ランチやお土産、立ち寄りスポットの費用は、地元店舗や農協などの協力を得ながら、主催者が負担した。季節に合わせ、フルーツ狩りや、直売場での試食、果樹園への立ち寄りなども盛り込み、地元色を強く打ち出しておこなっている。このスタイルであれば、華々しいサイクリングではないが、予算の規模も小さく、十分継続も可能であろう。この企画の目的は、特にビギナーの女性たちに推奨コースを走ってもらい、率直な感想を聞き、環境の整備に活かしていくこと、走行中の撮影をおこない、サイクリング風景のビジュアルを今後の地域のPRに活用することの2点だ。こういった企画を多数おこなうことで、地域に自転車のイメージを定着させ、地域のひとたちの理解も得やすくなっていくというメリットもある。参加者から地域に暮らす担当者では気がつかない指摘を得られることもあり、得るものは大きいようだ。その他の最近の事例としては、ブリヂストン・サイクルが女性を対象にレクチャーや、自社の自転車を貸し出しているサイクリングやツアーをおこなっているケース、日本旅行が女性を対象とした旅の



紀ノ川に沿ってレンタサイクルで走行



途中でフルーツ狩りを楽しむ



女性対象イベントにスイーツは欠かせない

パッケージの中に自転車のシリーズを作成し、企画したツアーやスイーツライドなどがある。ここではホダカの協力を得て、スポーツバイクの貸し出しもおこなっている。各地でショップ単位の女性サイクリングが企画されているほか、女性たちが自主的に企画しているケースも生まれている。

自転車に興味がある女性たちの交流イベントも増えている。多くはレストランやカフェなどを会場に、飲食をしながら女性たちが情報交換をするスタイルで、講師によるメイクやファッションなどのレクチャーが盛り込まれることもある。主催は自転車イベント、自転車ブランド、OVEのような自転車の施設、デパートなど様々だ。女性向けのイベントを開催するためのスタッフが揃えられない場合でも開催でき、目的としては自転車に興味を持つ女性を増やすこと、主体となるイベントや施設のファンを増やすことがあるようだ。

近年自転車を楽しむ女性の数は増加しており、その影響からもまた、今後の増加が予想されている。旅好き、スポーツ好きな女性たちが自転車を使って観光をするようになれば、国内でも、新たな旅の需要が充実してくることになるだろう。今後の女性にとっての自転車の環境が充実することを期待すると同時に、女性たちの動向に注目していきたい。

事例紹介②街中観光のサイクリングイベント

東京サイクリング協会の活動行事の一つとして「東京いいとこ自転車散歩」がある。これは、平成4年（1992）理事有志の雑談の中で企画として立ち上がったものであり、以来20年間にわたって80回以上続いている。

名称については、ポタリングに代わる言葉を探してその場で議論して検討して決められた。

- ・趣旨として、会員が気楽に参加できる行事を企画しよう。
- ・そのためにも参加申込を必要としない、参加費も徴収しない。
- ・集合・離脱も自由とする。
- ・フリーランと称している。
- ・走り方として、特に班編成等を決めず最後尾の担当だけを全員で確認して、他のメンバーは自由な順序で走行する。
- ・分岐点では、後続を確認して必要に応じてその場に残るようにしてコースを誘導する。（東京いいとこ方式）
- ・場合によっては、コース誘導のために最後尾を確認するまで居残る人間を設定する。
- ・担当者は、テーマを決めてコースを設定して公表・実施する。
- ・走行距離の目安としては、30～40km程度で日帰り5時間以内。
- ・基本的に東京都内を限定。
- ・行事を続けていくなかでモデルコースが作れ、可能であれば本の形にまとめて出版できればよい。

これまでの実施一覧を26～27ページに示す表に整理した。（表2）

これまで実施してきた結果として、コースの設定にもよるが、休日の都内は結構走りやすい。各々の担当者の個性（趣味・趣向）によって、バラエティに富んだコースが作られる可能性がある。惜しむらくは、現在までのところ未だコース設定・担当者が限られており積極的な提案を期待したい。ただし、例えば山手線一周の際には地域的に土地勘のある人間が区間ごとに積極的に先導するような例が見られ新たな発見があった。多人数で走行する際の技術が確立されつつあり、会員（特に指導者クラス）に周知されてきている。

このことが、東京シティサイクリング等のイベントにおいてもスタッフとして反映できるようになっている。



万年橋でくつろぐ参加者

[目的]

- ・参加者の増加ビギナー、新入会員・個人会員（クラブ未所属会員）へのサービス
- ・個人会員の組織化や仲間作り（新しいグループ・クラブ）
- ・外部へのPR、モデルコース作り（出来れば出版まで）
- ・趣味の拡充企画の多様化（異なる世話人、その主張を尊重）

[運営基準] 〈参加しやすく！〉

- ・事前の申込不要、参加費不要（ただし食事・入場料は自弁）
- ・無理のないコース。走行距離35km以内を目標とし、走行時間は5時間以内。集合地は、鉄道（輪行）や、主要道路に近くわかりやすい駐輪可能な場所が望ましい。スタートは10時前後とする。

[参加資格と責任]

- ・会員以外の参加者は会員が推す者のみ。各自の責任で走行・行動。JCA総合保険のみで当然非会員にはなく、TCAは責任を取らない。
- ・非会員には仲間作りの点だけでなく、保険の面からも協会に入会することを勧める。

[担当世話人] 〈フリーラン〉

- ・担当者はコースを案内するが、参加者は必ずしも一緒に行動しなくとも良い。途中参加も中途離脱も別行動も自由だが、必ず担当者に連絡すること。基本的に団体走行でなくガイドするだけである。

[実施日と広報担当者]

- ・コースリーダーの都合で実施日を決める。ただし、広報期間の余裕をもって担当役員と打ち合わせる。広報はTCAニュースを原則とし、外苑・パレスでのPRも工夫する。

[その他]

- ・現段階では、コースの設定を東京都内に限定する。
- ・雨天中止を原則とする。ただし、担当者が集合地に赴き参加者がいる場合には、判断して実施しても良い。

[備考]

- ・担当者が偏らないことで担当者の趣味・興味などが企画に反映することが望ましい。例えば歴史嗜好・写真好き・美術愛好・花好き・俳句など。
- ・基本的に費用がかからないことが望ましいが、必要な経費の内容を事前に広報する。
- ・スタート前にメンバー紹介、コース紹介、諸注意、伝達事項などをすることが望ましい。
- ・法規遵守、道徳重視、団体走行の工夫など精神的技術的なレベルアップに努める。
- ・JCAインストラクターは率先して世話をするだけでなく、相談・応援に努める。
- ・担当世話人は、地図などの配布資料を準備できることが望ましい。調査費1,000円、資料代1,000円を予算として考えている。

| 回数 | 年月日 | 散歩コース | (km) | 人数 | 概要(レポート) | 出発 | 解散 | 担当者 |
|-----------|----------|-------------------------------|------|----|---|-----------|-----------|-----------|
| 第44回 H12. | 4/29(祝) | 「若洲海浜公園でバーベキュー」都立若洲海浜公園キャンプ場 | 16 | | TCA春のサイクリングの集いとして、若洲海浜公園でサイクリングと海を見ながらバーベキューを楽しむ。 | 東京駅日本橋口 | 若洲海浜公園 | 北川 常夫 |
| 第45回 | 7/9(日) | 「第44回全国サイクリング大会in東京」C・Dコースの試走 | 35.0 | 33 | 東京の知事や試走、東京駅へ上野〜浅草〜両国〜浅草〜新大塚〜豊洲〜新大塚〜若洲海浜公園〜南橋〜若洲〜品川。 | パレスサイクリング | 新大塚駅前 | 北川 常夫 |
| 第46回 | 1/8(祝) | 「坂橋七福神巡りと新年懇親会」 | | | 雪のため中止。午後の懇親会のみ14名の参加で開催された。 | 池袋 | 池袋 | 北川 常夫 |
| 第47回 | 4/29(祝) | 「神宮外苑〜若洲海浜公園」(バーベキュー) | 37 | | サイクリングの計画を踏まえて外苑〜若洲までJCAのメンバーと走行した。 | 神宮外苑前 | 若洲海浜公園 | 北川 常夫 |
| 第48回 H13. | 5/5(祝) | 「皇居の堀を巡って北の丸〜江戸城登城」 | | | 皇居の堀を巡って北の丸の科学技術館の自転車月間中央大会へ出た。 | 協会事務局前 | 科学技術館 | 北川 常夫 |
| 第49回 | 8/12(日) | 「東京サイクリングのコース下見」 | 10 | | 雨天中断 外苑〜都立前〜外苑まで足つがりのため解散した。その後、有志で12名参加して夢の島公園まで走った。 | 神宮外苑CC | 夢の島公園 | 北川 常夫 |
| 第50回 | 12/9(日) | 「忠臣蔵300年の史跡巡り」 | 30.0 | 30 | 忠臣蔵300年に関連史蹟と吉良邸跡から泉岳寺までの引き上げコースを巡って | パレスサイクリング | パレスサイクリング | 北川 常夫 |
| 第51回 | 1/6(日) | 「坂橋七福神と周辺の富士塚巡り」と新年懇親会 | 24.0 | 45 | 坂橋七福神と周辺の富士塚をチェックし、その後池袋区民センターで懇親会 | 池袋駅前 | 池袋 | 北川 常夫 |
| 第52回 H14. | 4/29(日) | 「東京サイクリングのコース下見」とバーベキュー | 32.0 | 55 | 新コースの確認。越中島を通過し夢の島へ行き若洲のバーベキューに合流。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第53回 | 7/28(日) | 「調布七福神巡り」千住〜岩淵水門を往復 | 30.0 | 25 | 千住大橋から岩淵水門まで上流へ左岸・右岸を往復 | 南千住駅 | 天王公園 | 北川 常夫 |
| 第54回 | 10/27(日) | 「都心の山巡りと葛巻」パレス〜上野〜日比谷〜三田 | 30.0 | 14 | 皇居本丸、御蔵山、見越山、右京山、摺鉢山、三笠山、水準原点、愛宕山を回り佐近前会長の導で三田谷へ行く。 | パレスサイクリング | パレスサイクリング | 北川 常夫 |
| 第55回 | 1/4(土) | 「池上七福神と湧水巡り」 | 16.0 | 25 | 大井・大森の水源と木門寺周辺を回り呑川沿いに蒲田へ | 大井町駅西口 | 蒲田駅 | 北川 常夫 |
| 第56回 H15. | 4/29(日) | 「荒川河口の緑道巡り」新大塚〜葛西〜船堀〜若洲 | 28.0 | 25 | 荒川両岸橋・葛西親水公園・中川船着場資料館・元八幡を経て若洲キャンプ場へ。 | 新大塚駅前 | 若洲海浜公園 | 北川 常夫 |
| 第57回 | 8/3(日) | 「中川に沿って」東大島〜平井橋〜葛西城址〜木根川橋〜東大島 | 30.0 | 22 | 炎天の中、中川に沿って左岸・右岸を走る。 | 東大島駅前 | 東大島駅前 | 小川 和也(北川) |
| 第58回 H16. | 1/4(日) | 「調布七福神巡り」=新春初顔合せラン | 22.0 | 45 | 野川サイクリング道路・深大寺など武蔵野を走り三鷹市コミュニティセンターの懇親会場へ | つじヶ丘駅前 | 三鷹駅 | 近藤 隼人 |
| 第59回 | 10/24(日) | 「浦安郷土博物館〜ディズニースイ〜シー」 | 30.7 | 25 | 浦安の町と郷土資料館へ行きディズニースイ〜シーを回る。 | 東大島駅前 | 東大島駅前 | 小川 和也 |
| 第60回 H17. | 1/9(日) | 「東京十社めぐり」=新春初顔合せラン | 32.0 | 44 | 長距離のため後半を割愛し懇親会場の江東文化センターへ向かう。ビデオ映像あり。 | 品川駅西口 | 東陽町 | 北川 常夫 |
| 第61回 | 11/20(日) | 「柿祭り」池袋〜熊谷美術館〜江古田〜光が丘〜大泉 | 15.0 | 27 | 熊谷守一美術館・練馬大根の碑・中里富士塚を經由して柿園で柿を食べべて解散 | 池袋駅 | 大泉 | 磯部 光博 |
| 第62回 | 1/8(日) | 「日野七福神めぐり」=新春初顔合せラン | 16.0 | 41 | 浅川に沿って日野七福神を巡る | 百草園駅 | 平山城址公園 | 北川 常夫 |
| 第63回 H18. | 6/18(日) | 「2006東京サイクリングの新コース試走」 | 35.0 | 13 | 雨の中10数名が集ったので外苑、パレスサイクリングが実施されたいけれど走ってみました。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第64回 | 8/20(日) | 「2006東京サイクリングの新コース試走」 | 35.0 | 29 | 昨年までの夢の島のゴールを外苑〜外苑〜晴海大橋を往復して新しいコースを試走した。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第65回 | 11/26(日) | 「品川・大田の遊歩道(けもの道)に行く」 | 32.5 | 24 | 新芝園緑地の高浜運河遊歩道・羽田道・多摩川サイクリングコースを経て多摩川園 | 田町駅東口 | 多摩川園 | 北川 常夫 |
| 第66回 | 1/8(祝) | 「隅田川七福神巡り」 | 12.8 | 64 | 公園口に集合し寛永寺・小梅下屋敷・東京タワー〜愛宕山〜井伊邸跡〜後楽園〜浅川を經由して分かれまわった。 | 上野駅前 | 南千住 | 小川 和也 |
| 第67回 H19. | 3/4(日) | 「千住から水元公園・柴又帝釈天まで」 | 25.0 | 27 | 足立郷土資料館・葛西用水・水元公園・水元公園・しばられ地蔵 | 北千住駅前 | 北千住駅前 | 佐藤 靖 |
| 第68回 | 8/19(日) | 「2007東京サイクリング新コース試走」 | 43.0 | 26 | 木遣り橋、有明北橋が架かり有明地区まで延長したコースの試走。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第69回 | 9/23(日) | 「荒川ハーブセンター〜ライオンライオン体験走行」 | 74.0 | 27 | 荒川河川敷道路をハーブセンター〜ライオンライオンの体験走行 | 東大島駅前 | 東大島 | 北川 常夫 |
| 第70回 | 1/6(日) | 「東久留米七福神巡り」 | 10.0 | 44 | 湧水池と黒目川・落合川の遊歩道をめぐり駅前の懇親会場へ。 | 東久留米駅前 | 東久留米駅 | 北川 常夫 |
| 第71回 H20. | 7/20(日) | 「2008東京サイクリングコース試走」 | 42.0 | 28 | お台場地区へ戻るようにし、42kmに延長した新コースのチェックと試走をした。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第72回 | 11/24(休) | 「妙正寺川・善福寺川・神田川の三水源を巡る」 | 41.0 | 19 | 雨天が予想され参加者が少なく、かつ雨が降り出したため善福寺川を省略し高井戸で解散。 | 目黒駅前 | 高井戸駅 | 岩佐 康代 |
| 第73回 | 1/4(日) | 「下谷七福神巡り」 | 10.0 | 53 | 上野公園をめぐり、寛永寺・谷中墓地区・元三島神社〜音無川跡〜目黒不動〜下谷七福神を巡る。 | 上野駅前 | 入谷 | 中村 洋一郎 |
| 第74回 H21. | 7/4(日) | 「2009東京サイクリングコース試走」 | 40.0 | 40 | 今年は、船の利用を覚えお台場から2つのルートに分かれました。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第75回 | 11/22(日) | 「桜田門外ノ変」都内の水戸藩史跡めぐり | 33.0 | 25 | 上野駅前をスタート、小梅下屋敷・東京タワー〜愛宕山〜井伊邸跡〜後楽園〜浅川を經由して駅へ。 | 上野駅浅草口 | 上野公園 | 中村 洋一郎 |
| 第76回 | 1/10(日) | 「八王子七福神巡り」 | 18.0 | 42 | 八王子は吉祥天を加えて八ヶ所を巡り、多摩御陵、武蔵野から南浅川・浅川を經由して駅へ。 | 八王子駅 | 八王子駅 | 足利 幸一 |
| 第77回 H22. | 8/15(日) | 「2010東京サイクリングコース試走」 | 42.0 | 37 | 2010のコースについての試走を行った。初めて中央大橋を渡らず豊洲から木場・永代橋をまわる。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第78回 H23. | 1/8(土) | 「江戸六地蔵を巡る」 | 38.5 | 42 | 外苑、パレスの開催の無い土曜日に実施。 | 品川駅東口 | 深川公園 | 北川 常夫 |
| 第79回 | 7/24(日) | 「バーベキュー 2011東京サイクリングコース下見」 | 30.0 | 41 | 外苑から青山墓地・虎ノ門・東京タワー・汐留・辰巳・おさかぜ橋を經由して海浜公園へ行く。 | 神宮外苑CC | 若洲海浜公園 | 北川 常夫 |
| 第80回 | 1/7(土) | 「武蔵野七福神を巡る」 | 14.5 | 47 | 駒込から成蹊大学・中島飛行機引込み線跡の遊歩道を通って太宰治の墓、玉川上水から井の頭公園。 | 吉祥寺駅北口 | 井の頭公園 | 山口 文知 |
| 第81回 H24. | 8/19(日) | 「2012東京サイクリングコース試走」 | 43.0 | 31 | 有明〜塩浜の部分についてコース変更になったこと、試走。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 北川 常夫 |
| 第82回 | 1/5(土) | 「都電に沿って七福神を巡る(雑司が谷七福神)」 | 19.0 | 47 | 四通寺(寛永寺黒門、三ノ輪橋停留所)から都電に沿って走り、雑司が谷公園〜雑司が谷七福神を巡る。 | 南千住駅西口 | 早稲田停留所 | 北川 常夫 |
| 第83回 H25. | 8/18(日) | 「2013東京サイクリングコース試走」 | 43.0 | 22 | 六本木〜飯倉・祝田園〜塩見坂の部分についてコース変更になったこと、試走と動画の撮影。 | 神宮外苑CC | 神宮外苑CC | 中村 洋一郎 |
| 第84回 | 11/17(日) | 「山手線一周」 | 43.5 | 21 | 緑の山手線50周年の節目にあやかり線路に沿って一周する。 | 東京駅丸の内北口 | 東京駅丸の内北口 | 鹿見島 伸樹 |
| 第85回 H26. | 1/5(日) | 「元祖山手七福神を巡る」 | 11.3 | 41 | 前年11月の自転車集会所で、目黒駅に集合して巡る。 | 目黒駅正門口 | 目黒駅正門口 | 北川 常夫 |

事例紹介③ノンビリサイクリングイベント

グルっとまると栄村100kmサイクリング

長野県最北部にある栄村は、豪雪地として知られる人口 2100 人の山村だ。周囲を山々に囲まれ、秘境の趣さえたこの地では毎年夏、風土と急峻な地形を活かしたサイクリング大会が、サイクリストと住民との連携で行われている。

主催者：栄村、栄村観光協会

ウェブサイト：<http://sakae100km.wakka.in/>

開始年：2006年

開催日（2013年）：8月3日（日）

コース：100km、50km（前日現地泊プラン）、40km

※100km・50kmルート

<http://latlonglab.yahoo.co.jp/route/watch?id=488aa035b7d168e1a5464cd5111d847d>

「グルっとまると栄村 100km サイクリング」は、山間に延びる栄村の集落を結ぶように走る山岳サイクリングイベントとして知られている。2011 年 3 月 12 日、同村の直下を震源とする大地震に見舞われて大きな被害を受けたため、同年はサイクリングではなく「自転車によるオリエンテーリング」として実施。しかし翌年から復活し、2013 年は各コース合計で 400 人が参加した。

秘境めざすリピーター

獲得標高 3000m（100km コース）という過酷な山岳サイクリングにはリピーターが多い。50km でも同様である。千葉県内から来た会社員のグループは今回で 3 回目。宿泊・スタート地点の観光地、秋山郷に泊まるのが毎回楽しみという。「栄村での成功を見て、他の地域でも同様のイベントが増えているようだが、これほどの秘境は他にない。温泉、食事、のどかさが魅力」とリーダーは話す。合計 5 人の内、リーダー以外は全員初参加という。

埼玉県から来たという女性は「コースが魅力的。テクニカルだけどのんびり走れるし、景色もいい」と話す。コースは毎回少しずつ変更。100km コースでは約半数がこの女性のように繰り返し参加する常連客だ。



50km コース・スタート風景



沿道で応援する村民



山深い秋山郷の集落。民宿があり、温泉が楽しめる

実際にマウンテンバイクで 50km コースに出走してみた。平坦路は少なく、全体がほとんど上り坂と下り坂で占められているため、脚がすぐに音を上げるハードさだ。それでも谷間にへばりつくような集落、牧場、水が張られた田んぼなどが次々と風景に現れ、飽きさせない。江戸期には飢饉で集落が消えたという栄村だけに、まさに深山幽谷という言葉がふさわしいと感じた。

自転車店が運営協力

大会は年に一度、サイクリストが秘境・栄村を自転車で走り、そして村も観光客としてこれを受け入れてもてなすという、一種の「恒例行事」として続いている。

大会プロデュースを担当する自転車店「輪工房」（千葉県野田市）の田口信博代表は、継続の秘訣を、「楽しみながら続けるために工夫すること」と説く。「人口 2000 人の村なので、参加人数が多すぎても村民が疲れてしまう。参加者数は多くて 500 人程度がちょうどいい」。毎年コースを見直したり、集落ごとに住民が運営に参加するエイドステーション（AS）を設けることを提案したりするなど、工夫を重ねて運営している。

それでも、近年は同様のサイクルイベントが多く開催されることで、参加者数がやや頭打ちになっているのが気かりという。「クルマや鉄道を使わずに自走して参加することで、走行距離が伸び、よりハードな内容を楽しめる。参加者のスキルに応じていろいろな楽しみ方があることを、もっと提案していきたい」（田口氏）。

心意気の自主AS

コース途中に設けられる AS は大会オフィシャルに加え、沿道住民が自主的に運営するものもある。今回、コースの一部が栄村の隣に接する新潟県津南町を通ったため、同町の住民が AS を設営。とれた



沿道住民による自主 AS（新潟県津南町）でひと息

ての野菜などを使ったご馳走メニューがテーブルに並んだ。「宿泊客が来るわけでもなく、お金は地元
に落ちないけれども、心意気で参加者をもてなしたい」と責任者は胸を張る。

大会は震災で痛手を受けた村の復興への願いも込められている。ゴールで参加者にきのこ汁を振る
舞っていた栄町商工会女性部の人「外見は復旧しているように見えるけど、心の復興はこれからとい
う人もいる。村に人が来て、注目してくれることが励みになる」と話す。

栄村の斉藤家富副村長は「500人もまとまって人が訪れる機会は滅多になく、大会は村に経済効果
をもたらしている。自発的にもてなしてくれる村民も多い。しかも大会はレースではないので、参加者も
マナーがよく好感が持てる」と、大会がもたらす好影響を指摘。

村民と作る山岳サイクリングは、地域貢献型サイクルイベントの「ひな形」と言えるだろう。

事例紹介④ロングライドイベント

ロングライドとは、コースの距離が80km以上の長距離サイクリングを指すことが多い。指定の制限時間内にゴールすることを目標に、参加者が各自のペースで走破する形式が一般的である。全国各地で開催されており、その規模は比較的短距離の坂道を駆け上がりタイムを競うヒルクライムと双璧をなす。雑誌「サイクルスポーツ」では例年、4月号で別冊ガイドブックを発行するほどだ。

ロングライドサイクルイベントを大別すると、160km(100マイル=センチュリーマイル)を走る「センチュリーラン(センチュリーライドともいう)」、山岳コースが主体の「グランfond」、200km以上の長距離を走る「ブルベ」に分類できる。

〈その1〉美ら島オキナワセンチュリーラン

「美ら島オキナワセンチュリーラン」は、沖縄本島中部の9市町村にまたがるコースを走るロングライドだ。2010年に始まり、2014年も1月15日(土)・16日(日)に行われ、各コース合計で前年から400人以上多い2005人が参加した。

参加者の内訳をみると、距離別では160kmが755人、100kmが873人、60kmが377人。地域別では県内860人(43%)、県外967人(48%)、海外188人(9%)となっている。海外参加者の出身国は韓国、台湾、香港、中国、マレーシア、米国となっており、とりわけ地理的に近い台湾からの参加



海の上を走る古宇利大橋



女性の参加が多い60kmコース

人数が87人と抜きんでている。

参加者の滞在を重視

主催者は「県外からの参加者は大会当日に沖縄を離れることが時間的に難しく、そのほとんどが翌日以降も県内に観光目的等で滞在していると思われる」と説明している。

そのため大会では、参加者が来沖した際にコース上の各市町村に誘致することをねらい、開催前の早い時点でウェブサイトにも観光スポット、および特産品などの情報を自治体別に掲載。開催当日に配布するパンフレットにも観光PR情報を掲載した。

大会自体も、ASで提供する食事の充実を図るため、積極的に地元名産品を使用。スタート・ゴール会場でも特産物などを販売する屋台ブースを設けた。こうした取り組みにより、参加者からは「もてな



1月で早くも桜（嵐山桜）が咲いている



サポートライダー



700人分のジャンボタコライス



名物・豚の丸焼き



スイーツも大会の呼び物の一つ



試乗ブースも登場

しの心を感じた」「楽しかった」などの感想が寄せられた、と主催者は説明している。

主催者：美ら島沖縄センチュリーラン実行委員会

ウェブサイト：<http://www.cocr.jp/>

〈その2〉北アルプス山麓グランfond

「北アルプス山麓グランfond」は、初開催が2012年9月という歴史の浅い大会である。北アルプス山脈の東の麓、長野県大町市や白馬村など4市町村を結ぶ100km、75km、30kmのコースを走り、獲得標高は1128m（100km）。合計参加人数は2012年が400人、2013年が600人で、東京・名古屋の大都市圏からの参加が4分の3を占めている。2014年の目標参加者数は800人。

開催の背景について、主催者は「地元は北アルプスがそばえ、自然が豊かだが、それだけでは食べていけない。美しい風景を活用して地域へのファンを呼び込むのが目的」と話す。市民でつくる地域の活性化が目的のNPOと、鹿島槍スキー場の運営会社が協力して実行委員会を立ち上げた。

「酒蔵呑み歩き」とセットで開催

大会は、大町市内で行われる有料の利き酒イベント「北アルプス三蔵呑み歩き」の翌日に開催するよう日程が組まれる。こうすることで参加者は前日に現地入りし、家族や友人らと「呑み歩き」が楽しみ、飲食や宿泊で地元にお金が落ちる仕組みだ。

また当日も、参加者の家族らがコース沿道で応援できるようバスツアーが企画されるほか、地域住民が中心となって「食のおもてなし」を充実させる取り組みとして、毎年メニューを変えて「温泉うどん」や「なめこ汁」といった地元の名物料理を参加者に提供。住民参加の機会を上手に設けている。

主催者：北アルプス山麓グランfond実行委員会

ウェブサイト：<http://www.sanroku-ride.com/>



大会風景。9月は残暑も和らぐ



ASで休憩する参加者



ショートコース限定の AS



こちらの AS では季節の野菜でおもてなし

【参加者の意見】 「自転車百哩走大王」事務局・平本雅典さん

以上は主催者側からの視点だが、参加者はこうした主催者の努力をどうみているのか。ロングライド愛好者でつくるクラブ「自転車百哩（マイル）走大王」の事務局を務め、センチュリーランの完走回数が25年間で72回に達するという平本雅典さんは、次のように話す。

ロングライドはサービス過剰！？

「私がセンチュリーランに参加し始めた頃といえば、1990年代初めということになりますが、当時の大会は、各地のサイクリング協会がコアなサイクリストを対象に開催する、多分に冒険的な要素を含むイベントだったと思います。食料の補給や携行、故障時の修理などは自己責任で行っていて、今からすると素朴なサイクリング大会でしたね。

それが最近では、自転車人気を背景に参加者の年齢やスキルが多様化する中で、主催者のサービスはむしろ「親切過剰」と言えるほどだと感じています。参加者のスキルが未熟なために、数十 km しか走ったことがないのにいきなり 100km に挑戦したり、パンクが直せなかったり、そうかと思えばバテて走れなくなったり。主催者が様々なトラブルをケアしていて、それは時代の流れからすれば当然ではあるのですが、反面、参加者が自分のスキルを見極めて挑む余地が少なくなっているとも言えるのではないのでしょうか。

大会で発生するトラブルを予測し回避する以上、主催者としては出来る限りの手を打つ必要に迫られているのが現状だが、そうした努力はベテラン参加者にとってはサービス過剰にも映る。主催者と参加者とで、イベントに求める要素のズレが生じる場合もあるようだ。

「主催者どうしてノウハウ共有を」

こうした問題の解決案として平本さんは「主催者どうしがイベント開催のノウハウを共有できるよう協議会』を立ち上げて、大会の『格付け』を行えば、参加者の目安にもなる」と提案する。

平本さんは別の問題点も指摘する。

「イベントによっては、時に主催者に『走らされている』ような印象を受けることがあります。

どういうことかということ、例えばスタート直後に信号があつて、1回の青信号で数十台しか自転車が先に進めない時、参加者が多いとそこでダンゴ状態になり、後ろの人は数十分も待たされる、というようなことが起こる。また、ASがチェックポイントを兼ねている場合には、頻繁に停車しなければならなくなって、走りづらかったりすることもある」

もっとも、平本さんのこれらの指摘に主催者を貶める意図は全くない。「主催者が大会運営にもものすごい努力を払っているのは知っている。参加者としてはただただ感謝するのみ」と平本さん。指摘にあるような「細かすぎる」問題点は、フィードバックが難しい。しかし、クレーム等の事例を吸い上げ、共有できる「協議会」のような仕組みがあれば、今後の各大会での満足度の向上に役立つかも知れない。

ウェブサイト：<http://members2.jcom.home.ne.jp/daiou160km/>

ブルベは自己責任による参加と非営利を追求

一方、センチュリーランやグランフォンドと異なり、ブルベは参加者の自己責任において出走するという原則が徹底されている。距離は最低でも200kmで、制限時間もタイトである。1200kmの場合、90時間以内に走るとなっており、参加者は食料確保や故障処理はもとより、宿泊場所の確保まで自分で行わなければいけない。

しかも各ブルベの運営は参加者自身で行い、しかも非営利である必要がある。参加費は上限が2500円。沿道の自治体との協力も行わず、純粹に公道でのサイクリングを楽しむのがブルベだ。地域活性化に資することを目的とする大会とは一線を画す運営形態である。

ウェブサイト：オダックス・ジャパン<http://www.audax-japan.org/>

事例紹介⑤ヒルクライムイベント

第4回ニセコHANAZONOヒルクライム

北海道でも有数のリゾート地として知られるニセコで、2010年に始まった比較的歴史の浅いイベントである。距離や高低差は控えめでハードルは低く、初心者でも参加しやすい。大会当日は会場周辺で「くっちゃんじゃが祭り」が開催されており、祭りに訪れた人たちの見送りを受けて走り始めることができるというだけでなく、走り終えた参加者が祭りの出し物を楽しんだり、軒を連ねる出店で、地元の特産品などを味わうこともできる。

主催者：ニセコHANAZONOヒルクライム実行委員会

ウェブサイト：<http://nisekohillclimb.com>

開始年：2010年

開催日（2013年）：8月3日（土）～5日（月）

コース：15.5km／617m

ニセコ HANAZONO ヒルクライムは、2010年に始まった。初回は250人ほどだった参加者も徐々に増え、2013年は600人弱が参加した。さらにこの大会に参加する人が練習のため、事前に同地を訪れる例も増えてきた。

参加者の居住地は今のところ道内が中心で、全体の9割を占めている。同じく道内の上川郡美瑛町で開催されるロングライドイベント「美瑛センチュリーライド」には道外からの参加も多いということで、大会に協賛するトップツアー社が、道外から参加する人を対象としたオフィシャルツアーを企画している（トップツアー社のコメントは39ページに掲載）。北海道や沖縄県で開催される自転車イベントは「行きたいけどなかなか行けない」という人が多いので、その手助けをして垣根を下げる旅行者の果たす役割は大きい。また、公式サイトが日本語と英語の2ヶ国語に対応していることもあり、現地に住む外国人のほか、数は少ないものの海外からの参加もあった（参加者へのインタビューは41ページに掲載）。

ニセコ HANAZONO ヒルクライムは開催が夏休み期間ということで、いつもは個人で自転車イベントに参加する人たちが、家族連れで参加することも見込んでいる。夏期のニセコはアウトドアスポーツ



大会に先立って催されたフォトグラファー砂田弓弦さんの講演



男女の優勝者には、体重分のジャガイモをプレゼント

が盛んであり、大会の前後に楽しむことで必然的に滞在期間は長くなる。ヒルクライムのコースは距離15.5km、標高差617mと、同種の大会と比べてもさほど過酷なものではなく、それも家族連れでの参加を望む現地の意向に合致している。

また、ヒルクライム大会に共通するものとして、距離が短いうえに交通量の少ない山間の道がコースとなっていることで、運営に当たるスタッフが比較的少人数で済むというメリットがある。上り坂が主体ということでスピードが抑制され、大きな事故が起こりにくくもある。

一方、ヒルクライムの大会ではゴール後に同じ道を引き返すのが通例となっているが、ことニセコ HANAZONO ヒルクライムに限ってはニセコアンヌプリ五色温泉にゴール後、そのまま山の反対側に下り、山裾をグルッと回って会場に引き返すことになる。要所でスタッフが誘導し、道案内の看板も設置されているものの、道迷いの可能性が皆無とはいえない。もちろんスタッフが先導するわけでもなく、下り坂でのスピードコントロールは各自に任されている。道民特有のおおらかな気質が反映した運営といえるものの、事故が発生しないか少々気がかりではある。

なお概要に記したとおり、この大会は地元の祭りと同時に開催されるため、大会参加者に向けた地元の「おもてなし」が、特に意識することなく自然になされている。参加者側からしても祭りということで、地元の人たちと気軽に交流できる場となっている。加えて男女優勝者への賞品が体重と同重量のジャガイモというのも、土地の特質をうまく生かした試みといえよう（大会主催者へのインタビューは43ページに掲載）。

オフィシャルツアーを企画しているトップツアー社のコメント

トップツアー社では海外への送客、国内での送客、海外からの誘客という3つの柱を立てて、自転車に限らず送客と誘客の両方を手がけている。今のところ誘客の割合は少ないものの、海外からの誘客には最も力を入れている。それを自転車と結びつけることについては、まだ課題があるというのが現状である。

海外からの誘客における課題は、国内の受け入れ態勢が2層に分かれていることである。東南アジア、特に中国や韓国からの旅行者は、在日の中国人や韓国人が提供する格安のツアーで日本に来ている。国内の旅行会社は旅行業法に準拠しているため、万が一の補償まで度外視したツアーを提供するわけにはいかず、価格面で対抗することはできない。もちろん高額な費用を払ってくれる富裕層も存在するため、国内の旅行業者はもっぱらそちらを対象とすることになる。これが2層に分かれているという意味である。

とはいえ格安のツアーは価格を下げるために品質を犠牲にしている側面もあり、今はこちらを利用する外国人旅行者も、次第に不満や不安を募らせていくことが考えられる。それによって旅行者の伸びが頭打ちになるのか、あるいは国内の旅行業者が提供する高品質のツアーに移行してくれるのか、そこが業界の関心事となっている。現状においては観光庁が招聘する国際交流事業や大型のクルーズ客船、海外に多くの拠点を設けている企業が日本に送客する際のツアーを組んだりすることが、海外からの誘客の主な中身といえる。

富裕層が対象となるツアーに、自転車を組み込んでいく可能性も十分にあると考えている。どのように具体化を図っていくのかは検討の余地があるものの、例えば日本人旅行者の場合、今では観光旅行プラスアルファで、自分なりのテーマや興味関心を持って海外旅行をするスタイルが当たり前となっている。近い将来には海外、特に東南アジアからの旅行者も、同じようなスタイルに変わっていくものと思われる。そういう意味で国内の自転車イベントに参加する、あるいは日本国内を自転車で巡るといった需要は増していく。特に韓国と台湾は急速に自転車の乗用環境が整備されていることもあって、可能性は高い。

イベントへの参加を目的とするツアーでは、空港からの現地までの移動や宿泊先の手配を含め、パッケージとして提供することで外国人旅行者のニーズに応えている。自転車を携えての移動だとさまざまな制約が生じるため、そこをケアすることで動きやすく、イベントに参加しやすくすることを意識したものだ。このようにして利便性を向上させ、さらにイベントへの参加という付加価値を付けることで、ツアーの料金がある程度高くなっても対抗できるようになる。

イベントの主催者も、海外からの参加者に対するケアができるといいだろう。まずは言葉の問題が大きいため、イベントの告知や案内を多言語に対応させていくことを手始めに、宿泊にしても相部屋の習慣がない海外からの参加者のためには、個室を用意することも必要となる。もちろんこれらに関しては旅行業者がノウハウを持ち合わせているわけだから、主催者と旅行業者が共同して取り組めばいい。そうすれば海外に限らず地元以外の参加者が増加し、宿泊や食事などを通じて地域経済に寄与する結果にもなる。トップツアー社が協賛するニセコ HANAZONO ヒルクライムにおいては東京から参加するオフィシャルツアーを企画し、道外からの参加者を増やすことに貢献した。

現地まで車でやってきて日帰りで参加することが多い自転車イベントの現状に対し、北海道で開催されるこのイベントは、地元の人以外は航空機をはじめとする公共交通機関の利用がメインとなる。また、開催が夏休み期間ということで、いつもは自分だけでイベントに参加する人たちが、家族連れで参加することも見込まれる。しかもこの時期のニセコは、アウトドアがとても盛んであることも見逃せない。となるとイベントの前後にこれらを楽しむため、滞在期間が長くなることも想定できる。ヒルクライム自体はさほど過酷なものではないため、それも家族連れでの参加という実態に見合っている。イベントへの参加を旅行業者がサポートする意味合いも大きい。北海道や沖縄は「行きたいけどなかなか行けない」人が多いので、その手助けをして垣根を下げるのが旅行業者の役割となる。

海外からやってくる人たちには、日本ならではの魅力が詰まったイベントへの参加を勧めたい。例えば富士山のように世界遺産に選ばれた場所なら、外国人にとっても魅力的なのではないかと考えている。自社で手がけているものとしては立山のアルペンルートを舞台としたヒルクライムがある。普段は自転車で走れないコースなので、それが他に代えがたいアピールポイントとなる。参加費にはエントリー費のほか宿泊費と食費、ゴール地点からの交通費なども含まれているため高すぎるといえることはないのだが、今年はもう少し下げたいところ。警察から示された道路使用の条件によって200人に制限していた参加者数も、できるだけ増やすようにしたい。

旅行に関して情報を得たり予約を取ったりするだけであれば、情報社会においては個人でもできることなので、旅行業者しかできないような内容、場所、機会を提供することが使命となっている。そのためにも自転車の場合、わかっている人間がサイクリストのかゆいところに手が届くような内容に仕立て上げなければならない。大きいのは移送（輸行）の問題で、持ち運ぶにしる事前に送るにしる試行錯誤がなされている段階なので、そこをどうサポートできるかが課題だと思っている。メンテナンスなど走行中のサポートは専門のメカニック、場合によってはプロ選手に同行してもらうこともあり得る。事前の下見も必須で、コースの状況を旅行業者がきちんと把握したうえでツアーを行わなければならない。また、参加者の脚力がそろわないことも考慮すると、1人のガイドでサポートできるのは多くて10人までと考える。それでも一般募集だと困難を伴うだろう。今のところはオーダーメイドが多く、そうすると普段走っている仲間が集まることとなり、スキルも事前に把握できるので、グループのリーダーと相談しながらコースを組み立てている。それでも参加者は無理をしがちなので、そこを抑える役割は果たしている。

道の駅などにバイクスタンドやフロアポンプがあるだけでも随分違うので、自転車の振興を図ろうという地域には、まずはそこをお願いしたい。レンタサイクルの活用も初心者や普段乗っていない人にとってはいいのだが、既存のレンタサイクルはママチャリが多くファッショナブルさに欠けている。スポーツサイクルといわないまでも、もう少しファッショナブルで軽快に乗れる自転車を用意してもらいたい。自転車は健康的でエコというプラスのイメージがあるし、幅広い年齢層で楽しめる点も大きなメリットとなる。バスで乗って降りて乗って降りての移動ではなく、バスを留め置いて自転車で巡るようにすれば行動の自由が増すし、観光地にしてもバスによる渋滞を避けることができるのではないかと。

第4回ニセコHANAZONOヒルクライム参加者インタビュー

2013.8.4 葛西 奈津子（ニセコ HANAZONO ヒルクライム実行委員会事務局）

これまで4回の大会の中で、はじめて海外から直接エントリーされた外国人参加者の方がいらっ
しゃったので、お話をうかがった。（括弧内※は葛西注）

Q1.お名前

James Pretty さん（男性、35歳）

Q2.お住まいはどちらですか？

シンガポール在住。

Q3.今回はどのような目的で日本に来られましたか？

この大会に出るためにニセコに来ました。友人（※ Ryan Mckay 選手）がいまニセコに住んで
いて Team Niseko（※地元のアマチュア自転車チーム）に所属しているので、彼らと一緒に走る
ことも楽しみにしてきました。

帰国したら、シンガポールにいる友人たちに、「ニセコは素晴らしいところだった、ぜひ来年は
行くべき」と話すつもりです。

Q4.日本には何日間滞在する予定で、ニセコ以外にはどこに立ち寄る予定ですか？

今回は1週間しか滞在しないので、北海道内のみ、主にニセコのみでの滞在です。

ずっと日本に来たいと思っていましたが、今回初めての日本旅行が叶いうれしいです。とても楽
しんでいます。

Q6.この大会の存在を、どのようにして知りましたか？

Q7.「参加してみよう」と思われた理由はなんですか？

（ニセコに在住の友人である）ライアンがこの大会のことを教えてくれました。大会オフィシャ
ルウェブサイトを見てみると、よさそうな大会だなと思ったので、参加を決めました。エントリー
は Sport Entry（英語版）で自分で手続きしました。

Q8.大会には何を期待されてますか？大会に参加して、なにが最も印象に残ってますか？

（※サイクルデスティネーションとしてのニセコについて）友達から、道路はきれいだし、車の
運転もマナーがよくて自転車に乗るには最適な環境だと聞いて楽しみにしてきました。実際に来て
みて、どうしてもっとたくさんのサイクリストが走っていないのだろうと不思議で驚いています。
コースはバラエティに富んでいます。山もあれば、平坦な道もある。毎日違うコースで、いたると
ころへと走ることができます。気候も景色も素晴らしい。

今月末にはアイアンマンレースのために北海道に来る友人もいるし（※8月31日開催 第1回
アイアンマン・ジャパン北海道）、ここは本当に自転車のトレーニングのため、サイクリングのため、
最高の場所だと思います。サイクリングパラダイスですね。

Q9.（特に外国人向けのサービスとして）大会の運営に関して評価できる点、改善してもらいたい 点はありますか？

逆にと思われた点はありますか？

特に改善が必要な点はありません。運営、大会サポート、コースの交通規制をはじめとする公的
なサポートがとてもいい。運営スタッフのみなさんはよくがんばっている（Great job）と思いま

す。

(※後日、メールでジェームズさんから寄せられたメッセージ) Well done on an excellent race, thank you for such great organization! –すばらしいレースの成功おめでとう。このように充実した運営をありがとうございました。

Q10. (大会への参加を通して) 言葉の面で不自由に感じたことはありましたか? あるいは言葉の面で助かったことはありますか?

大会に関していくつかわかりにくいところもありましたが、ライアンが説明してくれましたし、ウェブサイトで大抵のことは理解できましたので問題はありませんでした。その他、空港などでも自転車の輸送に何ら不便はなく、快適に旅行しています。

Q11. これまで日本以外でサイクリングイベントに参加したことはありますか?

タイの「ツアー・オブ・フレンドシップ」、インドネシア、オーストラリアでいくつかのレース、それにシンガポールのナショナル・チャンピオンシップ・クリテリウム大会ですがーにも出ました。マレーシアのあちこちでもレースに出ています。

Q12. それらのイベントと今回のイベントを比較して、気がついたことはありますか?

ニセコ HANAZONO ヒルクライムは、大変よく企画・運営されている ((Very organized) ということです。他の選手のマナーが大変良くて、気持ちよく走ることができました。コースもすばらしい。路面がきれいだし、天候・気候もよい。東南アジアではかなり暑いことが多いので。ニセコの気候はすばらしい。そして景色がとてもきれいですね。

大会主催者へのインタビュー

—ニセコ・倶知安というエリアは、観光という面でこういった特性を有しているのか？ 特に外国人に対して、どのような点をアピールできるのか？

ニセコはスキーリゾートとして、日本人には古くから人気があった。雪質がよく雪の量が多いことが注目され、およそ10年前にオーストラリアから観光客が来るようになった。と同時にオーストラリアではアウトドアスポーツが年間を通して人気があるということで、インストラクターをメインに日本人が気づかなかった夏のニセコのすばらしさに着目。以降、夏はラフティングや川遊び、冬はスキーということで、人気は飛躍的に高まっていった。自転車が集めてきたことも同じ理由である。オーストラリアをはじめ、外国から来た人の中にはアウトドア事業者や不動産事業者も含まれており、外国人自身によるアクティビティや宿泊施設の提供、不動産の売買なども始まって、今では住んでいる人も多数となった。近隣の不動産物件も、リゾートタイプのマンションやコンドミニウムなど外国人が所有するものが非常に多くなっている。

スキー人気の低落とあいまって、冬季のリゾート地は全国的に不動産価値も下落傾向にあるなか、ニセコは冬の観光客が過去最高に達するなど上昇傾向にある。開発が進んでいて売買も盛んになっている。メインとなるヒラフのスキー場では、冬季に坂道が凍って危ないということで、ロードヒーティングの工事を大々的にしている。

また、一時はヨーロッパや北米のリゾートをモデルにした開発が目指されていたが、今は土地の実情に即した独自のプランで開発を進めていこうとしている。

スキー客では60%が外国人となり日本人を上回っており、夏も少しずつ伸びている。

日本人ではシニア層の観光客が、コンドミニウムができたことによって長期滞在するようになった。今までは海外の、たとえばハワイやカナダなどに行っていた人が、海外に行くのが年齢的にきつくなってきたということや、旅行先で病気やケガをしたときの対応に不安があるということが、その要因となっている。また、長期滞在中も、友達や家族を呼び寄せることができるというのも、北海道ならではの強みとなる。

東日本大震災後は首都圏で計画停電があったため、「リゾートオフィスプロジェクト」という名目で、夏場はこちらで仕事をしてもらおうという案内をした。それが企業だけでなく個人に対してアピールする結果となった。

今は福島県からも、(ニセコ被災者支援) サマープログラムというツアーで毎年来ていただいている。

日本の旅館やホテルと外国のものを比べると、たとえばベッドのサイズが全然違うし、日本ではキッチンも付いていない。ペンションなどでは2段ベッドといったものもある。外国人は家族で旅行しているうえ、10日から2週間ほど滞在するので、必然的にコンドミニウムタイプが好まれる。そうすると、新たに建てようという気運が生じてくる。もともとある物件も脱サラブームのときに別荘として建てたようなものは、すでに20年とか30年経っている。そうすると建物もオーナーとともに老朽化が進み、後継者もないという状況になる。一方で不動産価値が上がっているため、高く売れるという現実もある。そこで建て替えるのではなく、売ってしまおうという人が出てくる。そして、その段階で日本人から外国資本に移った物件も多くある。

—スキー事業者やスキーツアーを主催する旅行会社は、以前から外国人を対象とした招致活動をしていたのか？

そのような会社が2つほどがあって、そういった会社の人々が広めてくれた。同時多発テロが起こったとき、北米には行きづらいという風潮が世界的に広まり、その一方でオーストラリアと日本では時差がほとんどないということで、それも有利に働いた。今はカンタス航空が、千歳までの直行便も運航している。

前述した時期は、ちょうどインターネット環境の整備が進んだ時期とも重なっており、情報の発信という面でも都合がよかった。

—このエリアから発信される広報資料が日英併記されているのは、そうしたルールを定めているからなのか？

明文化されているわけではないものの、外国人の観光客が増えていることが背景となり、商店とかレストランなどがメニューも含めて多言語に対応している。

—外国人を呼び寄せる戦略を進めたキーマンとなったのは誰か？

このエリアはおおむね、倶知安とニセコという2つの町をカバーしている。この2町にはそれぞれ観光協会があり、ニセコ町は株式会社、倶知安町はもともと任意の団体だったものが、2012年10月に一般社団法人となった。「ニセコ観光局」として統合に向けた動きはあるが、現時点では困難である。現在、ニセコエリアとしての広域の観光推進を担う組織はスキー場が中心となり、ホテルやコンドミニアム、ペンションといった宿泊事業者、さらに別荘のオーナーなどにも呼びかけて立ち上がった。2007年9月の設立当初はニセコ倶知安リゾート協議会という名の有限責任中間法人としてスタートし、その後一般社団法人ニセコプロモーションボードに改組。外国人を呼び寄せる方策の検討も、この団体がベースとなっている。たとえば外国人観光客受け入れの先進地域とされていた長野県白馬村の観光局などを視察し、国際化に向けてどうしたらいいのかを検討してきた。

組織を設立したときの理事の半分は外国人で、代表理事も日本人と外国人がひとりずつとなっている。現在の理事は11人で、そのうちの4人が外国人である。

外国の人は定住している。定住している人は増えてはいない。このエリアで事業を営んでいる人が中心となっている。

オーストラリアや香港、シンガポール、マレーシアといった海外の旅行博覧会に出向き、プロモーション活動を手がけている。さらに道内の運輸局、北海道庁、観光振興局といった団体とも連携を図っている。

—オーストラリアだけにとどまらず、北米やアジアにまでやってくる外国人観光客の幅が広がっていったのはなぜか？

基本は口コミで、もちろんプロモーションの成果もあり、カナダのバンフで行われた博覧会にも参加したことにより、ウィスラーを訪れた旅行客が、次はニセコに来るという効果も表れている。また、インターネットでニセコの評判を聞きつけたニューヨークに住む人が、その1週間後にはニセコにやってきたということもあった。

—ニセコエリアには、外国からの旅行者は何人ぐらい来ているのか？

のべで31万人泊で、オーストラリア人に限って言えば、冬季に北海道を訪れるうちの7割から

8割はニセコが目当てのようだ。

—ニセコエリアにおけるサイクリングの可能性については？

ラフティングも自然相手なので毎回違った楽しみがあるとはいえ、コースが限られているうえにお金もかかるので、毎日というわけにはいかない。それがサイクリングなら今日はここで明日はここで、コースを変えて楽しめる。加えてニセコは四季の変化が大きく、一日のなかでの移り変わりもハッキリしている、湖があり高原があり、海も近いというロケーションもサイクリングにはうってつけ。これからもっと伸びる可能性がある。

—外国人観光客と自転車との関係は？ 持参するのかレンタサイクルなのか？ 自転車のタイプは？

本当に自転車が好きという人は持ってくる。ロードバイクもあるし、小径車も。北海道一周などツアーに対応するガイドも現れている。スポーツサイクルを貸し出したりメンテナンスをしたりする事業者も現れた。そのひとつとなるリズムサイクルズ店は昨年5月にリニューアルオープン。それまではメンテナンスを中心としていた。冬はスキーのレンタルということで、事業者自体が夏と冬で入れ替わっている。経営者のポール・バコビッチさん（カナダ人）は、ニセコを世界に発信することと、この場所でサイクリング文化を定着させることを考えていて、地域に住んでいる人のため、木曜の朝にサイクリングをするクラブを運営している。参加費は無料。また、スキーのリフトを活用したダウンヒルにも力を入れたいということで、グレンデにコースも作っている。さらにロードバイクでは手軽なコースからロングライドまで、ツアーも企画している。ニセコに来てレンタサイクルがあることを知って借りていく人が多く、ピークにはレンタルが追いつかないほど。1シーズン使ったレンタル自転車のほとんどは中古として売りに出し、翌シーズンには新たな自転車を購入している。それだけ需要がある。北海道の壮大なフィールドを走るのに、やはりいい自転車でなければという意識が芽生えている。

北海道は冬に乘れないので、自転車に対する感覚が本州とはだいぶ違う。日常の足としてはあまり普及しておらず、いきなりスポーツとして始めるという印象を受けている。ロードバイクに乗っている外国人が多いこともあって、「じゃあ私も始めてみよう」と思って自転車に乗りはじめている。ニセコ HANAZONO ヒルクライムのような大会も、自転車はスポーツをするもの、そのスポーツにトライするものとして初心者が参加している。

ニセコ HANAZONO ヒルクライムは、2010年に始まった。他にも自転車をやっている人たちが富良野のアースライドなどを見にいって、地元でもファンライド系のイベントを立ち上げようということで2012年にネイチャーライドが始まった。ヒルクライムは最初は200人ちょっとぐらいの参加者だったのが参加者は徐々に増え、練習のためニセコに来る人たちも増えてきた。今は隣町となる洞爺湖でのロングライドなど他のサイクルイベントもあわせ、月単位で自転車のイベントが重なってくればと考えている。

—大会の参加者は、道内の人を中心なのか？

道内が中心で9割を占める。美瑛のロングライドなどは道外の参加者も多く、今後はプレイベントやロードレースへの発展も組み込んで、道外や国外から多くの参加者を呼び込みたい。一方で自転車の振興という点と、ともすると観光の話に偏りがちとなるが健康増進やエコといった側面も大切で、地元の人が通勤や通学も含めて身近に自転車を感じてもらえればと願っている。

ツール・ド・おきなわなどは輸送をはじめ、外から客を呼び込む態勢ができあがっている。それに対して北海道は、本州からの格安航空便が就航したばかりである。

サイクルツーリズム北海道推進連絡会（事務局：札幌商工会議所）という組織を立ち上げ、オール北海道でサイクリストを誘致し、走行環境を整備していく動きが始まっている。

ニセコでは地元のスキーヤーやスノーボーダーが本当にこのスキー場が最高だと思っていて、その思いを伝えた結果として人が集まっている。これはスキーに限ったことではなく、自転車でも地元のサイクリストがここが好適地だと思えることが前提となる。

—地元で楽しんでいる人を核にして、それにつられて来る人が増えているという流れか。

住んでいる人を核にスポーツが広がっていくという側面に限らず、初めは観光でやってきた人が、そのまま居着いてしまうことがある。

—今回の調査研究は、インバウンドというか日本の将来的な発展のため、より多くの外国人に来てもらうということと、今までの観光客とは異なったタイプを集めようとしたとき、自転車をテーマにするとどうなるのかを検討している。ニセコの場合は外国人以外に高齢者のサイクリストが増えたなどというものはあるのか？

昨年、サイクルモードインターナショナルに行って調査した際には、もともとオートバイで北海道で来たことのある人が、シニア世代になった今、サイクリングブームもあって「今度は自転車で」という需要があると感じる。これまでは自転車旅行というと、テントを積んでというイメージだったけれど、ロードバイクに乗って荷物は必要最小限とし、夜は宿に泊まるというスタイルも増えてきている。一方でフェリーでやってくる、いわゆる貧乏旅行の人もある。そういう人はおもに若い人で、将来にわたっての客となるので、両方を大事にしたい。

—今はロードバイクがメインとなっているけれど、今後はもっと多様化していくことが考えられるのか？

今はヒルクライムとロングライドが流行っている。とくにヒルクライムは、大会主催者側にとっても比較的運営しやすいことがあって、これからも伸びていくだろうと思っている。—昨年、香港からサイクリングのモニターツアーが来た。そのときの受け入れをニセコプロモーションボードでやったが、「ニセコが拠点だとしても、いろいろなコースを走りたい。ただし、そうすると外からやってきた自分たちだけで走るのは難しいので、地元のことを知っているガイドに先導してもらいたい」という要望が出された。「日本らしい温泉に入って食事を楽しみたいし、北海道ならではの農産物や海産物を買ったり食べたりもしたい。地元の人とのふれあひも」という意見が出された。自転車は1日で移動できる距離がそれなりに限られていて、その代わりにあちこちに立ち寄りができるので、たとえば富良野や小樽といった観光の拠点だけでなく、それらを結ぶもっと小さな町、これまで観光ポイントとは見なされてこなかったような町も視野に入ってくる」ということを香港の人が言っていた。

その具体例としては、ニセコと富良野をつなげたいと考えている。その間にある空知には岩見沢や砂川、滝川といったブドウの産地があって、ワイナリーめぐりができるなど受け入れ環境が整いつつある。

北海道開発局小樽開発建設部が主催して2012年10月に立ち上げた「ニセコ・倶知安地域の将来像と地域課題を考える会（通称：考える会）」というのがあり、そこで「自転車走行環境向上

プロジェクト WS」および「自転車走行環境向上行政連絡会議」を立ち上げ、「羊蹄山麓地域自転車走行環境向上ガイドライン」を策定した。自転車がこれからのスポーツツーリズムの鍵になるということでニセコ観光局プロジェクト協議会では、平成 24 年度自転車道整備検討調査事業によりサイクルモードに行ったり、先進地調査ということでしまなみ海道も視察した。そのときにブルーラインも調査し、WS においてもやってみようという意見が出て社会実験の中でやることになった。今は警察と協議を進めているところで、道路の路肩を示す白線の内側（車道側）に、倶知安市街からニセコのビュープラザ方面まで、山をグルッと巡るルートにラインを引こうとしている。

道路の端にある雨水枡は舗装路面に対して 2cm から 3cm ほど低くなっていて、それが段差になると同時に、グレーチングのスリットに自転車の細いタイヤがはまってしまうという問題がある。そのため段差をなくすとかタイヤがはまらないようなスリットにすることも考えている。ただ、雨水枡が低くなっているのは除雪機で引っ掛けないようにするためで、この問題を解決しなければならない。今は脱着型のふたなどで段差を解消することを検討しているところである。

また、せっかくブルーラインを引いたとしても、冬が訪れるたびに除雪機で削られてしまうため、また引き直さないとならない。そのため、これがコスト的に見合うものなのかどうかを検討しなくてはならない。加えてここが国定公園のエリア内ということで、景観に配慮したデザインとしなくてはならないといったこの土地特有の問題もある。立て看板なども、雪の圧力によって倒れてしまう。

今回、英語版のガイドラインを合わせて用意した。これがあると、こちらのコンドミニアムを売る際のとてもいいセールス材料になる。こちらの土地の将来像がこのようになるということ、サイクリング環境が整って将来像が見えて、すごくいい営業ツールになるという話がある。自転車も投資をひきつける材料になる。そういう計画を地元がしっかり持っているということが、投資をする人が安心する。

投資物件で物件を持っても、ピークシーズンの自分の来たい時期に 2 週間ぐらい来るだけという人が多い。そうするとそれ以外のシーズンは自分が使う以外のところはほかのお客さんに利用してもらおう。

事例紹介⑥観戦イベント

日本最大のステージレース「ツアー・オブ・ジャパン」

自転車のロードレースには1日で終了するワンデイレースの他に、複数日のレースで総合の成績を競うステージレースがある。代表的なものはフランスのナショナルステージレース（国名を冠したレース）「ツール・ド・フランス」で、サッカーの世界カップやオリンピックに比する世界屈指のスポーツイベントである。

ツアー・オブ・ジャパンは日本版ツール・ド・フランスを目指し、1996年に第1回大会を開催した。

ロードレースは個人の成績により表彰されるが、上級カテゴリーのレースでは、参加はチーム単位となり、メンバーがそれぞれ役割を分担し、チームの目標達成のために特定の選手の成績を上げる戦いをする団体競技としての側面を有している。ステージレースでは、総合の成績を競うだけに、特にチーム戦略が重要になる。各チームが目標とする表彰には、各ステージのゴール1位の選手を表彰する区間賞と全ステージトータルの成績により表彰する総合表彰がある。よりステータスの高い総合表彰には、総合時間賞（所要時間の少ない選手の表彰でレースにおける最高の栄誉）、ポイント賞（ゴールまたはコース途中の指定地点での通過順におけるポイントの最多ポイント獲得選手の表彰）、山岳賞（指定された山岳および峠での通過順におけるポイントの最多ポイント獲得選手の表彰）などの種類がある。ツール・ド・フランスでは、このほか25歳以下の選手で総合時間の少ない選手を表彰する新人賞がある。ツアー・オブ・ジャパンでは、ツール・ド・フランスを倣って同様の4賞を設定している。また、総合表彰は全ステージ終了後に確定するが、それまでの間どの選手が総合成績をリードしているのかを示すために、賞ごとに色の違うリーダージャージが決められており、着用を義務付けられている。リーダージャージはリーダーしか着用できないため、着用することも選手にとって大きな名誉である。

ツアー・オブ・ジャパンは毎年5月に開催される。内閣府など5省庁から後援を受けている「自転車月間」の主要イベントで、わが国における自転車文化の醸成を目的としている。このため、公道での開催にこだわっており、現在は全てのステージが公道を使用したレースとなっている。うち3ステージは平日に公道を規制して行われる稀有なスポーツイベントでもある。

2014年の17回大会は8日間6ステージで行われる。堺ステージ（大阪府堺市）、美濃ステージ（岐阜県美濃市）、南信州ステージ（長野県飯田市）、富士山ステージ（静岡県小山町）、伊豆ステージ（静岡県伊豆市）、東京ステージ（東京都千代田区他）からなる。堺はタイムトライアル、美濃・南信州・伊豆はアップダウンの多いタフなコース、富士山は世界的にも厳しいヒルクライム、東京は平坦なハイスピードコースとバラエティに富んだバランスの良い構成となっている。大都市、景勝地と日本を象徴する地域でもあり、文字通り日本を世界にアピールするレースである。また、地元にとっては、国際的な自転車イベントを活用して地域活性化を図るツールとなる。

出場チームは16チームで、1チーム6人、計96選手が参加する。海外からはUCI（国際自転車競技連合）登録の最高ランクのプロチームを含む有力チームが参加し、国内はUCIランキング上位チームと若手選手から編成されるナショナルチームが参加する。ツアー・オブ・ジャパンは国内で開催されるUCI公認の5レースの1つであり、8日間と最大規模であることから、国際経験を積める貴重なレー

スになっている。競技者育成のみならず競技役員、チーム関係者の技能向上のためにも重要な役割を果たしている。海外参加選手からも、のちにツール・ド・フランス総合時間優勝者を輩出するなど、飛躍の舞台として大いに注目を集めている。

2020年の東京オリンピック開催が決まり、スポーツイベントに関心が高まっている状況の中、自転車競技文化の定着、開催地域の活性化のためにさらに充実した大会運営を図りたい。

2013全国イベント情報の分析結果

自転車の専門雑誌である「CYCLE SPORTS」（八重洲出版）や「BiCYCLE CLUB」（柘出版社）には、全国各地で開催されている自転車関連のイベント情報が毎号掲載されている。これらを基に都道府県サイクリング協会が実施しているものを含めて収集・整理した。その集計結果をジャンル別、開催月別、都道府県別にまとめたグラフを口絵に、一覧表を文末79～112ページに掲載した。また、このグラフおよび集計表を踏まえた分析の結果を以下にまとめた。

ロングライドが増加の一途。目立つ島での開催

集計した513イベントをジャンル別に分類すると、ロングライドが118イベント（23%）でトップとなり、加えてサイクリングが61イベント（12%）、ヒルクライムが59イベント（11.5%）と、この3ジャンルでほぼ半数（46%）を占めている。参照元が自転車専門雑誌のイベント告知ページということで、多少の偏りが生じているかもしれないが、他の人と競うのではなく自分自身の限界に挑戦したり、多くのサイクリストと連れ立って走行したりすることに魅力を感じている人が増えた結果といえよう。

特にロングライドは増加が著しく、雑誌「サイクルスポーツ」（八重洲出版）の別冊「ロングライド&ヒルクライムイベント参加ガイドブック」によれば80イベント（2011年）、112イベント（2012年）、121イベント（2013年）、150イベント（2014年）と右肩上がりが増えていく。なかでも目立っているのが、佐渡ロングライド210や淡路島ロングライド150、サイクリング屋久島、奄美大島チャレンジサイクリング240kのように島を舞台とするロングライドである。これまでイベントで使用する自転車を海で隔たれている現地までどうやって運ぶかが課題となっていたのだが、もともと比較的アクセスに優れていた佐渡ロングライド210が、2005年に初開催されて大きく成功したことに刺激を受けたのか、開催に名乗りを上げる島が次々と現れた。

さらに近年では船舶会社や航空会社において乗客が持ち込む自転車に関する理解が格段に進み、佐渡汽船のように期間限定ながら自転車運賃を無料とするサービスを実施するところもある。あるいは飛行機の場合、すべての航空会社ではないものの、パンク修理を簡便にするCO₂ボンベの持ち込みが、従来はできなかったものができるようになるといった変化も生じている。また、当協会のサイクリングヤマト便に端を発する移送サービスにも各社が参入する状況となっており、島まで「手ぶら」で向かう参加者も目にするようになった。

このようにして自転車搬送の障壁が下がる一方、通過交通のない島では自動車やオートバイは島内居住者のものにほぼ限られており、中心部の一部を除いて交通規制の必要を感じないほど交通量は少なく、それが主催者にとって好条件となっている。コースがシンプルとなるため道迷いの心配が少なく、道案内の掲示や立哨の人数を抑えられるというメリットもある。加えて島を一周するイベントの場合、参加者に「島を一周した」という達成感を与えることもできる。

なお島以外においても、島と同様に通過交通の少ない半島部で開催したり（下北半島ロングライド、渥美半島ぐる輪サイクリングなど）、輸送や日常の移動に利用されることの少ない丘陵地帯の道をコー

スに組み入れたり（グランfond軽井沢、信越自然郷・五高原ロングライド・サイクリングなど）するなど交通量の少ない道を選ぶ配慮がなされている。都市近郊で開催されるイベントでは、東京センチュリーライドのように自転車道を組み入れた例も見られる。

早朝スタートに対応した前日受け付けや前日イベント

長距離を走行するロングライドでは必然的に走行時間が長くなり、スタートも5時30分（佐渡ロングライド210）や5時40分（アルプスあづみのセンチュリーライド）といった早朝となる。そのため多くのイベントでは前日受け付けを原則としており、これが開催地の宿への前泊を促すことにもなっている。これは一部のヒルクライムでも同様で、公道を封鎖して開催する制約から交通量の少ない午前中の開催が多く、スタートは7時（全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍）や7時30分（ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会）など、やはり早い時刻となる。

このように前日受け付けを原則とするイベントの場合、前日が受け付けのみだと参加者から「せっかく前日からやってきているのに……」との不満の声が上がるのだろう。そこで、前夜祭（佐渡ロングライド210）やウェルカムイベント（アルプスあづみのセンチュリーライド）、ライディング技術講座（全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍、ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会）といったイベントが開催されている。なかでもツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会は、スタート地点が松本市街からほど近いという地の利を生かし、参加者に主な観光スポットを無料で見学できるチケットを渡しており、参加者のニーズに応えようという主催者側の姿勢が見て取れる。

春秋に偏り、8月の少なさが際立つ

口絵のグラフを見てもおわかりのように、イベントの開催は春と秋に集中している。特に秋は224イベント（9月：74イベント、10月：73イベント、11月：77イベント）と半数近く（44%）を占めている。その一方、夏休み期間中にも関わらず8月は19イベントと、12月（17イベント）に次いで少ない。これは猛暑を避けてということであろうが、ならばこそ北海道や北東北など比較的走りやすい地域において、遠来の参加者を見込んだイベントの開催が望まれる。

また、夏の暑さを逆手にとって開催されるイベントがあることも忘れてはならない。7月末に熊本で開催される「サイクルマラソン阿蘇望」は、累積標高差が3000m以上というコースの高低差に加え、過酷な暑さによって完走率の低いイベントとして知られるが、チャレンジ精神をかき立てられるからであろうか、900名も参加する人気のイベントでもある。当協会が主催するエンデューロイベント「全日本10時間耐久サイクリング in つくば」も、万全の暑さ対策を施していることもあって、去年は138チーム640人が真夏の1日を自転車で楽しんだ。

8月のイベントが少ない理由は、特別な手だてを講じなくても観光客が集まるため、そちらへの対応に追われてしまい、イベントの開催など手間ひまの掛かることが避けられているところにもある。ただ、そのような場合もイベントの開催を土曜とすれば、新たな可能性が広がるようにも思われる。実際のところツール・ド・宮古島や南魚沼グルメライド、ツール・ド・西美濃、スーパーヒルクライム波賀、那須岳ヒルクライムレースなど土曜開催に踏み切るイベントも少数ながら現れている。土曜開催であれば前泊は金曜となるため、宿泊施設も比較的空きがあるだろうし、イベント終了後もそのまま現地にとどまってもう一泊することも見込まれる。発想の転換を図ってみてはいかがだろうか。

大都市圏からのアクセスが、開催数の明暗を分ける

イベントの開催地は全国にまんべんなく散らばっているものの、やはり人口が集中する大都市からのアクセスに優れる関東地方や東海地方、近畿地方での開催が目立っている。トップは東京都と静岡県の32イベントで、それぞれ冬場にも多くのイベントが開催されている。これは雪が少ないなど気象条件に恵まれているというだけでなく、日照時間が短く外気温が低いといった冬ならではの悪条件を押し立ててもイベントに参加しようという熱心なサイクリストが一定数見込まれるからだと思われる。

しかし一方で、和歌山県（1イベント）や香川県（1イベント）、長崎県（0イベント）の少なさが気にかかる。冒頭で述べたとおり参照元が自転車専門雑誌のイベント告知ページということで見落としが生じているのかもしれないが、アクセスの悪さがネックになっているのであろうか。ただし同様の条件を抱えつつも積極的に開催しているところもあり、特に震災の被災地であり原発事故の影響なお癒えぬ福島県において、17イベントが開催されているのは特筆に値する。関係者の努力に敬意を表したい。

イベントにプラスαの要素を

全国各地で自転車関連のイベントが開催されるようになると、同日に複数のイベントが開催されることも少なくない。特にイベントが集中する秋など、1日に14イベントが開催されることもある。そうになるとプラスαの要素がないと、参加者の増大を望むのは難しい。

全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍が4000人を超える参加者を集めるのも、去年で28回という歴史の長さとともに、ゴール地点の標高日本一の座をいまだに譲っていないことがあるからだ。あるいは日本の蔵王ヒルクライム・エコや立山アルペンヒルクライムのように、普段は自転車で走行できない道をイベント開催時に限って走行できるようにすることも、プレミアム感が際立たせるものとなる。

このプラスαの要素というのは、何も特別なものである必要はない。補給地点で提供する飲食物に手をかけたり走行後に無料で温泉に入れるようにしたり、参加賞に地元ならではのものを贈ったりと、ちょっとした工夫や熱意を示すことで参加者は好印象を抱き、次もまた参加してみようと思うようになることだろう。

大規模サイクリングイベントを開催するにあたっての要点

これまで公益財団法人日本サイクリング協会では、日本最大規模のヒルクライムイベントとして知られる「全日本マウンテンサイクリングin乗鞍」をはじめ、さまざまなサイクリングイベントの運営に携わってきた。それらの経験を通じて蓄積してきたイベント開催にあたってのノウハウを、以下にまとめているのでぜひ参考にしてほしい。

■開催まで

1000人以上の参加者を目指すサイクリングイベントの開催に際してのポイントを説明する。

1.準備期間

準備期間は最低1年間

→2.以下の各項を充足させていくには、最低1年間は必要である。実行スケジュールに余裕がないと計画が破綻するか、開催できたとしても次回につながりにくい。

2.具体的目的の明確化

何を「売り」、にするか（外に向けたアピール）

→同様のサイクリングイベントが多数存在する中で、サイクリングスポーツ愛好家が旅費や参加費まで払って「これは面白そう」と思わせるイベントを創出しなければならない。

何のために開催するか（内に向けたアピール）

→現在の地元の地域性、住民特性、抱えている問題点、優れている点などの状況を把握し、経済効果という意味での地域振興にあわせ、地域住民が生き生きする環境を提供するという目的設定が必要。

→行政主導であれば、まず組織全体に開催の目的、意義を説明、賛意を得ておかなければならない。

3.中核となる者

開催するという確固たる意志を持って強力に推進する者が必要である。

→大会を発展させるには毎年開催（継続開催）が前提。

行政主導の場合、計画推進の中心となる者、牽引者、事務局担当者が人事異動でいなくなった場合、開催意志が継承されないことが多く、推進者の後継者を育成することが必要である。

4.参加者数の確保

開催経費を確保するには、とにかく参加者数を多く集めること。

→企業は、広告効果が期待できない参加者数では協賛しない。

5.実行可能予算

参加費の策定

→催事規模を決め、必要支出額を出し、それに応じる収入必要額として参加費額の設定によって企業賛助金、行政補助金など他の収入項目を設定するが、行政補助に対しては過大な期待を持ってはいけない。現在の社会情勢から「ないもの」として取り組むことが肝要である。

→催事必要経費例

広告展開にかかる経費。事務局員、委員等の事前折衝、説明等の旅費交通費。会議室借り上げ、委員旅費等委員会運営費。募集にかかる経費（募集パンフ印刷、公式サイト設置等）。申し込み受け付け業

務にかかる経費。エイドステーション設置、誘導看板、会場看板、ステージ、音響などの会場設営にかかる経費。MC への旅費、出演料等ステージ・進行関係費。スタッフ弁当、参加者へ提供する飲食類等の食料費。参加者用記念品。スタッフ T シャツ、帽子、参加者ゼッケン、コース管理員ゼッケン等の製作備品費。催事会場が有料の場合の会場借り上げにかかる経費。安全管理に関する経費。参加者用プログラム、大会報告書、完走証等の印刷にかかる経費。文房具等の消耗品にかかる経費。郵送物等の通信費。その他雑費。競技型イベントであれば、クラス別・順位ごとの賞状、トロフィー、副賞等の賞典にかかる経費が追加される。

→安全管理にかかる経費は相当額となる場合もある。

- ・参加者の安全管理の形態により、立哨員によるコース定点型と走行管理員が参加者とともに走る伴走型、およびその複合型に区分されるが、催事内容、コース状況により、相当数の人員が必要となる。
- ・参加者数、コースの距離や高低差などの状況などで安全管理形態が決定される。
- ・大規模催事の場合は、医師・看護師、救護車、メカニックカー、回収車、専用救急スタッフグループ、コース管理用オートバイを用意し、それらとの連絡機器が必要となる。携帯電話の電波が届かないエリアでは、地元アマチュア無線クラブの協力を依頼する場合もある。
- ・レース以外の催事の場合、コース内の参加者管理方法として、①1グループ10名程度の参加者を前後2名の走行管理員が誘導する、②グループ誘導走行管理員とは別にトラブル対応のため1グループ1名の遊軍走行管理員を用意する、③自転車走行管理員の他にオートバイの走行管理員を先頭誘導、遊軍走行管理として数台用意する、④参加者にゼッケンを着用させる、⑤参加者ゼッケンに通し番号を付す、⑥コース途中休憩所で専用スタッフが人数・番号をチェックする、⑦参加者に発信チップを持たせ、途中の数箇所を受信ライン上を通過させる、等の方法がある。
- ・ロングライドの場合、参加者の疲労に起因する事故を防止するために補給食、飲料水、配給スタッフを配したエイドステーションを適宜設置する経費が必要である。
- ・スタッフを含む参加者の傷害・賠償保険料が必要である。傷害保険は、参加者の出発から帰宅までを補償するものから開会宣言から閉会宣言までの間を補償する等、掛け金に応じた補償設定となっている。傷害保険加入は必須だが、あわせて参加者等に起因する賠償を、主催者が代替する主催者賠償保険に加入することが望ましい。

6.経費管理

当該催事専用口座の開設（専用通帳を用意）

→事務局となった組織の口座を兼用すると、催事の独自性がなくなり、特定の者の利益のための催事と判断される。

→対外的に透明性・公平性を表するため催事専用の経理規程を整備することが好ましい。

関与する行政等の経理規程を準用することでも良い。その場合は、そのことをしかるべき箇所に明記しておく。

7.関係者への働きかけ

地元全体が積極的な姿勢であればあるほど成功する確率が高い。

→警察署、消防署等、安全管理面での関係機関への説明、協力受諾が必要。

→商店会、自治会、青年団、消防団等、地域の関係組織への説明、協力への説得はぜひ必要。

→周辺地域への大会前あおり、募集の効果を期待できる地元ブロックの放送局、新聞社などの報道機関の協力を得ることも一方策。

8.主催者

実行委員会が主催する形式とする

→官、民のいずれが主導する場合でも、関係者を委員とする実行委員会を組織するが、当該催事の終了と同時に解散する方式にしてしまうと事後の責任問題が生じた場合に応じられない等、社会的信用を得られないので、継続する形式で組織することが肝要である。

なお、主催者が旅行代理店、催事専門業者等の民間企業開催型であると、関連会社以外からの協賛が得られず、特定の民間企業の支援を嫌う県や国の後援名義申請は得られない場合があることに留意しておく必要がある。

→実行委員会の委員には、サイクリングイベントの開催経験が豊富な当該県サイクリング協会の公認指導者を登用することが望ましい。

→当該催事の実行委員会規程を定める。

実行委員会の存在の根拠となる規程を定め、あわせて事務局設置の根拠となる条項を定めておくといい。

→主導する組織に催事事務局を置く。

公的機関からの補助金を受けた場合、開催後、相当期間を経てから監査が行われることがあり、大会に係る帳簿類、証拠証憑類を数年間保管する必要がある、人的、経費的にも余裕のある組織に事務局を置くことが望ましい。

実行委員会の運営

→立ち上げ当初は関係する組織の代表をすべて参画させた場合、人数が多いほど委員会の開催日程調整が長引き、また、意見はまとまらなくなってしまうので、人数はある程度絞ったほうが良い。

→中核となる数名の者で方向性、骨子、概要を決め、それを委員会で提案、審議する方法が効率的な委員会運営となる。

9.開催日程

競合開催を避ける

→同地域内での大規模サイクリングイベントとの競合開催は避ける。

同一開催日はもちろんのこと、前後3週間以上は日程を空ける。サイクリング愛好者の多くは年明けに旅行経費、参加費等の予算も含めて年間の予定を立てているので、参加者にとって様子の分からない新規参入催事は、相当の企画内容でなければ募集に不利である。

10.広報

不特定多数の者が見に来る催事専用の公式サイトと月刊自転車専門誌への広告は重要

→自転車愛好家の情報源である自転車専門月刊誌の情報力は相当な効果を有するので、月刊自転車専門誌への広告出稿とあわせて取材依頼し、記事掲載による広報を期待する。

→警察関係の承諾を得た後、開催要項、募集要項、コースマップ等催事情報のほか、アクセス情報、宿泊情報、駐車場情報、観光情報を掲載する。

→開催後は写真、動画等で催事の様子が分かるコーナーのほか、参加者が作る報告コーナーを設けると、催事の詳細情報が掲載できる。

11.参加者評価

参加者の評価は主催者側では気づかない部分の評価が期待できる。

→催事中にアンケートをおこなう。アンケート内容は記入負荷軽減のためおおむねA4判1枚に収めた

い。回収率を上げるため、ノベルティや抽選番号などの工夫も必要である。

12.開催中止

悪天候による開催中止は催事に付き物

→参加費返還の可否を決め、その条件を募集要項に明記する。

→開催可否協議者等の方法、中止決定の時期、公式発表の方法、運営者側の各部署ごとの連絡体制を決めておく。

→あらかじめ中止発表文を用意しておく。

中止決定を出してから発表文を作成すると、決定から発表まで相当な時間を要した場合、中止の趣旨と天候等の状況が乖離し、集合場所へ移動途上の参加者からのクレームを招く要因となる。

→参加賞等の郵送内容物を決めておく。

13.参加者都合によるキャンセル

参加者都合によるキャンセルに関し、参加費返還のルールを決め、その条件を募集要項に明記する。

■開催後の評価

次回のイベントクオリティを高めるため、チェック項目を挙げて○△×の3段階で評価し、低評価項目は原因を明らかにして実行委員会において次回の改善点と改善内容を明確化する。

○チェック項目（例）

1.規制（または設定コース）関係

- ・警察関係でアプローチする警察組織、配置者は適切であったか
- ・運輸、旅客関係には事前に確実に周知できたか
- ・催事目的に適ったコースであったか
- ・コースは危険箇所を通すことなく設定できたか
- ・関係機関への許諾手続きは遅滞なくおこなわれたか

2.地域協力

- ・説明、協力依頼の時期は適切であったか
- ・説明、協力依頼先の選択が適正であったか
- ・地域の理解が十分得られたか
- ・地域の協力が十分得られたか

3.運営体制

- ・イベントの目的に応じた部署を配した組織を構成できたか
- ・実効性のある人員配置ができたか
- ・分かりやすい運営マニュアルが準備できたか
- ・各部署は計画通り機能していたか

4.広報

- ・経費に見合った広報ができたか、正当な成果はあったか
- ・広報開始時期は適正であったか
- ・ロゴ、デザイン等は当該催事を表現できていたか
- ・電子媒体、紙媒体等へのロゴ、デザイン等の掲出は統一されていたか

5.募集

- ・募集時期は適正であったか
- ・募集方法は適正であったか
- ・参加費は遅滞なく入金されたか
- ・参加者の個人情報管理は適正になされたか
- ・分かりやすい申し込み方法であったか
- ・催事情報、参加資格制限等の表現は分かりやすかったか
- ・申し込み者完了者へ催事の各種情報を十分に伝達できたか、時期は適正であったか

6.受け付け関係

- ・設営は円滑におこなえたか
- ・参加記念品の封入など配布準備作業は特定の者に負荷が偏らなかったか
- ・筆記用具など備品類は事前に準備されていたか
- ・受け付けは円滑であったか
- ・参加記念品配布は円滑であったか
- ・役割ごとの執務員の数、執務量に偏りはなかったか
- ・クレーム、質問に十分対応できたか

7.出店関係

- ・出店者（社）に問題はなかったか
- ・数は適当であったか
- ・主催者側に不利益はなかったか

8.開催執務

- ・各部署が円滑に機能したか
- ・各部署のスタッフに執務内容を理解させたか
- ・各部署のスタッフは執務内容を理解していたか
- ・業務が特定の者に集中していなかったか
- ・役割ごとの執務員の数、執務量に偏りはなかったか
- ・必要な情報伝達が必要な部署に正確に伝達されたか
- ・必要な器材は遅滞なく準備できていたか
- ・MC（司会者）にイベントの趣旨、内容を理解させたか
- ・MCに当該催事での禁句を伝えたか
- ・MCに対し、催事の進行台本を提示したか
- ・MCはイベントの趣旨、内容を理解していたか
- ・MCは臨機応変な対応（放送）ができていたか
- ・地域の協力が得られたか
(競技型イベントのみ)
- ・選手集合～スタートは円滑におこなえたか
- ・足切りに問題はなかったか
- ・ゴール後の参加者の動きは円滑であったか
- ・棄権者からのクレームはなかったか

- ・参加者の下山時に問題はなかったか（ヒルクライムのみ）
- ・事故対処は円滑であったか

9.閉会式関係（共通）

- ・MC（司会者）は臨機応変な対応ができていたか
- ・MCはイベントの趣旨、内容を理解していたか
- ・成績表掲示の時間、場所、掲出方法は適当であったか
- ・表彰式は円滑であったか
- ・抽選会は円滑であったか
- ・来賓者紹介は適正であったか
- ・開始時間は適正であったか
- ・式典時間の長さは適正であったか

10.催事終了後

- ・後援、協力、協賛を得た組織への次回開催に向けてのあいさつ、報告は、出向いた者、時期等が適切であったか
- ・開催報告書の完成時期、製作部数、製作経費は適切であったか
- ・開催報告書は催事内容に応じた体裁であったか
- ・開催報告書は催事をPRする内容であったか
- ・金銭出納管理、経費処理、決算処理は一部の者に偏ることなく適切におこなわれたか
- ・催事終了後、公式サイトに催事の様子写真、動画などを掲載できたか

スポーツツーリズムとインバウンド

わが国には、プロ野球、Jリーグ、大相撲、競輪など国際的に高い評価を受け、すでに日本独自の文化となった「観るスポーツ」、そして豊かな自然環境や美しい四季を利用した、スキー、登山、サイクリング、そして今日盛んな市民マラソンなど、多くの人々が親しめる「するスポーツ」が存在する。特に「するスポーツ」では、地域の自然環境を活用したラフティングやトレッキングなどのアウトドアレジャー、海洋国ならではのマリンスポーツやダイビングなどのオーシャンスポーツ、また山岳国の強みを活かしたスキー、登山、ヒルクライム、パラグライダーなどのアウトドアスポーツは、わが国の観光振興においてきわめて高い潜在力を持っている。

わが国はアジア屈指のスポーツ先進国であり、スポーツを取り巻く環境も他のアジア諸国と比較して優位であることは間違いない。スポーツツーリズムとは、こうしたわが国が優位なスポーツ資源・環境とツーリズムの融合である。

もちろんスポーツツーリズムは、スポーツを「観る」「する」旅行そのものや単に周辺地観光を加えたものだけではない。マラソンを沿道で応援する方などスポーツを「支える」人々との交流、あるいは旅先でも気軽にスポーツできるような「いつでもどこでも誰でも」がスポーツに勤しめる環境の提供など、これまでの旅行スタイルの変革を企図するものであり、健康と環境を重視し、スポーツの普及とスポーツを通じた地域活性化を目指すものである。

わが国における訪日外国人旅行者数は、2003年のビジット・ジャパン・キャンペーン開始以降、概ね順調に増加してきた。2011年は東日本大震災の影響を受けて減少したが、翌年は震災前までの水準に回復した。そして、昨年、史上初めて1000万人を超えた（図1）。

昨年6月に閣議決定された「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」において、「戦略市場創造プラン」の「観光資源等のポテンシャルを活かし、世界の多くの人々を地域に呼び込む社会」の重要政策として、「新たなニューツーリズムの創出」が掲げられており、その代表例としてスポーツツーリズムが明示されている。

これまでの観光で顕在化していなかったわが国の魅力や奥深さをスポーツという新たなテーマで伝えることにより、わが国においてスポーツに触れるというストーリーを創造し、新たなわが国の観光トレンド創出や訪日モチベーションの向上に結び付けることが重要である。

観光庁が実施している「訪日外国人消費動向調査」においても、2012年の調査結果では、今回実施した活動と次回実施したい活動において、他の活動が次回実施したい活動としては軒並みニーズが減少しているなか、スポーツに関連する「四季の体感」、「スキー・スノーボード」、「スポーツ観戦」および「ゴルフ」の項目においては、ニーズが増加している（図2）。

このように、スポーツツーリズムは、インバウンドに大きく貢献することが期待されている。

昨年9月に、アルゼンチン・ブエノスアイレスで開催されたIOC総会において、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催が決定した。大会の開催は、訪日外国人旅行者数の拡大、スポーツツーリズムの推進にとって強力な追い風となる。2020年までの間は、「東京」そして「日本」に世界の注目が集まることになると考える。この絶好の機会を逃すことのないように官民一体となったオールジャパンの体制の下、訪日外国人の受入環境整備を促進する取組みをおこなうとともに、五輪開催国という国際的注目度を活かし、わが国の認知度向上および訪日需要の喚起を図る

ことが求められる。

また、前年（2019年）にはラグビーワールドカップが開催される。ラグビーワールドカップは、オリンピック・パラリンピック、FIFA サッカーワールドカップとともに、世界3大スポーツの1つともいわれ、世界的に注目度が高い大会である。9月から10月にかけて7週間という非常に長い期間開催され、ラグビーの大会組織委員会でも40万人の観客渡航者を見込まれ、試合の間隔が長いことから、滞在も長くなることが期待される。

さらに、2021年にはワールドマスターズゲームズという生涯スポーツの世界大会が関西地域で開催されるほか、2017年には札幌でアジア冬季競技大会、2019年にはハンドボール女子世界選手権が熊本で開催される。

このように、スポーツツーリズムによるインバウンド拡大が大いに期待される。

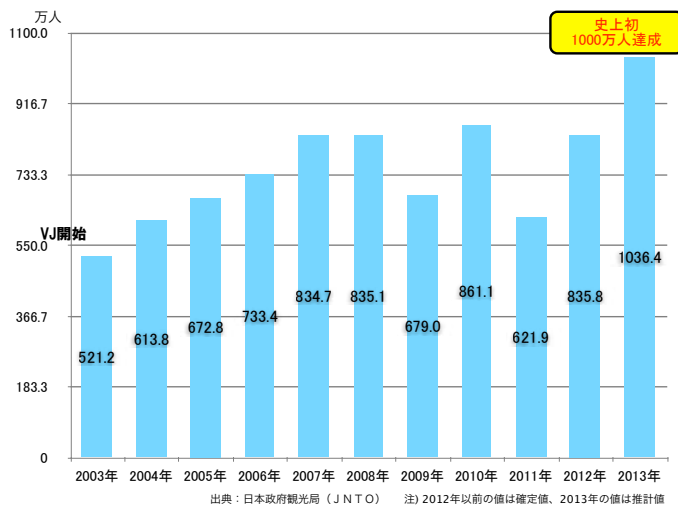
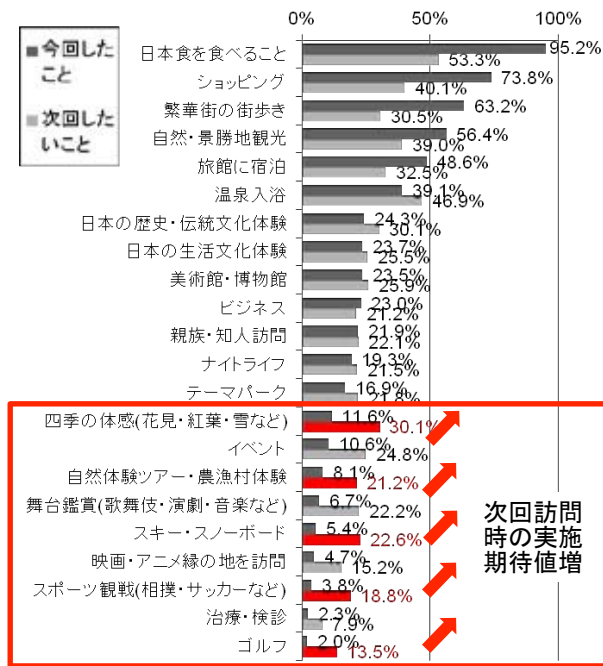


図1 訪日外国人旅行者数の推移



観光庁 訪日外国人の消費動向 平成23年次報告書より

図2 訪日外国人の次回来日目的

海外に見るインバウンド先進事例の考察

サイクリングツアーはさまざまな国や地域で実施されていて、自治体としても雄大な自然を肌で感じられる観光として宣伝している事例は多い。その方法は主に、目的地となるランドマーク（郊外の自然も含めて）と、そのルートを地図にまとめるものであるが、それ以上の配慮をしている事例もある。その一例として、サンフランシスコ市を挙げる。



図-1 ゴールデンゲートブリッジ（サンフランシスコ） 出典：Google Map

カリフォルニア州サンフランシスコでは、市を代表する観光スポットであるゴールデンゲートブリッジの自転車通行を許可している。ゴールデンゲートブリッジを渡るサイクリングツアーもレンタサイクルショップで開催されており、ゴールデンゲートブリッジ周辺はたくさんの自転車で賑わっている。ただ、これは、橋梁部分の自転車通行を許可したことによる効果だけではなさそうである。

橋梁部分では、車道通行は禁止され、歩道部分を通行することとしているが、自転車の通行方法を示す看板が随所に掲示され、歩行者への配慮がなされている（写真-2）。車道を通行できないことで速度は制限されるが、立ち止まって橋からの眺めを楽しめるのは、歩行者側に通行位置を設けているからこそである。

市街地からゴールデンゲートブリッジまでは、自動車では10分、徒歩では1時間30分以上かかる。レンタサイクルショップは市街地にあるため、多くの観光客が市街地およびビーチ周辺で自転車を借



写真-1 市街地からゴールデンゲートブリッジに行く途中の自転車走行空間 写真-2 橋梁部の自転車車道通行禁止（左）と歩道部分の歩行者優先（右）を示す看板

り、ゴールデンゲートブリッジへ向かうことになる。そのルート上には自転車レーンやパス（専用通行帯）があり（写真-1）、走る場所に迷うことはない。橋梁部分のすぐ近くまで、車道上の走行空間となっているため、さほど時間をかけずにゴールデンゲートブリッジまで行くことができる（30分～40分程度）。橋に進入する手前で歩道側に誘導され、橋を渡り終わるとまた車道部分の走行空間へ誘導される。橋の向こうのサウスリートの町にも自転車レーンが整備されていて（写真-4）、スムーズに進むことができる。

このゴールデンゲートブリッジサイクリングの特徴のひとつに、フェリーの存在がある。市街地から対岸の町まで自転車で1時間以上かかるが、サウスリートから自転車積載可のフェリーに乗って市街地近くの港まで帰ってくることもできる。自転車は折りたたむなどせずにそのまま載せられるため、初心者にとっては体力的にも技術的にも非常にありがたい選択肢となっている。実際、レンタサイクルショップの多くが、帰路にフェリーを使うツアーを企画している。港には小ぶりのショッピングモールがあり、買い物も楽しめるし、海岸沿いは市が整備している自転車ネットワークにも位置付けられているため、簡単に市内に戻ることができる。

サンフランシスコの事例は、初心者にとって大変利用しやすいものであるが、単に「ゴールデンゲートブリッジを自転車で渡れる」だけではここまで利用者が増えなかったのではないかと考える。自転車で40分程度の距離は、初心者（特に普段あまり自転車に乗らない欧米の観光客）にとっては遠い道のりであるし、往復となるとなおさら敷居が高くなる場所であるが、他の交通機関との連携や空間整備によって、連続性を持たせていることが大きな成功要因となっているのではないだろうか。

自転車愛好家にとっては簡単で楽しいルートセッティングや長距離移動も、多くの一般ユーザーにとっては必ずしもプラスに働かない。しかも、自転車のような乗り物ではあまり意識されないが、交通ルールは国により異なるため、どのように走るべきかわからないケースもあって然るべきである。観光



写真-3 ゴールデンゲートブリッジを渡る自転車

写真-4 サウスリートの自転車レーン



図-2 サイクリングマップの一例 出典：Bike and Roll San Francisco ウェブページ

客のサイクリング環境を総合的に考えたときに、「この道をたどれば確実に間違えない」とか、「もし疲れてしまったら別の方法で移動できる」とか、安心材料を多く与えられることが非常に大きなプラス要素になると考えられ、これは自転車政策で成功したといわれるロンドンの事例にも共通している点である。

ロンドンでは、オリンピックを機に空間整備やシェアサイクルの導入を行なった。ロンドンではそもそも、自転車は道路の端を走る必要はなく、車線のどの部分でも通行してよいルールとなっているため、自転車走行空間であることを明示する路面標示はされていなかった。自転車分担率の低いロンドンでは、サイクリストは蛍光色の上着を着て、車道内で存在をアピールしていた。しかし、それでは、ロンドン在住の非ユーザーのみならず、海外からの大量の観光客には利用されにくい。そこで、2010年から、サイクルスーパーハイウェイと呼ばれる自転車走行空間を敢えて導入している。ロンドンの郊外から市の中心部へつながるルートの子道の端に青色舗装をするもので、走行場所が明らかになっているだけでなく、代表的な目的地までの所要時間や他の自転車道路への接続情報も示されている。一見、車道のどの部分でも走れるほうが利便性は高そうだが、狭くても目に見えるルートを示すほうが利用者にとっては有益であることを示す事例である。

またドイツでは、連邦政府の調査で「休日に自転車でいきたい州」の第1位となったこともあるシュレーズビヒ・ホルスタイン（Schleswig-Holstein）州では、観光部門の自転車担当者がおり（交通省の中には交通のことを考えている人はいるが自転車専門の人はいない）、市町村をまたぐ広域の自転車環境の改善をおこなっている。主要産業である観光目的でつくれば、日常利用もできるだけでなく予算がつきやすいという実情があるそうだが、その事業内容は、主に自転車走行空間整備と標識の設置となっている。特に、ランドマークへの方向や距離を示す標識設置に力を入れており、11の郡全てと、4つ



図-3 シュレーズビヒ・ホルスタイン州のルートプランナーアプリ“Ostsee Schleswig-Holstein”

の町全てで、標識設置が完了し、そのフォーマットの統一を図っている状況である。1999年に自転車の案内標識に関する指示が作成されたが、自動車のものであって、道路交通規則に定義されていないので、州による定めとされ、自転車案内標識を整備しようとしている市町村に対し、基準を満たすことを条件に補助金を出している。また、スマートフォンで自転車のルートを検索できるルートプランナーも提供している(図-3)。自転車での観光を考えると、目的地への到達しやすさに重きを置いていることがわかる。

このように、海外では自転車のインバウンド施策を考えたときに、空間整備や看板設置を重視する姿勢は、少なくとも日本よりは顕著にみられる特徴である。日本では多くの人が日常的に自転車に乗り、至る所を走るのが日常的な風景となってしまうが、そのような文化を持たず、日本の交通ルールも知らない海外の観光客にサイクリングを楽しんでもらうには、わかりやすく安心できる環境を提供することが重要となると思われる。

(写真は全て筆者撮影)

韓国サイクリングツアーに見る外国人向け小規模サイクリングツアーのあり方

韓国が国策として、サイクリングの普及のため4大河川沿いをメインとする1700kmにも及ぶサイクリングロードを整備した。これを記念して企画・催行された「関釜フェリーで行く第3回韓国サイクリングツアー」に参加した。

海外サイクリングを外国人参加者の立場で経験したことにより、わが国でも四国や北海道等で外国人向けサイクリングツアーが催行されているが、日本で外国人向け小規模サイクリングイベントが成り立つ要素がどのようなものかを探った。

1. ツアー概要

報告者が参加したのは、平成25年10月18日（金）～21日（月）に催行された「関釜フェリーで行く韓国・洛東江サイクリングツアー」であった。

このサイクリングツアーは、下関～釜山間に毎日就航している関釜フェリーを利用し、船中往復2泊、現地1泊の3泊4日の旅程で、参加費はツアー代33,800円（ツアー中7食付）と自転車のフェリー持込代4,500円の計38,300円（第3回時料金）で、海外サイクリングツアーとしては相当廉価な部類といえる。

初日は下関国際フェリーターミナルで16時から受け付けを始めて17時30分に全員集合し、参加者ミーティング後乗船し、結団式、懇親会兼用の夕食をして就寝。2日目が丸一日サイクリングプログラムとなっており、釜山市を河口とする洛東江（ナクトンガン）という大河沿いのサイクリングロードをサイクリング始点の梁山（ヤンサン）市から釜谷（プゴク）温泉まで約65kmを走り、3日目の午前中は温泉を楽しむ者と、当初予定になかった洛東江往復14km程度のポタリング（自転車散歩）をおこなう者に分かれてそれぞれの時間を楽しみ、午後から釜山市に移動して市内観光をおこない、夕刻乗船、4日目の朝下関港着、8時過ぎに下船、フェリーターミナルで解散という旅程である。

参加対象は、自分の自転車で65kmを走れる者とされているので、ある程度のサイクリング経験者となり、当該回の募集人員は30名であった。

2. 海外ツアーの問題に関して

海外ツアーの一番の不安要因は、「現地の言葉が分からない、字が読めない」ことである。このツアーはいわゆるパックツアーであるが、サイクリング中は現地スタッフも含めたスタッフたちの誘導に加え、サイクリングロード内は道路標示に書かれている「サイン」で理解でき、サイクリング以外の現地ツアー中は会話のできる添乗員1名、韓国人案内者2名が同行していたため、心配は不要であった。

3. 海外サイクリングに関して

サイクリングに関しては、コースのほとんどがサイクリングロードであったが、添乗員が無類のサイクリング愛好家であるため、相当回数にわたりコースや休憩所、現地での食事場所の選定のための下見をし、参加者のレベルに合ったコース・行程を設定しており、また途中棄権者対応も含めたサポート体制も十分になされ、サイクリングコース自体の魅力もあり充実したサイクリングであった。

4. ツアー評価

1) 安全面

ツアー全体の評価として、サイクリングツアーでは国内外を問わず安全面の確保に対する態勢が最も重要なポイントとなる。ここではサイクリングツアーの安全面に関する要素を「ソフト面」と「態勢面」に区分し評価した。

1-1) ソフト面

このツアーでは、ソフト面での工夫が非常に優れていた。一つには、下関港で参加者の集合後のミーティングでスタッフも含めてツアー中で2人一組のいわゆる「バディ」を決めたことである。



下関参加者ミーティング

多人数がスケジュールに従って行動する場合、必ず遅れたり一時的に行方不明になる者が出て運営に支障を来すことがよくあるが、このツアーではツアー中に生じる参加者の離合集散の都度、リーダーの「バディ」の一声で参加者の行動把握が迅速におこなわれていた。

「バディ」を組んでおけばサイクリング中や観光時の集合、出発時にツアーリーダーが「バディ」を確認することによりスケジュール進行に相当な効果を発揮するだけでなく、ツアー行程全体を通して参加者の安全確保が図られる効果がある。

もう一つは、参加者スタッフとツアー参加者同士が親しくなっておくことである。ツアーメンバー同士が親しくなることにより、例えば自転車をトラックに積み込む際に全員で協力し合って時間を節約できたり、サイクリング中にカバーし合ったり、人混みに紛れる市内観光時でも、ツアーメンバーで自然にいくつかのグループを形成して行動する等の効果がある。

このツアーでは、初日の夕刻出港後のフェリー内での夕食時を利用して全員の自己紹介等、参加者ス



船中でおこなわれた懇親会

スタッフの親和を促進する企画が用意され、フレンドリーな雰囲気作りに配慮されていた。食事場所が団体専用室であること、当該回は総勢 20 名という比較的少人数ではあることが親密度をさらに倍加させていた。

その他で重要なポイントとして挙げられるのは、スタッフグループのキャラクターである。このツアーでは、ツアーリーダーとして山口県サイクリング協会の理事長が任に当たっていたが、サイクリングイベントの責任者としての豊富な経験に裏付けられたリーダーシップを随所に発揮し、参加者にとっては、ツアーに「安心感」を与える存在であった。さらに、現地の様子を十分把握している添乗員と元気な若いメカニックサポートの者がサブリーダーという位置付けでツアーリーダーとのコンビネーションが非常に良く、「安心感」を強固な物にする存在となっていた。

また、当該回だけの事象と思われるが、添乗員がサイクリングを通して知り合った韓国サイクリスト 6 名がボランティアでサイクリングのサポートとして伴走し、添乗員が韓国でのサポートチャンネルを有しているということも「安心感」につながっていた。

1-2) 態勢面

態勢面では、ツアー専用のバス 1 台、トラック 1 台が付いており、釜山港からサイクリング始発地点まで等の参加者の移動に使用するほか、サイクリングコースを伴走し、ビギナー向けの 30km コースでの参加者回収、途中棄権者回収に当てられ、当該回では 30km コース参加者のご夫人が 70km コースの最終区間で復帰してご主人と一緒にゴールするなど、参加者の状況に応じて柔軟な対応がなされていて、参加者満足度は非常に高い。

また、先頭、中間、最後尾、遊軍のスタッフたちはトランシーバーを携行しており、最後尾のツアー



ツアー専用のバス



ツアー専用のトラック



自転車積み込み風景

リーダーと先頭を誘導するスタッフ、コース上のスタッフは常にツアーグループの状況把握と的確な指示がなされていた。

自転車をトラックに積載・運搬する際、限られた時間の中で高額なスポーツバイクを壊さないよう、傷つけないようにていねいに扱いながら、トラック走行時の振動にも耐えられるように積み込むにはノウハウが必要であるが、このツアーでは添乗員が実用的な方法を良く研究していて、積み込み、積み下ろしには必ず立ち会い、スタッフと参加者が協力して効率的におこなわれていた。

2) サイクリング面

実走することにより参加者の直接評価となるサイクリングについて、「コース設定」、「サイクリングコントロール」、「施設」の面から評価した。

また、韓国におけるサイクリングツアーを評価するうえで着目すべき「韓国サイクリング振興策」、「地元韓国サイクリスト」を併せて報告する。

2-1) コース設定

韓国のサイクリングロードは、日本のサイクリングロードを十分研究したと思われ、河川敷等を「利用」した単調な景色が続くのではなく、意識的にデザインして「造った」ようであり、センターラインと歩行者ラインが引かれた道幅は適度に広く、適当なカーブとアップダウンがあったかと思うと長い直線もあり、水面上にテラス状に張り出したところでは路面を板張りにしてある等、バラエティに富み、



コースマップ

走ることが自然に楽しく感じられるように作られていた。このサイクリングロードを中心にある程度の走力を有する参加者を意識したコース設定がなされており、高評価である。

2-2) サイクリングコントロール

フォールディングバイク（折りたたみ車）やシティ車仕様（前かご、泥除け、スタンド付き）のクロスバイクなどペースの遅い30kmコース参加者3名にはツアーリーダーが付き、コースを完全に把握している添乗員のサブリーダーが、ほとんどロードバイクで構成される走行速度域の高い65kmコースグループの先導役となつての走行であった。サイクリングの基本である本格走行前のアップストレッチ、身体が自転車になじんでいない出発後の緩行、それぞれの先導者、現地スタッフたちのサポートで、参加者はそれぞれのサイクリングスタイルでサイクリングを楽しんでおり、特に65kmコース参加者11名は若干の脚力差によりいくつかの小グループや独走者に分かれる状態が生じたが、速度域の高いサイクリングでのそれは、前方に離れまいとする焦りから無理をしがちで疲労につながるが、それぞれに現地スタッフたちがそれとなく付いてサポートするという好ましい形態が自然に形成されていたように、参加者個々の状況、ニーズに合わせてコントロールされており、全体スケジュールを乱すことなく、また安全面にも配慮された参加者満足度が高いサイクリングコントロールであった。

2-3) 施設

施設面では、コースには適度な間隔に大小の休憩所が整備され、中規模の休憩所には冷暖房完備で音楽が流れているメンテナンスが行き届いた移動式トイレがあり、大規模な休憩所ではコースを訪れるサイクリストに向けて河川にまつわる施設の紹介や河川の歴史、役割、出来事などを展示した記念館まで併設されており、わが国のサイクリングロードの施設に慣れた者にとって、優れた施設整備の状況は非



メンテナンスが行き届いた移動式トイレ



大規模休憩所



スタンプポイント



女性サイクリスト3人

常な驚きであった。

サイクリングコースを設定する場合、参加者の満足度は休憩所の良し悪しでも左右されるので、施設が良くないコースを選定する場合は、現場での印象を緩和させるため、あらかじめ施設情報を参加者に周知させておくことも必要となる。

2-4) 報告・サイクリング振興策

大きい休憩所にはスタンプポイントが設置され、韓国観光公社発行の公認サイクリングパスポートにスタンプを集めるとコース完走認定証が交付される。すれ違うサイクリストたちの数、特に中年女性の2～3人のグループが目立つことから、その施策効果は十分に表れていると感じた。

2-5) 報告・韓国サイクリスト



韓国サイクリストの自転車

韓国のサイクリングは、使用自転車はMTBが80%を占めているとのことで、理由は定かではないが、おそらく山歩きが好きな国民性によるものと推測される。

そのほとんどがライト、尾灯、メーター、フレームポンプ、バッグ等を装備しており、思い思いのトレッキングウェアを着てヘルメット、サングラス、グローブをきちんと着用し、乗車フォームも無理なく1列で右側走行を守っていた。韓国のサイクリング文化は後発と思われるが、マナーも非常に良く、すれ違うたびにあいさつされ、走っていて楽しくなるほどであった。

3) 海外ツアーとしての評価

このツアーを海外ツアーとして参加者の視点で評価した。

3-1) 安心感

海外ツアーとして重要な「安心感」は前述したとおり、高評価である。

3-2) 食事

3泊4日のツアー中の食事という点では、他のツアーでは余り見かけないツアー行程での8食中7食が用意されており、しかも船中3食以外の4食は、添乗員が十分な下見で選び出した韓国の一般庶民が利用する食堂やレストランとなっていて、韓国庶民の食文化に接することにもつながり、高評価である。

3-3) 観光

3日目の午後は釜山市内での観光であるが、公認カジノの視察、国際市場周遊、海外ツアーでは付き物の土産選びは比較的高額な物は免税店、菓子、海苔類など廉価な物は物産店と、短時間の中に魅力あるメニューが効率よく組み立てられており、旅行で求められる「非日常」に十分浸ることができ、「また行き



2日目サイクリング昼食



3日目釜山市内昼食



2日目釜谷温泉夕食



3日目釜谷温泉朝食

たい」と思わせる仕掛けもよくできていた。

3-4) 非日常体験

当該回だけのことであろうが、2日目に泊まった釜谷温泉街では、街の食堂での夕食の帰途、広場で歌謡祭が催行されており、ツアー参加者も現地庶民と化して一時を楽しんだ。また、バス移動の途中、コンビニに立ち寄り、2つ買うと1つおまけという「2+1」の販売を楽しんだり、サイクリング途中での売店でまったく言葉は通じないが無事に飲み物やアイスクリームを買えたことや、国際市場ではジュースを10倍の値段で「ぼったくり」、されかけたりと、参加者たちは海外ツアーならではの体験を堪能できたことは、従来のパックツアーに見られる決まったコースでバスとホテルと観光地で集団移動という枠にとらわれないさまざまな設定が想定外の効果をもたらしたと思われる。



釜山国際市場



歌謡祭

当該サイクリングツアーは帰路の船中懇親会で初回から参加の3名を含み全員が、また参加したいのでぜひ企画して欲しいという希望を述べており、海外サイクリングツアーの好事例であると思う。

4) その他

4日目は朝8時30分頃の解散であるため、下関の参加者の情報を得た参加者数名がそのまま自転車で門司市場で評判の寿司を食しに出掛けたり、下関市内のおいしいパン屋に食べに行くグループができたりと、4日目の朝食が付かないことが、さらにこのサイクリングツアーならではの魅力を増すこととなっていた。

また、現地で支援してくれたサイクリストが数日後に群馬県までサイクリングをするため、日本でのコース誘導を希望したが、滋賀県からの参加者が名乗りを上げ、結果、大阪港から名古屋まで誘導したことが地元紙に掲載された。この韓国サイクリストは、わが国で言う全国知事会の事務局を務めた方で、有効な民間外交がなされたといえる。

5.インバウンドサイクリングに向けて

このツアーを経験し、わが国において恒常的に海外サイクリストを受け入れるサイクリングイベントを考えた場合、以下の点が留意点として挙げられる。

1) 使用自転車

ある程度の距離を走るサイクリングツアーの使用自転車は、可能な限り参加者が普段なじんでいる自前の自転車を持参することが望ましい。

レンタサイクルでは、ある程度の距離を走るためにスポーツバイクが必要となるが、大柄な欧米人の場合は、サイズの大きなスポーツバイクをまとまった数で調達することは難しい。また、サイズに係わらず、スポーツバイクが調達できても、借り上げ料、運搬等の経費を要し、サイクリング開始前に各人の体格に応じたサドルやハンドル等の調整、変速ギヤやブレーキ操作の慣熟走行等の余計な時間や人手、整備機材を要するので効率的なツアー運営が難しい。

2) 参加料

参加者の経費負担は低いことが望ましいが、食事、宿泊等のツアー経費を抑えすぎると催行地への経済効果がなくなるので、金額設定にはツアーの目的、回数、規模に応じた配慮が求められる。

3) 募集対象者

慣れない日本で走るのも、ある程度の走力とパンク等の軽修理等のサイクリストの基礎ができていて、コース誘導等、必要最小限のサポートで走れる者としてほしい。

4) 募集参加者数

参加者数の増加に比例して参加費収益も増えるが、サイクリングイベントの場合は参加者数に比例して安全面の確保に経費がかかる。また、ほとんどの外国人は、慣れない左側通行に加えて日本人すべてが「おもてなし」の心を持ち、誰にでも親切で「クルマは向こうが止まってくれる、自転車も人もきちんとルールを守っている」という先入観を持っており、その状態で走行されると事故につながる恐れがある。したがってツアー人数は事前レクチャーも行き届き、ツアー中も5～6名程度のスタッフで目の届く範囲に収まる30名程度が望ましい。

5) コース

基本は、交通量が少なく歩道走行は避けたコースとしたい。支援車両が同一コースを常時伴走する必要はないが、サイクリングロード等クルマが通行できないコースでは、休憩ポイントでは合流でき、トラブル発生時には可能な限り短時間で回収できるようなコース設定が望ましい。

6) スタッフ

確実な指導力を発揮できるツアーリーダー、サイクリング中はサブリーダーとして走れるメカニシャン、語学力がありコース周辺状況も把握していてサイクリング経験も充分にある添乗員のほか、それらの者と意思疎通ができていてコースを把握しているサブリーダーサイクリスト3名、計6名以上のコーススタッフとサポート車両運行者という陣容が望ましい。

注) 平成26年10月にしまなみ海道を完全に交通規制して開催される「しまなみ海道・国際サイクリング大会」は、当初から広島・愛媛両県が海外からの多人数サイクリングツアーを意識して計画されており、ここで説明する恒常的なインバウンドサイクリングとは規模が全く異なることを認識しておく必要がある。

(平成25年度) 総括 (まとめ)

委員長 蓮見 孝

「自転車乗用に関する調査・研究」は、公益財団法人 日本サイクリング協会 (JCA) が、公益財団法人 JKA より競輪補助事業の補助金助成を受けながら、9 年間の長期にわたり継続的に取り組んできたものである。

本年度は、「地域活性化に資するサイクリングイベント」について調査・研究をおこなった。

サイクリングは、最も身近なレジャー、スポーツとしてますます注目されるようになっており、先進諸国では、サイクリングをプロモートする優れた取り組みが積極的におこなわれるようになってきた。

今回調査をおこなった韓国の取り組みは、そのスケール、質ともにわが国を圧倒するレベルであり、今後の取り組みの参考として注目に値するものである。韓国は国策として 4 大河川沿いをメインとする 1700km にも及ぶサイクリングロードを整備した。そのスケールには圧倒されるが、わが国でも、かつて自転車乗用環境の整備が国交省と自治体の連携により積極的におこなわれ、「サイクリングターミナル」(1970 年に三重県大紀町 (旧大宮町) で開業。現在は北海道から九州まで 25 カ所) や「大規模自転車道」(1973 年から整備開始。現在全国 135 カ所、全長 3600km に及ぶ) が整備されたことがある。まさにわが国は、アジアにおけるサイクリング先進国をめざしていたわけだが、そのビジョンとパワーが徐々に弱まっているように見えるのは残念である。

韓国でのサイクリングロード整備を記念しておこなわれた「関釜フェリーで行く第 3 回韓国サイクリングツアー」の参加報告 (本調査報告書の口絵および 65 ~ 74 ページ参照) を見ると、サイクリングロードの整備を、単にハードウェア (インフラ) の整備に終わらせず、サイクリングを観光誘致のための資産として有効にいかし、質の高いスポーツツーリズムの振興を目指そうとするランドデザインが見てとれる。その意味で、韓国の取り組みは、先進的かつ意欲的なものであると評価したい。

わが国においても、緑豊かな国土の保全、少子高齢化が急速に進む社会における健康意識の醸成、東京オリンピックにもつながるスポーツツーリズムの展開、衰退する地域の主体的振興など、サイクリング環境の整備を加速させていく意義は大きい。

しかし、今日の国や地方自治体の財政状況をみると、道路や施設の整備を大規模に進めることは難しく、それがサイクリング環境のスピード感ある整備を阻害する可能性が考えられる。

そこで今年度の調査研究事業では、社会実験レベルでも手軽に取り組めるサイクリングイベントに着目し、全国各地でおこなわれているイベントの動向について実地に調査をおこなった。その結果、地域の環境・風土やインフラ等、既存の資産を最大限にいかした質の高いサイクリングイベントが、各所でおこなわれていることが明らかとなった。

大規模な整備をめざすのではなく、まずは身近な地域固有の観光資産に着目し、それをサイクリングでつなぐことにより、車でのドライブでは見落としがちとなり、ウォーキングでは行動範囲が限られてしまう地域の見どころ巡りを、効率的に楽しむことができるように工夫されているものが多い。加えて、健康志向やスポーツ志向という現代のニーズにも合致させることにより、極めて魅力的なスポーツツーリズムのプログラムが形成できることを示しているのである。

しかし、サイクリングはこだわりのある世界でもあり、それ故に利用者の評価眼も高く、十分な満足感を提供しリピータとなってもらうためには、他に抜きんできたイベントの質の高さが求められる。そ

のためには、サイクリングイベントに対する主催者側の高い理解と知識が必要不可欠であると考えられる。

本報告書では、まず「サイクリングイベントとは何か」という基礎知識をまとめ、示した。サイクリングイベントの種類については、「競技型イベント」と「サイクリング型イベント」に大別される。競技型イベントは、さらに国際的な競技規則に則っておこなわれる「公認競技」と、大会主催者が独自に定めた大会規則書や競技規則に基づいて開催される「非公認競技」（ホビーレースと称される）に大別できる。

サイクリング型イベントは、タイムを競わず、道路交通法を遵守し一般公道をコースとして利用するイベントであり、主催者側の負荷も比較的軽く、多くの人に楽しんで参加してもらうことができるイベントである。「ロングライド」や「シティ型サイクリング」、「ポタリング」や「ツーリング」等があり、それぞれに異なった特徴や長所と短所がある。

より理解を深めてもらえるよう、JCAが運営する「東京シティサイクリング」、「Mt.FUJI エコサイクリング」、「全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍」についても紹介しているので、企画・運営の参考としていただきたい。

さらに、地域ごとに、それぞれの地域特性を最大限にいかしたサイクリングイベントを広げていただきたいという想いから、各地で積極的に取り組まれ成功を収めていると判断される優良イベントについて実地調査をおこなった。入門編から上級編まで、いくつかに分類・カテゴリー化したうえで、その特長や企画・運営のポイント、また利用者の視点からの評価等を記した。

事例として、まず「女性対象のサイクリングイベント」を紹介した。近年、女性を対象としたイベントが急増している。旅行者の多くは女性であり、購買意欲も強いことから、女性は重要なターゲットとなっている。調査を通して女性特有のニーズに配慮したさまざまな工夫が見られた。朝日新聞主催・ジャイアント社協力のイベントや紀ノ川エリアのモニターサイクリングについては、参加・実走してその運営のポイントを記載しているので参照していただきたい。

「東京いいところ自転車散歩」は、平成4年から今日まで、85回を重ねる継続的なイベントである。気楽に安心して参加できるようなきめ細かい工夫が見られ、これからの超高齢化社会においても、健康増進と交流による元気づくりの一助となるイベントとして注目できる。

長野県栄村で毎年恒例開催されている「ぐるっとまるごと栄村 100km サイクリング」は、過疎の村、秘境の地域を巡る非日常的サイクリングイベントであり、2100人の村人口に対し400人以上が参加する大規模なイベントとなっている。コースは、100km、50km、40kmの3種類が用意されている。村の住民が、村の各所にエイドステーション（AS）を設営し、地元料理でサイクリストを接待するなど、運営に積極的に協力することで、村の活性化にも好影響を与えているものと思われる。まさに地域貢献型サイクリングイベントの好事例といえるものである。

「ロングライド」とは、概ね80km以上の長距離サイクリングを指し、指定の制限時間内にゴールすることをめざすサイクリングイベントである。160kmを走破する「センチュリーラン」と山岳コース主体の「グランfond」、200km以上の長距離ランである「ブルベ」に大別できる。全国各地で活発に開催されており、ヒルクライムと双璧をなす人気の高いイベントである。

本報告書では、「美ら島オキナワセンチュリーラン」と「北アルプス山麓グランfond」を取材し、報告している。

「オキナワ」では、160km、100km、60kmの3コースが設定され、総計200人以上が参加する大

イベントとなっている。県外からの参加者が多く、海外からの参加者も 100 人以上となり、それらの多くが沖縄観光も兼ねて参加するため、観光波及効果も大きい。

「北アルプス」は、100km、75km、30km の 3 コースの設定で、2013 年度は 600 人が参加した。その 3/4 が大都市圏からの参加であるという。前泊を誘発するために、有料の利き酒イベントである「北アルプス三蔵呑み歩き」の翌日に開催されることがミソであり、全体に「食のおもてなし」をテーマとすることで、地元への経済波及効果も狙っている。

「ヒルクライム」では、北海道ニセコで開催される「ニセコ HANAZONO ヒルクライム」を取り上げた。世界から多くの観光客を集客するニセコは、スキーのメッカであると共に、近年は通年型の長期滞在者の誘客をめざし、サイクリング環境の整備にも力を入れるようになってきている。サイクリングイベントとしては、「ニセコ HANAZONO ヒルクライム」が知られており、外国人参加者も見られるイベントとなっている。家族での参加を図るため夏休み期間に開催し、さらにスタート地点を地元の産業祭である「くっちゃんじゃが祭り」会場の周辺とすることで、参加者と地元との交流が自然に生まれるように工夫されていた。

観戦型イベントでは、日本最大のイベントである「ツアー・オブ・ジャパン」を紹介している。内閣府など 5 省庁から後援を受けている「自転車月間」の主要イベントであり、全ステージを公道使用としている。2014 年の 17 回大会は、8 日間にわたり、大阪府堺市、岐阜県美濃市、長野県飯田市、静岡県小山町、同伊豆市、東京都千代田区の 6 ステージでおこなわれる。まさに豊かな日本の地形と風景を最大限にいかした最大規模のイベントといえる。

本調査研究では、インバウンド、すなわち海外からの誘客についても考察をおこない報告している。訪日外国人旅行者は 2013 年に 1000 万人を超えたが、観光庁が実施している「訪日外国人消費動向調査」では、スポーツに関連するニーズのみが増加傾向を示しており、スポーツツーリズムは、インバウンドの拡大に大きく貢献することが予想される。スポーツツーリズムにおけるサイクリングは、「するスポーツ」として手軽であり、多様な年齢層に受け入れられるスポーツであるにも関わらず、マラソンやウォーキングほどには普及が図られてこなかった。それだけに潜在的な可能性は大きい。それは隣国の韓国においても同じ傾向と考えられ、それが全長 1700km に及ぶ国策としてのサイクリングロードの整備にもつながっているはずである。

あわせて、サンフランシスコ市とドイツでの取り組みについても調査し報告している。サンフランシスコでは、市のシンボルとして世界的に有名なゴールデンブリッジを自転車で渡れるようにするしくみづくりがなされていた。市街地でレンタサイクルを借り、30～40 分のランを楽しみながらブリッジを渡るコースであるが、交通ルールに慣れない海外からの観光客も安心して走れるように、標識やレーンの表示が徹底してなされていた。あわせて帰路はフェリーも利用でき、サイクリングに不慣れな観光客でも、海のまちサンフランシスコを堪能できるようなモーダルミックスも取り入れたデザインがなされていた。これは、今後スポーツツーリズムによるインバウンドの切り札としてサイクリングを積極的にいかそうとしているわが国が参照すべき貴重な事例と思われる。

本報告書では、JCA が、その創設以来おこなってきたサイクリングイベントの企画・運営を通して獲得してきた「イベント開催の要点」も掲載した。50 年にわたるイベント企画の経験から導き出されたものであり、有効に活用していただければ幸いである。

また巻末には「2013 全国サイクリングイベント情報」を掲載するとともに、その分析結果を掲載した。集計した全 513 イベントを見ると、「ロングライド」、「サイクリング」、「ヒルクライム」の 3 ジャン

ルで、ほぼ半数を占めていることがわかった。サイクリングイベントでは、無理なく自分のペースで体力アップを図りながら、多くの人々と共に走行することに魅力を感じている人が多いことを示す結果といえる。なかでもロングライド型のイベントの増加は著しく、島など、自動車の通過交通が少ないエリアを舞台に、思い切り走れるイベントに注目が集まっている。このようなイベントを支えるのは、自分の自転車を搬送してくれるサービスの充実も一因であろう。宿泊や観光イベントをミックスした新たなスポーツツーリズムが、今まで忘れ去られていた過疎エリアを魅力的に創成させるかもしれない。

全国のサイクリングイベントと開催時期を見てみると、秋に集中していることがわかった。猛暑を避けるため、という理由が考えられるが、逆に夏涼しいエリアでは、秋の集中期を避けて夏に開催することにより、より多くの参加者を獲得することができるかもしれない。夏休み期間中の繁忙期への対処として、金曜日前泊・土曜日開催とするイベントも見られた。

地域的にみると、サイクリングイベントが活発におこなわれていない県が散見されるなかで、福島県の取り組みは注目に値する。震災の影響が続く中で、17ものイベントが開催されていたのである。まさにサイクリングイベントが地域を興す有効な手段として認識され活用されていることを示すものといえるだろう。

本事業は、第Ⅰ期と第Ⅱ期の調査研究を合わせると13年もの長きにわたっておこなわれてきた。このように長期にわたり継続的ににおこなわれてきた本事業は、調査研究委員会委員およびワーキンググループメンバー、都道府県サイクリング協会、そして観光庁はじめ多くの自治体や事業者、自転車乗用の振興活動に関わる市民団体など、多数の協力者の支援と尽力なしには成し遂げられなかったものであり、関係各位の惜しみないご協力に厚く感謝したい。改めて、自転車を愛し、サイクリングの可能性に期待し、その乗用環境の改善・整備にたゆまぬ努力を続けてこられた関係各位に、心より感謝し御礼を申し上げます。

平成26年4月30日

2013 全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|-----------------|--------------------------------|------|-----------------------|-----|--|-----------------------|---|---|-------------------------------|--|
| 00 | ロングライド | 3月2日(土) | BRM002近畿200km神戸山陽四 | 兵庫県 | 高塚公園付近集合 | | 初心者から上級者まで楽しめるコース設定が魅力のブルベ。道路脇にコース案内、看板、誘導係はいるため、エントリーを元に自力で地図を確認してコースを走れることが参加条件。コースは、神戸西〜姫路〜高塚〜高塚山〜三田〜神戸西。 | | A1会員800円、非会員2,000円(スタート保険料含む) | 100% | 2月16日(土)定員になり次第、締め切り | オダックス近畿 email: info@odax-kinki.com http://odax-kinki.com/ |
| 61 | ツーリング | 3月2日(土)~3日(日) | アロハバイククッキング&サイクリング(初級) & パーティー | 静岡県 | 下田市下田駅集合 | | 早炊きの桜が咲く南伊豆をサイクリングして、夜はコテージでBBQパーティー。南伊豆から知る春シーズンを楽しんで楽しめる。1日のみ、パーティーのみ参加もOK。 | 約108km、約130km、約244km | 6,800円(1日のガイド料含む、保険) | 10名~30名 | 開催日2日前 | アロハバイククッキング(初級) & パーティー email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ |
| 62 | ロングライド | 3月2日(土)~3日(日) | 第4回がし・足摺無制限チャレンジャーズ | 高知県 | 四万十市・安並運動公園 | | 足摺(約108km)、四万十川(約130km)、無制限(約244km)の3コースからコースを選び、時間内で走るロングライド。ASでは地域の味でも楽しむ。 | 約108km、約130km、約244km | 6,000円~12,000円 | | 2月10日(日)定員に達し次第 | JTBコミュニティセンター 三ツツズ email: info@jtb.com 03-637-8111 http://www.shimano-mugocddai.jp |
| 63 | サイクリング | 3月3日(日) | 春の総菜の花サイクリング | 千葉県 | 館山市 | | 気候が温暖で花畑が広がる南房総を60km走る、初級~中級向けサイクリング。 | 60km | 2,500円(JCA会員2,000円、CCA会員1,500円) | | 定員に達し次第 | 千葉県サイクリング協会 南房総支部 email: info@nanshoukyo.jp 04-76-22-0666 |
| 64 | スクール | 3月3日(日) | 井手川広野のステップアップライドデザインクラス | 神奈川県 | さがみ湖アトレジャース | | 2012年4月MTBイベントによるMTB初心者向けの指導して頂く。基本から応用まで、プロレクターがじっくり指導して頂く。 | | 5,000円(出張料含む)、スタート&コース使用別途 | | 2月26日(火) | トレイルストア 03-3411-4702 www.tbtrailstore.com |
| 65 | MTB | 3月3日(日) | 2013春のつくでMTBカレッジ | 愛知県 | 新城市作手・夏久保ふれあい広場特設コース | | 17kmのおおいでよ! を中心に活動しているイベント。中上級者にももちろん、初心者やキッズなど誰でも参加できる。 | | 300円~3,000円(全種目セット) | | 3月24日(日) | つくでMTB事務局(守ローネ・デュー・モンテ) 03-636-37-5151 |
| 66 | ロングライド | 3月3日(日) | 第20回水葦サイクリングマラソン | 熊本県 | 大畑下田一周 | | 早春の水葦を走るAコース135km、Bコース90km、Cコース17km。山頂路から海沿いへ出てハイヤ大橋を渡る。昼食の除けで走ったなら、総菜のサンセットライオンへ。温泉券付。 | 135km, 96km, 17km | A: 6,000円 公団、5,000円 B: 5,500円 公団、4,500円 C: 3,500円 小学生1,000円 | A: 500名、B: 300名、C: 300名、ファミリー(保護者同走のみ) 小学生50名 | 2月3日(日)前まで | 熊本県サイクリング協会 096-852-3878 www.l1.plala.or.jp/ka |
| 67 | 海外ツアー | 3月7日(木)~12日(火) | ケニアツアー・ガサ・サイクリングツアー 2013 | 海外 | 南アフリカ共和国 ケープタウン | | 南アフリカが絶景自出機、絶景スポットが点在する全長109kmのサイクリングツアー。毎年単車で行く500名以上が参加するサイクリングツアー。ケニアの自然環境が素晴らしい。ケニアの自然環境が素晴らしい。ケニアの自然環境が素晴らしい。 | 109km | 199,000円(10名以上の場合) 燃料油チャージ、空港送迎別料金、2泊3食11月送金(2012年11月現在約55,000円) エントリー費用別途約5,000円 | | 出発日の3週間前まで | グッドジャーナリズム 03-3810-1504 FAX: 03-3818-0266 email: info@goodjournalist.com http://www.goodjournalist.com |
| 68 | ツーリング | 3月9日(土)~10日(日) | サイクリングバスツアー・寒城冬合宿 | 茨城県 | つくば市 | | ツル・バトつばや雪やみつー一周サイクリングのコースを走る1月9日、最終日のサイクリングツアー。モニターツアーなのでオトコ料金で参加できる。 | | 12,800円(往復4人以上15名利用) | | 定員30人に達し次第 | 国際興業トラベル 03-3273-2833 www.kokusaikeiryu.co.jp/hotfound.htm |
| 69 | その他 | 3月9日(土)~10日(日) | 大阪アウトドアフェスティバル | 大阪府 | 大阪市 | | アウトドアグッズをはじめ、4x480V、モニターサイクル、マリリンジャー、ダイビング、サイクル、海外トラベル情報、キャンプ場情報など多彩なジャンルを網羅するイベント。 | | 500円~1,000円 | | 当日可 | 大阪アウトドアフェスティバル運営事務局 (TV大阪) www.tv-ossaka.co.jp/door 03-6947-1912 |
| 70 | ツーリング | 3月9日(土)~10日(日) | 第3回タンデム自転車まつり | 愛媛県 | 今治市・今治港ふれあいマリンドック | | 「坂笠瀬とびしき海道」を日計して約80kmを走る1月2日の島旅。後援がサイクリングと関係ないが、地元を大回り。レンタルタンデム自転車は先着順で受け付け中(無料)。 | 約80km | 15,000円、小学生以下7,000円 | | 定員30人に達し次第 | シクロツーリズムしまがみ www.cyclo.shimane.jp 0958-33-0069 |
| 71 | ロード | 3月10日(日) | リトルワールドサイクルミニマーズインギング第6戦 | 愛知県 | 刈谷市・野外民営博物館 物部リトルワールド | | リトルワールド内特設コースで行われる個人ロードレース。ヒキサー7.5km、スロワー7.5km、エキスパワー37.5km | 7.5km, 17.5km, 37.5km | 4,500円~5,500円、小学生以下無料 | | 当日可 | 愛知県自転車競技連盟 http://aichi-cf.jp/ 03-632-881-5024 |
| 72 | 総合 | 3月10日(日) | 第10回 CARIVAL 自転車フェスティバル | 兵庫県 | 三木市・グリーンビオ | | 4時間チームタイムトライアル、キングレースを実施する。春の料理コンテストも行う。 | 4時間耐久 | | | 2月28日(木) | アウトラストスポーツ846 www.846.info 070-225-2256 |
| 73 | その他 | 3月12日(火) | 自転車セミナー「白自転車の事故と保険」 | 東京都 | 第3号館11F | | 交通事故で自転車事故は約2割と増加傾向にある。日本損害保険協会の専門家を講師に迎え、自転車の交通安全について参加者とともに考える。18:00~19:30。 | | 1,000円 | | 定員50人に達し次第 | 日本自転車普及協会 03-6368-3278 http://bikecology.bpa.jp/or.jp |
| 74 | ツーリング | 3月14日(木)~17日(日) | 南九州フェリーサイクリング | 宮崎県 | 宮崎県から鹿児島県 志布志 | | 大阪南港発着、一足早い春を満喫する桜サイクリングツアー。インスタラクターとサポートカー同行で40kmを走る。自転車の事前預けやレンタルもあり、丁寧に参加できる。 | 140km | 49,000円 | | 2月28日(木) | サイクリングツアーエージェンシー 03-774-72-3004 www.cyclingtours-japan.jp |
| 75 | ロード | 3月16日(土) | CSC クリテリウムシリーズ第9戦 | 静岡県 | 伊豆市・日本サイクリングセンター | | 年間9戦、5kmサイクリングでのクリテリウムレース。 | | 500円~2,500円 | | 大会1週間前 | 日本サイクリングエージェンシー 03-638-79-0004 www.csc.or.jp acc@cs.or.jp |
| 76 | ロングライド | 3月16日(土)~17日(日) | BRM016近畿300km京都 | 京都府 | 久御山中央公園集合 | | 初心者から上級者まで楽しめるコース設定が魅力のブルベ。道路脇にコース案内、看板、誘導係はいるため、エントリーを元に自力で地図を確認してコースを走れることが参加条件。コースは、久御山〜和東〜亀山〜いづみ〜長浜〜守山〜大津〜久御山。 | 300km | A1会員800円、非会員2,000円(スタート保険料含む) | | 1月19日~2月2日(2泊3日) 定員になり次第、締め切り | オダックス近畿 email: info@odax-kinki.com http://odax-kinki.com/ |

2013全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 開催地 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 開催距離 | 参加費用 | 定員数 | 申込期間 | 問い合わせ先 |
|-----|---------|-----------------|------------------------------|------|----------------------|----------------------|---|----------------------|---|-------------|--|--|
| 77 | ロングライド | 3月16日(土)～17日(日) | 筑峰アースライド2013 | 宮崎県 | 筑峰市・ユニオン公園 | 筑峰市ユニオン公園 | 60kmコースと120kmコースで美しい海岸線を走るサイクリングイベント。「戸次町まわりのサイクリングコース」として参加する。前夜祭「縁島ライド」も実施する(参加費別添) | 60km、120km | 9,500円、参加費以下3,000円(税込)参加費別添 | 600名 | 2月28日(土) | アースライド事務局 03-5460-5121 www.centrifide.jp/miyazaki |
| 78 | サイクリング | 3月17日(日) | 中房総グルメサイクリング | 千葉県 | 中房総 | 中房総 | 中房総の観光スポットを巡り、ご当地グルメの味わいながら、緑豊かな里山の風景や海浜エリアの美しいサイクリング！ | 100km、50km | 1000円、500円、1000円、1000円 | 600名 | 2月28日(土) | フィールドスズメスポーツスク www.Fields-suzume.jp 0475-47-2017 |
| 79 | トライアスロン | 3月17日(日) | CSO4デュアスロン3rd | 千葉県 | 成田市(下総運動公園(フルードリナー)) | 成田市(下総運動公園(フルードリナー)) | 1人の選手が、ランニング(第1ラップ)、バイク(自転車)ランニング(第2ラップ)を履き、行う種別競技であるデュアスロン(Duathlon)。近年、日本でも水泳競技のない選手から、マラソン愛好者やサイクリストたちに広く受け入れられている競技にチャレンジしてみよう。 | | 2,000円～5,000円 | 600名 | 2月28日(土) | スポーツサイクリング普及委員会 03037-454277 email: csc@out.jp http://www.csc4.jp |
| 80 | ロード | 3月17日(日) | 第1回「おたるのまち」サイクリング大会(兼総員集運手帳) | 徳島県 | 守山市・市街地(川口) | 守山市体育協会 | 守山市体育協会50周年記念として開催されるサイクリング大会形式のロードレース。ミルキーから、JCT登城の選手権参加者は、クリテリウムにダブルエントリー可能。 | 148.4km | 8,000円、高校以下6,000円 | 6,000名 | 2月28日(土) | 守山市体育協会 www.sport-sentry.jp |
| 81 | ロングライド | 3月17日(日) | ひまわり一周ロングライド2013 | 徳島県 | 長浜市・豊公園 | 京都サイクリング協会 | 春の理想朝148.4kmを走る「ヒマワリライド」。タイムを競う。自然と自転車が大好きな人への恒例イベント。 | | 300円、会員100円 | 600名 | 2月25日(月) | ひまわり一周ロングライド2013実行委員会 http://hispot.jp/content/s/bwatch/index 007-522-4103 http://ce.joho.or.jp/ica |
| 82 | サイクリング | 3月17日(日) | 第98回京都市民サイクリング(総編) | 京都府 | 京都市 | 京都サイクリング協会 | 自然と自転車が大好きな人への恒例イベント。 | | 300円、会員100円 | 600名 | 2月25日(月) | 京都サイクリング協会 075-314-1671 http://ce.joho.or.jp/ica |
| 83 | ロングライド | 3月17日(日) | サイクリングライド久米島2013 | 沖縄県 | 島尻郡久米島 | 久米島観光協会 | 久米島の島と併せて美しい島に自然と感動が溢れる久米島を走るサイクリングイベント。久米島の島と併せて美しい島に自然と感動が溢れる久米島を走るサイクリングイベント。久米島の島と併せて美しい島に自然と感動が溢れる久米島を走るサイクリングイベント。 | 40km、45km、90km、130km | 観光スポットコース6,000円、ぐるっと1周15kmコース6,000円、アースライドコース8,000円、サイクリングコース130kmコース9,000円 | 600名 | 2月10日(土)～2月10日(土) 2月10日(土) 2月10日(土) 2月10日(土) | 久米島観光協会 098-830-7010 9:00～18:00 (土・日・祝日除く) email: info@ceim.jp http://www.sport-tride.com/ |
| 84 | その他 | 3月20日(火・祝) | 埼玉サイクリング大会 | 埼玉県 | 大宮公園 | 大宮公園 | 埼玉サイクリング大会 | | 無料 | なし | なし | 埼玉サイクリング大会事務局 048-644-5313 www.facebook.com/LOVE.BICYCLE.SAITAMA |
| 85 | 海外ツアー | 3月23日(土) | フランスサイクリング大会2013 | 海外 | フランス・パリ | フランス・パリ | フランスサイクリング大会2013 | | 125ドル、当日参加140ドル(ラッシュ付き) | なし | なし | フランスサイクリング大会事務局 http://ledrystouch.jp/light.com/grantofride.jp |
| 86 | サイクリング | 3月23日(土)～24日(日) | しまなみ環道2013 | 広島県 | 尾道市、今治市 | 尾道市、今治市 | しまなみ環道2013 | | 無料(輪の通行料別) | なし | 当日可 | 本州四国連絡高速道路観光しまなみ環道管理センター 030648-44-5700 www.go-slimanami.jp/ceim/06/03_hun |
| 87 | ロングライド | 3月24日(日) | DM24道志みち | 神奈川県 | 神奈川県 | 神奈川県 | DM24道志みち | | 2,500円 | 200名 | 2月10日～3月10日 2月10日(土)～3月10日(日) | ヴェロクララサイクリング倶楽部 email: vcrclub@fnet11.com http://vcrclub.fnet11.com http://vcrclub.fnet11.com http://vcrclub.fnet11.com |
| 88 | サイクリング | 3月24日(日) | ぐるっと広島サイクリング大会2013 | 静岡県 | 浜松市・浜名湖カヌーパーク | 浜松市・浜名湖カヌーパーク | ぐるっと広島サイクリング大会2013 | | 5,000円、小学生3,000円 | 1,000名 | 2月10日～3月10日 2月10日(土)～3月10日(日) | ぐるっと広島サイクリング大会事務局 053-450-5130 http://hama24tour.fstn.com |
| 89 | トラック | 3月24日(日) | 上はじサイクリング大会2013 | 愛知県 | 豊橋市・豊橋競輪場 | 豊橋市・豊橋競輪場 | 上はじサイクリング大会2013 | | 無料 | 400名 | 当日可 | 豊橋競輪場 www.keirin.toyohashi.aichi.jp |
| 90 | 耐久 | 3月24日(日) | 開国前の歴史を走ろう！ | 兵庫県 | 姫路セントラルパーク | 姫路セントラルパーク | 開国前の歴史を走ろう！ | | 3,000円、小学生1,000円 | 150チーム(ノロコ) | 3月11日(月) | 開国前の歴史を走ろう！実行委員会 079-2220-0911 email: tsaiunaru@tsaiunaru.com http://tsaiunaru.blog.fc2.com |
| 91 | 総合 | 3月24日(日) | 古井山MTB耐久レース | 岡山県 | 瀬戸内市・古井川河川敷 | 瀬戸内市・古井川河川敷 | 古井山MTB耐久レース | | 3,000円、小学生1,000円 | 各コース300人 | 3月11日(月) | 岡山県サイクリング協会 03080-628-3144 http://okayama-cyclo.com |
| 92 | ロングライド | 3月24日(日) | 第5回奄美大島サイクリング大会2013 | 鹿児島県 | 奄美市・奄美運動公園 | 奄美市・奄美運動公園 | 第5回奄美大島サイクリング大会2013 | | 10,000円、小学生5,000円 | 各コース300人 | 2月25日(月) | 奄美大島サイクリング大会事務局 090460-476720 FAX0467-84-8040 www.powersports.co.jp |

2013 全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | 内容 | 距離・標高差 | 参加費 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 | |
|-----|--------|----------|--------------------------------|------|-------------------------|------------------|---|---|--------------------------------------|------------------|---|--|--|
| 93 | MTB | 3月31日(日) | 2013春のつくでMTBカップ | 愛知県 | 新城市作手・鹿久保ふれあい広場特設コース | MTB | 『みんながおいでよ』をモットーに活動している自転車レーサーイベント「MTB」に参加した五のなないん、でも気味に参加でき、選手はもちろんだが、アソビなアソビながら楽しめるお祭りのような雰囲気を楽しめるように、コースの中心に『応援券』を作成したり、小さな子どもたちのために歩道の中に『スタンパラリー』も設置した。他のレースでは味わうことのできなない楽しみがあるイベントだ。表彰式には参加者全員に地元産の無農薬野菜などが参加賞としてゲット出来るという特典もあり！！ | 2時間耐久レース 1,000円~4,000円 (希望者お山崩金でタイムトライアルレースの参加も可)、キングダーレーサー&タイムトライアルレース無料(2時間耐久に参加せずキングダーレーサーのみ参加は300円) | 150名 | 3月21日(日) | つくでMTB事務局 (サローネ・デ・ムン・メン内) ☎0536-37-6161 FAX0536-37-6165 email: http://tsukude.jimbo.com/お問い合わせ/ http://tsukude.jimbo.com/2012.11.25/2013-same-t-tsukud-mtb-cup/ | | |
| 94 | その他 | 3月31日(日) | 2013ママチャリ4輪Round.1 | 三重県 | 鈴鹿市二重町12913-2・鈴鹿ツインセンター | ママチャリ | 恒例のママチャリ4輪耐久レース。参加をお待ちしています！くわしくはHPで確認を。 | 4時間耐久 | 10,000円 | | 3月27日(水) | 鈴鹿ツインセンターママチャリ耐久事務局 ☎059-572-2101 http://www.twinrecruit.co.jp/hana/hanachar1.html | |
| 95 | ヒルクライム | 3月31日(日) | 第1回権野(こもの)ヒルクライムチャレンジ山給廻スカイライン | 三重県 | 二重郡権野町 | 権野町 | 冬季通行止めの鈴鹿スカイラインを利用して行なう距離7.8km(平均勾配8.4%)、最大標高差660mのヒルクライム大会。ロードの部、オートブンの部がある。 | 7.8km | 6,000円、中学生4,000円 | | 3月7日(水) | JTBスポーツデステーション Jumbus.jp/events/detail.php?id=2314 | |
| 96 | サイクリング | 3月31日(日) | OKKサイクリングin雲海 | 岡山県 | 瀬戸市・大苅高原温泉 | 岡山県サイクリングスポーツ協議会 | 秘湯水の自転車道を含む約53kmコース。最後は約7kmのヒルクライムがある。 | 約53km | 3,000円 | 300人 | 3月18日(日) | 岡山県サイクリングスポーツ協議会 ☎086-963-3141 FAX086-963-3141 http://okayama-cycling.com/ | |
| 97 | サイクリング | 4月7日(日) | 春のTCF親子ブルベ | 埼玉県 | 秋ヶ瀬公園の畔根倉橋が駐車場 | TCF親子ブルベ | 小学校低学年でも走れる。秋ヶ瀬公園スタート&フィニッシュ。受付7:10~。距離:42.9km。ルートラボ「2013春TCF親子ブルベ」参照。 | 42.9km | 500円(1人) | | 3月31日(日) | 東京都自転車競技連盟普及委員会 http://www.tokyo-cf.jp | |
| 98 | サイクリング | 4月7日(日) | お花見サイクリングin山原 | 千葉県 | 上総草壁公園(市原市緑合公園)イベント広場 | 千葉県サイクリング協会 | 市原市が誕生して50年と、この前日に、全面オープンされる上総草壁公園(市原市緑合公園)をスタート・ゴールとして、緑の名所と市原の国指定文化財を巡ります。 | A:30km、B:60km | 3,000円、ICA会員・市原市市民2,500円、OCA会員2,000円 | コースA50名、コースB200名 | 3月18日(日) | 千葉県サイクリング協会事務局 ☎969-8609 email: MK65001328@nifty.com | |
| 99 | ロード | 4月7日(日) | 第38回チャレンジ大会 | 静岡県 | 伊豆市・日本OSG山サイケット | 伊豆市・日本OSG山サイケット | ICFがロードレース普及を目的に97年から継続するロードレース大会。小学校1年生から60歳以上の男女が、臨時登録して参戦。登録選手の部もある。 | 2,500円~6,000円(登録者は県連連に申し込む) | | 3月5日(火) | 日本自転車競技連盟 ☎03-3682-3713 www.jcf.or.jp | | |
| 100 | ロングライド | 4月7日(日) | ES80ロードフェスタサイクルマラソン | 三重県 | 志摩市志摩町 | 志摩市 | 200km、紀北尾尾(約150km、南約90km)3コース。体力に合ったコースを選択する。 | 200km、150km、90km | 1,000円~8,000円 | | 2月28日(木) | ES80ロードフェスタ実行委員会 ☎590-857-3153 http://r200r.rtc | |
| 101 | ツウリング | 4月7日(日) | 日本のへそお花見サイクリング | 兵庫県 | 播磨中央と加古川自転車道 | 播磨中央と加古川自転車道 | バスとトラックでトラック移動。空けり尽くせりのサイクリングツアー。播磨中央公園など桜の名所が所々を巡る60km | 60km | 14,800円 | | 3月23日(土) | サイクリングツアーズジャパン ☎777-72-3994 www.cyclingtours.jp | |
| 102 | ロングライド | 4月7日(日) | 第18回地球川之センチュリーライド | 熊本県 | 八代市河川敷公園 | 八代市 | 地球村まで約20km~100kmを走る。チェックポイントで折り返し自由。ICA会員3000円、16歳未満1500円。 | 20km~100km | 3,500円 | | 3月23日(土) | 熊本県サイクリング協会 ☎969-342-3878 www.ll.plala.or.jp | |
| 103 | その他 | 4月13日(土) | FUJI FREE RIDE | 静岡県 | 駿東郡川口町・富士スピードウェイレインゴコース | 富士スピードウェイ | サイケットを2時間フリー走行。計測もなく自由な速度での走行が可能。コース上で富士山をバックに写真撮影も可能 | | 4,000円 | | 4月3日(水) | 富士スピードウェイFUJI FREE RIDE事務局 www.fsw.tv ☎0550-78-1231 | |
| 104 | 試乗会 | 4月13日(土) | BFSなかとやまサイクリングフェスタ2013 | 岡山県 | 岡山市・なださきレックサートパーク | なかとやま | トレック、コルナゴ、ミューラー、ピナレロなどの高級ロードバイク、MTBの試乗会。自分のバイクでマウンテンバイクも試せる。10時~15時。 | | 無料 | | 要問い合わせ | バイシクルプロショップなかとやま ☎086-229-5282 www.bps-hakatsuyama.com/event.php | |
| 105 | その他 | 4月13日(土) | おもてなし講演会サイクリング | 広島県 | 尾道市・尾道市中之センター2013 | 尾道市・尾道市中之センター | しまなみ海道を、サイクリングに活用される「おもてなし」を、観光の側面から考える。講師は千代宮一成氏と自伝研の瀬戸吉祐氏。13時30分~16時。 | | 1,000円 | 定員400人に達し次第 | | おもてなし講演会サイクリング | サイクルポート・トラフィック ☎090-8858-7566 www.cyclor-shimane.com |
| 106 | ロード | 4月14日(日) | 鯉川村レースLINKFUKUSHIMAサイクリング第1戦 | 福島県 | 白川郡鯉川村・鹿角平観光牧場 | 鯉川村 | 福島県内サイクリング大会「LINK FUKUSHIMAサイクリング」1戦目はワロログ向けに個人対個人で行なう。 | | 6,000円 | | 3月29日(金)予定 | LINK FUKUSHIMAサイクリング事務局 ☎050-3695-9131 www.Link-tohoku.com | |
| 107 | ヒルクライム | 4月14日(日) | 日の出町「ヒルクライムミーティング | 東京都 | 西多摩郡日の出町周辺 | 日の出町 | スタートから5kmまでは標高差119mで、初心者向けのコース。上級者向けの後半3kmが上り坂地帯。 | 5km/119m、8km/119m | 5,000円、8,000円チーム | なし | | 日の出町周辺のイベント実行委員会 ☎090-3248-6166 www.ad-effect.co.jp/event/ | |
| 108 | ヒルクライム | 4月14日(日) | 第27回ツウロード・ハルクラ | 長野県 | 南佐久郡佐久穂町八千穂高原 | 南佐久郡佐久穂町八千穂高原 | 距離29.9kmを駆け上がり、海抜277mの表平峠を口指す。距離25km、標高差約1500mのヒルクライムレース。 | 25km/1297m、15km/800m | 5,000円、4,000円中学生 | 2000人 | 3月20日(水)祝 | ツウロード・ハルクラ事務局 ☎03-5276-3076 FAX03-5276-3088 www.ris.hug-pub.lish.co.jp/TRY2013/ | |

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費/川 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|-------------------|--------------------------------|------|----------------------|----------------|--|---------------------------------|--|------------|------------|--|
| 126 | 耐久 | 4月28日(日) | 群馬(SG)グランプリ2013 | 群馬県 | 利根郡・群馬サイクルスポーツセンター | 工藤省 | 48kmと102kmの2つの距離でタイムを競う。ソロ組、ペア組、4人組、5人組、3時間グループ、エリートはその合計タイムで競う。帰りは藤ヶ京温泉に！ | 102km, 48km | 4,000円~6,000円 | | 4月5日(金) | JRC提携系事務所 ☎04-7130-0008 http://sunday-sunday.net |
| 127 | サイクリング | 4月28日(日) | バイシクルライド2013イン東京 | 東京都 | 新宿区・明治公園 | | 東京スカイツリーなど名所を巡る約28kmのサイクリングイベント。参加費の50%は都内の子供を支援するボランティア団体「メイクアップウィッシュプロジェクト」への寄付。 | 約28km | 5,000円、中学生以下1,000円 | | 3月10日(日) | バイシクルライド2013イン東京実行委員会 ☎03-5460-7360 www.crankcrew.com/bart |
| 128 | MTB | 4月28日(日) | Think Cup in 箱根山 | 静岡県 | 高島市・津町・箱根山スキー場 | | 箱根山のサイクリングイベントによるMTB普及イベント。近隣のサイクリングショップの協力を得て、毎年開催される。 | | 6,500円 | | 4月20日(土) | アウトドアスポーツ2013 ☎0740-22-2256 http://wakitessoft.com/Timing/840ProJect/index.html |
| 129 | ロングライド | 4月28日(日) | 佐賀マシエリレース in 山崎温泉2013春 | 佐賀県 | 佐賀市・佐賀市富士ヶ原町車輪 | (公財)日本サイクリング協会 | サイクリングを愛好する者が一堂に会して交友をはかり、長距離にわたってサイクリングすることによって、自分の力をため込みながら、大山山系の自然美を味わい、合わせて健康増進と体力作りを図る。 | 75km | 3,500円、JCA会員3,000円 | 250名 | 4月7日(日)必着 | 佐賀県サイクリング協会 ☎0652-26-5217 |
| 130 | ロングライド | 4月28日(日) | ハレワ・メトリック・マシエリレース in 山崎温泉2013春 | 静岡県 | ハワイ州オアホア島 | | ハレワを発売し、スワフジ・ピーチ・パークで折り返すサイクリングイベント。レンタルバイク付き、送迎・自転車修理付きパッケージもある。 | 100km | 3,000円~24,000円 | | 4月13日(土) | スポーツナビハワイ ☎11-808-923-7005 www.sportnavihawaii.com |
| 131 | ツーリング | 4月28日(日)~29日(祝) | 勝利こしみなみ・とびしま海道サイクリング | 愛媛県 | しまなみ海道・とびしま海道 | | 瀬田山麓のバスとトラックでしまなみ海道・とびしま海道を勝ちサイクリング。 | | 19,800円 | | 4月14日(日) | サイクリングツアーズジャパン ☎7771-72-3994 www.cyclingtoursofjapan.jp |
| 132 | 海外ツアー | 5月2日(水)~8日(水) | バイカ・ニューヨーク・JCAオアシシャルツアー | 海外 | アメリカ・ニューヨーク | | 日本サイクリング協会が主催する「バイカ・ニューヨーク」参加オアシシャルツアー。5日間と7日間の選択がある。 | | 246,000円~278,000円 | | 2月22日(金) | ハーバースジャパン ☎03-5775-1919 www.purposejapan.com |
| 133 | 耐久 | 5月3日(金・祝) | 筑波8時間耐久レース in スプリング20th記念 | 茨城県 | 下妻市・利根川150km波サキキット | | 3人~6人のチームにより8時間耐久レース。ロードクラス、オートクラス、エイジクラス、ユエジクラスの3カテゴリーで実施する。 | 8時間耐久 | 1チーム45,000円~60,000円 | | 4月3日(水) | 日本クローストサート株式会社 耐久レース協議会 ☎029-871-5422 www.iccero.info |
| 134 | ロングライド | 5月3日(金・祝) | 2013 ツール・ド・国東 | 大分県 | 国東半島一円 | | 日本の秘境100選にも選定されている美しい国東半島。4つのコースも楽しめる。宝島の雄偉さも魅力のひとつ。この秋が盛りだくさん！ヒーターも多。 | A=160km, B=95km, C=75km, D=20km | 6,000円、C:ふれあいコース5,000円、4,000円/小学生、D:教養3,000円 | | 5月1日(水) | ツール・ド・国東エンタープライズ事務局 ☎020-711-931 FAX020-37-8434 http://turoc-0c-kami.sakaj.jp/ |
| 135 | ロングライド | 5月3日(金・祝)~4日(土・祝) | 富士山~伊豆半島2日間250km | 静岡県 | 御殿場駅 | | 富士山も伊豆もぐるぐるつとサイクリング2日間。20人限定！1日に120kmの富士山一周、翌日は伊豆半島を走ります。参加も歓迎。 | 130km, 160km | 6,800円 | 20人 | 5月1日(水) | アロハバイクリッツ ☎045-538-22-1516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ |
| 136 | ツーリング | 5月3日(金・祝)~5日(日) | 南会津お花見サイクリングX02 | 福島県 | 南会津郡一帯 | | 満開の桜、可憐なカタクリの花、早春の南会津でのんびりツーリング。ガイド付き。レンタルあり。併走車付き。 | 2ヶ所9000円 (2泊3日6食) | | | 4月19日(金) | 南会津お花見サイクリング事務局 ☎0740-22-2250 www.846.info |
| 137 | 総合 | 5月3日(金・祝)~6日(日・祝) | JCFむくも高島大会箱根山ダウングレイル競技 | 静岡県 | 高島市・朽木スキー場 | | ダウングレイル、クロスカントリー大会、IIJクロスでは車いす部門あり。朽木スキー場Xコースは、普段は常設コースとして利用できない。 | 2,500円~7,000円、小学生以下無料 | | | 4月20日(土) | 846プロジェクト事務局 ☎0740-22-2250 www.846.info |
| 138 | ロングライド | 5月4日(土・祝) | 東京マシエリライド | 東京都 | 大島小松川公園白雲の広場 | 東京サイクリング協会 | 荒川原・志保峠・高島海公園・夢の島をめぐってほどほどとんど信秀の古い150kmのコースを設定します。平地がほとんど風の影響が激しくご注意ください。 | F: 148km, H: 82km, Q: 46km | 一般4,000円、JCA会員2,500円、Qクラスのみ500円、都内在住者1,000円 | | 4月19日(金)必着 | 東京サイクリング協会 ☎03-5460-7360 association.com http://tokyo-cycling-association.com |
| 139 | ロード | 5月4日(土・祝) | 第4回市川カントリーロード | 岡山県 | 和気郡和気町・中山サニーパーク | 岡山県サイクリング協会 | フラットな約7000mコース、力強い約7kmタイムアタック、準決勝、決勝と3回のレースを楽しむ。 | | 1,000円~4,000円 | | 4月19日(金) | 岡山県サイクリング協会 ☎086-9541-6540 email: tcr-tokyo@tokyo-cycling-association.com http://tokyo-cycling-association.com |
| 140 | ツーリング | 5月4日(土・祝)~5日(日・祝) | 瀬川マシエリMTB&ツリーディング方高原2day | 兵庫県 | 尾崎市・高原町高原自然の家(とちのき村) | | 初日はMTBで走る。「とちのき村」にグループで宿泊。夜の森をサイハイバイク。2日は高原木道上がついてロープを引いて鳥のような視点を満喫。モンペ小会費は参加費別あり。 | | 19,000円、小学生17,500円 | 定員15人になり次第 | | モンペ小会費750円、レンタル大会事務局 ☎0120-030-007 www.monpe.jp |
| 141 | 耐久 | 5月5日(日) | 第10回もてぎ7時間エリートロード | 栃木県 | 芳賀郡茂木町・ツインリンクもてぎ | | 白根峠の大型イベント「もてぎ7時間エリートロード」をゴールランダウンに開催！ | 7時間耐久 | 21,000円~48,000円 | | 4月8日(月) | もてぎ7時間エリートロード大会事務局 ☎03-6435-4374 03-6435-4374 www.motegi7h.rumandbiko.jp |
| 142 | ロード | 5月11日(土) | FUJIEDESTAFUI SPEEDWAY | 静岡県 | 駿東郡小山町・富士スピードウェイ | | 愛称は「富士ヴェロ」。ソロ種目は80km、120km、160km/23種別。エリート種目は4時間、6時間の2種別。キッズ種目もある。 | 80km, 120km, 160km | 500円~11,000円 | | 4月19日(金) | FUJIEDESTAFUI大会事務局 ☎09-4277-5310 www.enjoysoport.jp/fuji-velo |
| 143 | 総合 | 5月11日(土)~12日(日) | 第18回アキギリオンカップ | 長野県 | 諏訪郡富士見町・富士見高原スキー場 | | トレラン&バイク同時開催！走って笑って大自然を満喫しよう！ | | 1,000円 | | 4月25日(木) | アキギリオン大会事務局 ☎0200-0600-4441 http://2013.akigiriconcup.com |
| 144 | MTB | 5月11日(土)~12日(日) | 第3回シゲルズピークMTBジャパンオープン | 愛知県 | 豊田市・三河高原キャンプ場 | | 日本選手権20km、ファンレース10km、フアットバイク選手権20km(初開催)、キッズレース(初開催)、男女混合レース。全レース低炭水化物！車速好きよ、三河の国へ行きまーい！ | 20km, 10km, 20km | 1,000円~5,000円(保険料込み) | | 4月20日(土) | シゲルズピークMTBジャパン実行委員会 http://siglespeedjapan.info |

2013 全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | 距離/標高差 | 参加費用 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|-----------------|----------------------------------|------|---------------------------------|---|--------------------------------|--|------------------------|----------------------|---|
| 198 | MTB | 6月9日(日) | ひるぜんサイクリング大会 2013(MTB大会) | 岡山県 | ヒルゼン高原センター 補正駐車場 | 岡山県サイクリング協会 | 約20km | 5,000円、JCA会員4,000円(昼食、保険、賠償保険料、記念品代等を含む) | 300名 (JCA会員優先) | 5月10日(金) | 岡山県サイクリング協会 ☎090-2603-2062 FAX090-2603-2733 email: oca@obanicy.ocu.ne.jp |
| 199 | ロングライド | 6月9日(日) | 第31回鳥取県サイクリング大会 | 鳥取県 | シヤトー・おだか鳥取県米子市竜高2377 | 鳥取県サイクリング協会 | 120km, 70km | 3,000円(鳥取県サイクリング協会の芳名会に当日受付にて500円キャッシュバック) | 300名 | 5月26日(日) | 鳥取県サイクリング協会事務局 email: info@otourist-ea.jp |
| 200 | ロングライド | 6月15日(土)~2013 | ツール・ド・宮古島2013 | 沖縄県 | 宮古島市全島 | 宮古島の大自然を駆け抜ける常夏ロングライド | 100km, 60km | 5,000円、高校生2,500円 | 各コース200人 | 5月7日(火) | ツール・ド・宮古島実行委員会 ☎0467-84-8639 FAX0467-84-8640 www.cocoride.info/index.html |
| 201 | MTB | 6月15日(土)~16日(日) | 2013 JCF 2XCO 木島平ステージ | 長野県 | 下高村井部木島平 | JCF 経験選手、未経験ビギナー、中学生、小学生などカテゴリー別クロスカントリー | 2,500円~7,000円、小学生無料 | 2,500円~7,000円、小学生無料 | | 5月31日(金) | 846プロジェクト事務局 ☎0740-22-2256 www.846.info |
| 202 | 総合 | 6月16日(日) | 第1回ジンドエューロin 猪苗代 | 福島県 | 飯坂郡猪苗代町・猪苗代 | MTBの3時間耐久レース。ソロ、チーム、ミックスマックス、フアマミリーのクラス分けで実施。申し込みはメールの受け付け。 | ソロ2,000円、その他1,500円 | | | 6月1日(土) | ジンドエューロ実行委員会 ☎0242-45-2707 email: moricmtb@gmail.com http://jindoeuro-cup.com/ |
| 203 | ヒルクライム | 6月16日(日) | 富士山国際ヒルクライム | 静岡県 | 富士山国際ヒルクライム | 富士山の東側を走る「ふじあそびライン」を使った「坂アガカ」、湖尻愛好家のためのヒルクライム。 | 11.4km/1200m | 6,000円、中学生5,000円 | 1,000人 | 5月24日(金) | JCF 猪苗代事務局内 ☎04-7180-0100 FAX04-7180-0022 http://Sunday-Sunday.net |
| 204 | サイクリング | 6月16日(日) | 新潟シテアライド2013 | 新潟県 | 新潟市陸上競技場 | 新潟市〜新潟市郊外を巡る120キロのロングライドと近郊を巡る33.5キロのショートコース | 120km, 33km | ロングコース3,000円、ショートコース1,000円 | ロングコース300人、ショートコース100人 | 5月17日(金) | 新潟市スポーツ推進課 ☎025-233-2305 |
| 205 | その他 | 6月22日(土)~23日(日) | 大 雪 旭 昇 SEA TO SUMMIT 2013 | 北海道 | 大雪旭昇 | 海(オキナベ)里(白根)山(ハイク)で自然の循環を体験するイベント。距離22km、標高差1870m、残雪の旭昇はアイゼンと氷の凍結したコース。 | 22km | シングル15,000円、チーム149,000円(予定) | | 先着100名限定 | SEA TO SUMMIT 連絡協議会 ☎06-6531-5524 www.seatosummit.jp |
| 206 | その他 | 6月22日(土)~23日(日) | 激走サリヤーマン・シンドロームを5年で克服 | 東京都 | 国立オリンピック記念青少年総合センター | 有線中継を利用して、5年ぶりにシンドロームを克服した三浦浩希さんに、体験トレーニングを話してもらおう。 | 1,000円 | 1,000円 | | なし | シンドローム難症会 ☎049-573-7667 www.gococitties.jp/si_syndrome_talken |
| 207 | ヒルクライム | 6月22日(土)~23日(日) | モンペル・立山アルペインヒルクライム2013 | 富山県 | 中新川郡立山町・グリンバルバよしみね、立山黒部アルペインルート | 美々川から至る223km「ロング」、朝霧谷から至る22.3km「ハイク」の2コース。立山黒部アルペインルートを通るのはこの大会だけ! | 50,000円~55,000円(1泊2日、朝夕4食、参加費) | | 各コース100人 | 定員100人に達し次第 | トップツアー 富山支店 ☎076-431-7638 FAX076-441-6790 www.tayoursama-line.jp/hillein/index.html |
| 208 | ロングライド | 6月23日(日) | 2013第27回 ホーヅク記念大会 | 北海道 | 網走市・北海道軍部オホーツク海側 | 網走市3人の抽成で、3時間で何周出来るか競う。小学生も参加可能。 | 100km, 80.4km | 4,000円、JCA会員3,000円 | 100名 | 6月14日(金) | 網走サイクリング協会事務局近藤課 ☎0152-43-0191 FAX0152-43-0220 |
| 209 | ロングライド | 6月23日(日) | GREAT EARTH ~ FURANO RIDE 2013 ~ | 北海道 | 富良野市・日本サイクリング協会 | 富良野市野コース50km、ラング・コース80km、北の国がコース110km、ユイトにはジンドエューロやメロンなどおいしいものがずりもり! | 50km, 80km, 110km | 9,500円、高校生以下4,750円 | 1,000人 | 5月31日(金) | デポルテ ☎& FAX03-6277-5310 http://great-earth.jp |
| 210 | ヒルクライム | 6月23日(日) | ツール・ド・つくば 2013第5回筑波山ヒルクライム大会 | 茨城県 | つくば市・筑波山 | 筑波山を上る全長12km高低差500mのコース。16km宮前道跡〜小鉢山〜表須賀スライム〜風越峠を上ってゴール! | 12km | 4,000円~5,000円 | | 5月31日(金) | 一般社団法人つくば青年会運動フェスティバルつくば実行委員会 ☎030-7841-0461 www.tsubasaban.com/tour-de-tsubake/index.htm |
| 211 | その他 | 6月23日(日) | 第9回CS33時間耐久レース | 静岡県 | 伊豆市・日本サイクリング協会 | 1チーム3人の抽成で、3時間で何周出来るか競う。小学生も参加可能。 | 3時間耐久 | 1チーム44,000円 | | 定員に達し次第 | 日本サイクリング協会事務局 伊豆課 ☎0558-79-0004 www.csc.or.jp |
| 212 | ロングライド | 6月23日(日) | ロングライド伊勢三河湾1周(ツール・ド・あいも) | 愛知県 | 赤平市 | 赤木本郷川河川敷から四日市、松坂、伊勢、鳥羽を巡る240km、175km、103kmの3コース。 | 240km, 175km, 103km | 4,000円、JCA会員女性・15歳以下2,000円 | 100人 | 6月19日(水) | 愛知県サイクリング協会 ☎090-2627-2819 FAX0587-54-0071 www.gococitties.jp/acaturudo/ |
| 213 | MTB | 6月23日(日) | MTBチャレンジJUP in 高瀬谷森林公園 | 兵庫県 | たつの市種庭町高瀬谷 | MTBのクロスカントリーレース。キッズ・ビギナー・エリート・エリート上のクラス分け。 | 1,000円~2,500円 | 1,000円~2,500円 | | 6月19日(水) | 龍野マウンテンバイク協会 ☎0791-40-2280 http://raunom.bbl674.fc2.com |
| 214 | ロングライド | 6月29日(土)~30日(日) | 第2回グランフロントさまと | 北海道 | 札幌市 | 札幌市から美ヶ原まで21.6km、標高差1270m、成人平均12.1km/17.1km、8.2km/650m、103kmの3コースがある。 | 30km, 106km, 163km | 3,000円~8,000円 | | 6月2日(日) | グランフロントさまと実行委員会 ☎0152-25-4111 www.gf-kyosato.com |
| 215 | ヒルクライム | 6月29日(土)~30日(日) | ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会2013実行委員会 | 長野県 | 松本市 | 高瀬谷森林公園から美ヶ原まで21.6km、標高差1270m、成人平均12.1km/17.1km、8.2km/650m、103kmの3コースがある。 | 2,500円(0.5kg エニアップラス100円) | 2,500円(0.5kg エニアップラス100円) | | 5月31日(金) 定員に達し次第締め切り | ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会2013実行委員会事務局 ☎030-3383-5628 email: t-d-mukagahara@biker-iinkai.jp http://t-cycling.org |

2013全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 開催所 | 開催所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費/月 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 | |
|-----|-------------|-----------------|--------------------------|-----------------|---------------------|----------------|--|---------------------------|---|---------------|-------------------|--|--|
| 252 | ロングトラ イブ | 7月28日(日) | 15回サウザン・マウンテン | 熊本県 阿蘇郡阿蘇町・阿蘇山麓 | 阿蘇郡阿蘇町・かき野の郷 | | 熊本県阿蘇山麓を走る約120km、700mの2コース。箱根150km、阿蘇山110km、地蔵峠108km、俵山峠710mという4つの峠を越える。 | A:120km、B:70km | A=5,000円、JICA会員 5,000円、B=5,500円、 JICA会員4,500円 | ≒600人、B=300人 | 5月初旬～ | 熊本県サウザンマウンテン協会 FAX0960-332-3878 www.11.plala.or.jp/kca/ | |
| 253 | ロングトラ イブ | 8月31日(土)～4日(日) | グルンとミルンと | 長野県 長野市 | 下木内郡築山・ミカニ、倶利伽羅スキー場 | | 北信州の雄偉・秋田県を通過する山岳サイクリング。チャレング100km、温泉でゆったり宿市50kmの2コースを開催する。 | A=100km、B=50km | 6,500円(昼食、保険 別途) | A=450人、B=50人 | 6月30日(日) | 筑山観光協会 FAX0269-87-2280 http://sakagiri100km.walker.jp/ | |
| 254 | ロングトラ イブ | 8月4日(日) | 上土曜町サイクリング | 北海道 札幌市 | 新札幌上土曜町・サイクリング高野球場 | | 「自転車登山権宣言」の一環として開催する。牧場の頂上までの約7kmを上る新道初開催。 | 6,75m/345m | 2,000円～3,000円 | なし | 7月20日(土) | 北海道十勝・サロマコシを十勝の会 cpe16.com | |
| 255 | ロングトラ イブ | 8月4日(日) | 第4回ニセコHVV2010 | 北海道 札幌市 | 札幌市東区南11条5丁目ニセコスキー場 | | 地元夏祭り会場をスタート。コース終盤は夏でも涼しい南風。ゴール後は新大谷グレンヒルスを楽しむ。 | 15km/617m | 一般5,500円、中学生 2,000円、JICA会員 1,500円 | 1000人 | 7月12日(金) 定着 | ニセコHVV2010実行委員会 事務局(担当) FAX0136-21-2533 http://nisekohillclub.com/ | |
| 256 | ロングトラ イブ | 8月4日(日) | 汗汗マニスタ2013in 千歳 | 山口県 山口市 | 長門山目黒北山 | | 山と空と海、雄大な景色を一望できるXCコースを走る3時間耐久ランニングイベント。 | 3時間耐久 | 3,500円 | | 定員700人(定着) り次第 | 千歳マニスタ実行委員会 FAX0837-20-0055 www.gp.jp.com/nhb | |
| 257 | ロングトラ イブ | 8月4日(日) | 2013土佐センシティユリ大会 | 香川県 高松市 | 海北地域 | | 季節を感じながら、高知の大自然とふれあえるサイクリング大会。日帰りサイクリングの場としてください。 | A:170km、B:90km | 3,500円、JICA会員 2,500円 | 360人 | 6月～ | 高松市サイクリング協会 FAX0878-832-7448 http://kochi.cyclistsassociation.worldpress.com | |
| 258 | 耐久 | 8月10日(土) | 2013日本10時間耐久サイクリング大会 | 茨城県 茨城県 | 筑波サーキット | (公財)日本サイクリング協会 | 1チーム3人から6人(男女構成自由)の交代走行による10時間耐久サイクリング大会。 | 10時間耐久 | 6名60,000円、5名 55,000円、4名50,000 円、3名45,000円 | | 7月22日(月) | 日本サイクリング協会 FAX03-3535-5028 email:tsukuba@jikec-tinkai.jp http://tsukuba-tinkai.j-cycling.org | |
| 259 | MTB | 8月10日(土)～11日(日) | TTCX2013Sumoracaca Hills | 岐阜県 岐阜市 | 郡上郡 菅ノ山 | | 1日目はヒルスを走りながら、2日目は山頂から一斉スタートするダウンヒルサイクリング大会。 | | 2,000円～4,000円、 小学生無料 | | 7月30日(火) | 8467プロジェクト事務局 FAX0740-22-2256 www.846.info | |
| 260 | ロングトラ イブ | 8月11日(日) | 第3回薩摩半島サイクリング大会 | 青森県 青森市 | 五所山原山 | | 激走もある道前サイクリング大会。雄大な薩摩半島をほぼ一周する。BIVスロムも楽しめ。 | | 4,000円、ハーフ 3,000円 | | 7月30日(土) | 五所山原山サイクリング協会 FAX0173-35-3016 | |
| 261 | ロード | 8月11日(日) | 中山サイキックロード | 岡山県 岡山市 | 船倉郡船倉町・山中町・赤松町 | | チーム対抗企画、ロードレースは各チームで順位別別対決も行う。個人ETC、ロードレースも走る。 | | 2,000円～6,000円 | | 7月20日(月) | 岡山県サイクリング協会 FAX083-9323-3144 http://okayanma-cyelo.com | |
| 262 | ロングトラ イブ | 8月17日(土) | ヒルクライム乗鞍 | 長野県 長野市 | 松本市 | | 長野側から乗鞍スカイラインを上る距離21km、標高差1200mのヒルクライムサイクリング大会。 | 21km | 4,000円、JICA会員 & 女性2,000円 | | 8月13日(火) | 告知県サイクリング協会 FAX080-2627-2819 www.goodrites.jp/acerutundo | |
| 263 | ロングトラ イブ | 8月17日(土)～18日(日) | 望都サイクリング | 群馬県 群馬市 | 沼田山・昭和村・川島村・みなかみ町 | | 絶景の「利根川田望都サイクリング」を走る110km、78km、135kmの4コース。ASVサイクリング大会で行は地元のグルメを楽しむ。 | 110km、78km、 40km、135km | 5000円、小中学生 3000円 | 1000人 | 6月30日(日) | 望都サイクリング協会 FAX0279-24-5306 http://hlcc.jp/ | |
| 264 | ロングトラ イブ | 8月18日(日) | ヒルクライム乗鞍 | 岐阜県 岐阜市 | 高山市・柿木平駐車場 | | 岐阜側から乗鞍スカイラインを上る距離21km、標高差1322mのヒルクライムサイクリング大会。 | 21km | 4000円、JICA会員 & 女性2000円 | | 8月14日(水) | 告知県サイクリング協会 FAX080-2627-2819 www.goodrites.jp/acerutundo | |
| 265 | ロングトラ イブ | 8月23日(金)～25日(日) | YTD&Rジャパン・チャレンジャー | 岐阜県 岐阜市 | 利根郡・大沢御膳丸宿場・栗原宿 | | オンロードとオフロード、ハイテクな山を走る25kmコースが設定されている。総距離100km以上あり。 | 25km | 12,500円～27,000円 | | 7月31日(水) | ユタスデラ・ジャパン大会14実行委員会 FAX08-0277-5121 www.ytaraJapan.net | |
| 266 | 総合 | 8月23日(土)～25日(日) | 第30回シブヤク・チャレンジャー | 三重県 三重市 | 鈴鹿市・鈴鹿サーキット | | モーターレースの聖地を日軽車でも走る鈴鹿、ロードレースにも挑戦する。総距離100km以上あり。 | | 個人1,000円(含むチャ ーター)2,500円まで | | 7月8日(月) | シブヤク・チャレンジャー実行委員会 FAX072-224-1733 www.shibuyak-challenger.jp | |
| 267 | ロングトラ イブ | 8月25日(日) | 第31回シブヤク・チャレンジャー | 北海道 帯広市 | 帯広市・十勝川温泉 | | 東十勝一周100kmのロングラン。ハイテクコースあり。 | 100km | 3,500円～4,500円 | | 定員に限り次第 | | 十勝サイクリング協会 FAX0155-27-3846 www.tokachi-cyelo.com |
| 268 | ロングトラ イブ | 8月25日(日) | 第25回利尻島一周 | 北海道 利尻島 | 利尻郡・大沢御膳丸宿場・栗原宿 | | 利尻島の豊かな自然を満喫しながら、利尻島一周を走る。利尻島一周を走る。利尻島一周を走る。利尻島一周を走る。 | 90.2km | 無料(別途、交流会 参加料2,000円、小季 生以下1,000円) | | 8月3日(金) | 利尻島一周を走る実行委員会 FAX0163-82-1112 FAX0163-82-1233 kishid@npo.com kishid@npo.com | |
| 269 | ロングトラ イブ | 8月25日(日) | 第1回Wiggle信州聖南 | 長野県 長野市 | 東筑波郡麻績村聖南 | | 北アルプスの山を走る。50kmコースもある。 | A=110km、B=50km | A=9,000円、B=8,000円 | A=600人、B=200人 | 6月30日(日) | Wiggle実行委員会 越後委員事務局 FAX0261-448-8618 FAX025-757-2181 http://trifurmer1.sapsport.com/ | |
| 270 | ロングトラ イブ | 8月25日(日) | 第8回ソールド | 新潟県 十日町市 | | | 米どころの美しい朝日や山を満喫する120km、80kmの2コース。ロードで行は地蔵峠を越え、ゴールは温泉地。 | A=120km、B=80km | A=8,000円(前日受付 7,000円)当日受付 8,000円 | A=500人、B=100人 | 6月30日(日) | | |

2013 全国 イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費用 | 定員数 | 申込締切 | お問い合わせ先 |
|-----|------------|----------------------|---------------------------------|------|-----------------------|--|--|---|--|--------------------------------|---|--|
| 271 | ヒルクラ イム | 8月25日(日) | 第5回奈良高野城・戦国ヒルクライム | 奈良県 | 高市郡高野町 | | 6.7kmを上って高野山頂を駆け上り、往復で城趾に上りチェックポイントでスタートを押し戻すコースとなる。 | 6.7km/40m | 5,000円 | 120人 | 8月16日(金) | スポートサイクリングinNHU project 0745-23-8822 FAX0745-23-8790 www.hi-bu.com/ |
| 272 | ヒルクラ イム | 8月31日(土)～ 9月1日(日) | 第28回全日本マウンテンサイクリングin山梨 山梨 | 長野県 | 松本市・東御市 観光センター駐車場 | 全日本マウンテンサイクリング協会 山梨実行委員会 | 乗鞍山頂から油川付近をゴールとするJICA全日本ヒルクライムシリーズ最終戦。ヒギナー向けのショートライドあり。 | 20.5km/1980m 、7.0km/360m | 8,000円、ヒギナー 5,000円、ジュニア 3,000円 | 4500名(内シヨ ートコース100 名) | 3月31日(日) | 全日本マウンテンサイクリングin山梨 実行委員会事務局 FAX03-3838-6628 email: jnorfire@lilkoor-lilkoor.jp http://norfire.org |
| 273 | ロングラ イド | 9月1日(日) | サンジュリー・ランヤ ン(麓人会) | 北海道 | 伊達市・伊達温泉 駐車場(至朝陽) | | 現住所のあるハードな60km、ノーマル80km、クオーター50km、52km | 160km、87km 、52km | 4,000円、JICA会員 3,000円 | | 7月10日(水) | 至朝陽サイクリング協会 FAX0115- 89-0640 http://muroai-cycling.org |
| 274 | ロングラ イド | 9月1日(日) | 行ってクール・ド・ 日吹湖 | 秋田県 | 秋田市 | | 秋田の観光名所を走る老練のランナーラン。28回目を 迎える名物イベント。 | A=160km、B =100km | 7,000円、JICA会員 6,000円 | 300人 | | 秋田県サイクリング協会 FAX0118- 882-9138 http://aki1st- net.jp/acc/index.html |
| 275 | ロングラ イド | 9月1日(日) | サンジュリーラン登 壇2013 | 茨城県 | 笠間芸術の森公園 | 茨城県サイクリン グ協会 | フルセンチュリー(約155km)筑波山一周 | 155km、95km | 4,950円、JICA会 員4,000円、JICA会 員3,000円、高校生 2,000円 | フルセンチュリー =500名、シヨ ート200名 | 8月9日(金) | 茨城県サイクリング協会 FAX090-1182- 6388 email: bluchane@gmail.com http://www.biglobe.ne.jp |
| 276 | BMX | 9月1日(日) | JCSF川口初心者講習 会 | 埼玉県 | 川口市 | | 初心者・初級者のためのBMXとMTBライドデザイン・スクール。 講習会終了後はコースが開放される。午後コース開放は 13:00～15:00。 | 会員1,500円、非会員 3,000円(保険込み) | | なし | 当日参加可受 び付け9:30～ 10:00 | 日本オールドファッショント ラック連盟 FAX04-6648-1586 FAX03-910-2644 email: inf@jost.gr.jp http://www.jost.gr.jp |
| 277 | MTB | 9月1日(日) | フジヤマトレイルフ ォレストライド(中 級) | 山梨県 | 河口湖駅集合 | | 富士山周辺の森を走るMTBライド、密林と苔むした木々が作 る森が、富士山頂からの風景を眺め、展望台からは春 の景色が一望できる。富士山と、その麓に広がる湖を 眺め、トレイルライドで登壇者向け。 | 9,800円(レンタルバ イク・ランチ・保険付 き)※レンタルはペ ルマテック・グローブ付 き。レンタルなしは 7,300円 | 9名以上催行、 14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ FAX0558-22- 1516 (9:00～20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ | |
| 278 | スクール | 9月1日(日) | ロードバイククライ ディングセミナー | 大阪府 | 堺市緑ヶ草公園集 約駐車場集合 | | 走行体験を通じて、道路の走り方、マナー、注意点を、コーナリ ング、登り坂、ペダリングなどのテクニックを身に付ける体験 教室。梅鉢バイクはロードバイク・クロスバイク。走行距離 は15km。 | 無料 | なし | なし | 前日の午前中 | 自転車博物館サイクリングセンター FAX072- 245-1119 FAX072-244-1119 email: info@bikeuse.jp http://www.bikeuse.jp |
| 279 | ロングラ イド | 9月1日(日) | 第2回益田INWAライ ド | 兵庫県 | 益田市 | | ユキツブササダ、浅田温泉が整備する約150kmまたは100kmの 田舎道ライド。新行長空港の現代化もコースに含まれ る。200kmコースも開催。 | A=150km、B =100km、C= 20km | A・B=200円、C =50円 | 200名(A・C =50名) | 6月～ | シクリズムジャパン FAX0493-39-8100 益 田市・町おこしの会 FAX0656-22- 2558 www.nasuide-geeki.or.jp |
| 280 | ロングラ イド | 9月1日(日) | 第38回高野城・戦国 ヒルクライム | 福岡県 | 久留米市上山公 園(筑後川河畔) | | 乗鞍山頂を駆け上り、往復で城趾に上りチェックポイントでスタートを押し戻すコースとなる。 | 90km、55km | 5,000円、JICA会 員・中学生以下4,000 円(保険料、消費税 含む) | 200名(A・C =50名) | 8月21日(火) | 福岡県サイクリング協会 FAX0942-80- 7136 FAX0942-82-8287 http://woods.sfc.nctv.ac.jp/cont/ryu.htm |
| 281 | MTB | 9月7日(土) | フジヤマMTBサイ クリング(初級) | 山梨県 | 富士山駅集合 | | 富士山周辺の森を走るMTBライド、密林と苔むした木々が作 る森が、富士山頂からの風景を眺め、展望台からは春 の景色が一望できる。富士山と、その麓に広がる湖を 眺め、トレイルライドで登壇者向け。 | 9,800円(レンタルバ イク・ランチ・保険付 き)※レンタルはペ ルマテック・グローブ付 き。レンタルなしは 7,300円 | 3名以上催行、 14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ FAX0558-22- 1516 (9:00～20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ | |
| 282 | MTB | 9月7日(土) | サイクルエデュケー ション補修中央公園 フルコース | 兵庫県 | 播磨中央公園 | 龍野マウンテン バイク協会 | はらちから1周コース(訓練路7.8km)のコースを反時計回 りで周回するMTBレース。1チーム4名で行われるチームス プリントやシュート、2時間エンデュランスなど、さまざまな テクニクに分かれているため、幅広いレベルの選手が参 加できることが魅力。 | 1,000円～8,000円(4 時間)※2人1組 エントリーの選手 1人は、1,000円割引引 き | チームスプリン ト15チーム、他 クラスはなし | 8月26日(月) 消印有効 | 龍野マウンテンバイク協会 FAX0791-60- 2280 小野 FAX0791-66-1618 http://taurontomb.big674.fc2.com/ | |
| 283 | サイクリ ング | 9月7日(土)～ 8日(日) | 第51回全道サイクリ ング大会in豊後 | 北海道 | 道庁1～丸瀬布白 然公園(こいの湖) | (公財)日本サイ クリング協会・北 海道サイクリン グ協会 | | JICA会員7,850円(15 歳以下2,500円)一般 9,450円(15歳以下 6,300円)2日目のみ JICA会員4,200円(15 歳以下2,100円)一般 6,300円(15歳以下 3,150円) | 300名 | 7月25日(木) | 全道サイクリング連合会実行委員会 FAX0115-1903 FAX0115-12-1924 email: inf@centralyo.or.jp | |
| 284 | ロングラ イド | 9月7日(土)～ 8日(日) | 2013Mt.Fujiエ コサイクリング | 山梨県 | 富士北麓駐車場 | (公財)日本サイ クリング協会 | 日本の象徴であり、今年「世界文化遺産」に正式登録され た富士山を一周する壮大なスケールのイベント。前日には 、探検家・アドベンチャー・サイクリングも満載。みんなが 富士山を征服し、富士山一周サイクリングを楽しもう。 | 前日7,000円、JICA会 員6,000円、高校生 3,000円、ファミリー 2,000円、当日10,000 円、高校生5,000円、 ファミリー3,000円 | 1,500名(内当 日300名)フ ファミリーサイ クリング300名、 クリンアップ 活動100名 | 8月20日(火) | 2013Mt.Fujiサイクリング実行委員会 FAX03-3838-6628 FAX03-3838-9887 http://fujitcco.jp/cycling/orz/ | |

2013 全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費用 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|-----------------|---------------------------------|------|-----------------------|-------------------------------|---|--|--|-------------------------|--|--------|
| 299 | MTB | 9月14日(土) | アジヤマトレイルライド・ロングライド(中級) | 山梨県 | 河口湖観光集会所 | 河口湖観光集会所 | 富士山周辺の森を走るMTBライド。標高と落ちた木々が作る森など、富士山雄神の風を染しもう。展望台からは素晴らしい富士山と、ササ野に広がる新緑を見ることができ。トレイルライド経験者向け。 | 9,800円(レンタルバイク・ランチャ・保険付き) ※レンタルはベリメット・グローブ付き。レンタルなしは7,500円 | 3名以上催行、14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ 055-FA0538-22-1516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ | |
| 300 | その他 | 9月14日(土)~15日(日) | 鳥海山SEA TO SAMUIT2013 | 秋田県 | 山形本荘市・鳥海山 | 山形本荘市・鳥海山 | 海(カヤック)里(自転車)山(ハイイク)で自然の輝きを体験するイベント。鳥海山は山形・秋田をまたぐ奇蹟。距離31km、標高差2296m、ハードな登山コースが楽しめる。 | 15,000円、チーム9,000円×人数 | 先着100組 | | SEA TO SAMUIT 連絡協議会 06-6331-5524 www.seatosamuit.jp | |
| 301 | サイクリング | 9月14日(土)~15日(日) | 第49回東北サイクリングフェスティバル in 山形 | 山形県 | 上山市・南陽市・高田町 | (公財)日本サイクリング協会・東北サイクリング協会 | 県内外からのサイクリストが一気に集い、県道を走り楽しむ。雄大な雄山を望み、奥州の夕焼け「山崎峠」が広がる上山市。北沢五郎峠に頂上、すぐれた山崎峠と歴史ある村。自然あふれる南陽市。山形が誇る新緑と紅葉が、秋の佳境を演出する。また、山形県内各地の観光地も楽しめる。このイベントは、山形県民の誇りと愛を込めて開催される。 | 6,000円、JICA会員4,000円、宿泊料14,000円、観光コースはバス(2,500円) | 300名 | 7月20日(土) | 山形県サイクリング協会 05-23-022-9583 FAX023-022-0385 email: yj@mei.cervey.ac.jp http://www.yj-cj.consha.jp | |
| 302 | ロングライド | 9月14日(土)~15日(日) | ソール・ド・ニルコ with 半都宮ブリッツァン | 栃木県 | 日光市役所 | 日光市役所 | プリッツァン監修、選手と走ろう！山南コース | A=100km, B=70km, C=45km | A=1,000人, B=800人, C=200人 | | ソール・ド・ニルコ実行委員会 03028-628-0032 FAX038-650-6331 http://tour-de-nikko.com/ | |
| 303 | ロングライド | 9月14日(土)~15日(日) | 第4回信越五高原ロングライド2013 | 長野県 | 飯山市周辺 | NPO法人信越サイクリング協会(公財)日本サイクリング協会 | 千代田の雄偉な地、信越自然帯を堪能する日本屈指の絶景と新コース。聖奈羅山脈の雄岳五高原、山と湖の神が宿する所帯、森に妖精が飛ぶ雄岳五高原、パワースポット・神々の聖地・戸巻、そして雄偉な山脈を貫く雄岳五高原、これら全てが日本の信越五高原を走るハイレベルサイクリングロード。 | 当日受付6,000円前日受付5,000円(茶室等の1,000円は前日受付時に払い戻し) | 600名 | 8月26日(月) | 信越五高原ロングライド実行委員会事務局 0263-61-65316 FAX0263-61-6316 email: info@shinetsu5h高原.org | |
| 304 | ロングライド | 9月15日(日)(未定) | 第2回下北半島ロングライド | 青森県 | 下北半島特設コース | 下北半島特設コース | 日本海岸270kmロングライドや下北半島一周ライド180、人間海ライド、別荘ライド、クルメライドなどを発着する。 | A=270km, B=170km, C=110km, D=80km, E=120km, F=60km | A=100人, B=500人, C=100人, D=100人, E=100人, F=100人 | 8月31日(土) | 下北半島ロングライド実行委員会 017-752-9647 www.haip/asahi/kasseika/ibcinfo | |
| 305 | その他 | 9月15日(日) | JOS 緑山 Japan Open Night Race | 神奈川県 | 緑川スタジアム・シブヤク特設BMXトラック | BMX協会 | BMXコースを使用したMTBとBMXオフロードショートトラックレース。今回は、トリプルポイントレース。オフロードでのナイトレースの迫力は格別だ。 | 会員3,500円、DMXエリート(会員)6,500円、非会員6,500円・DMXエリート(非会員)8,500円 | なし | 当日参加可(受け付け:13:00~14:00) | 日本オフロードショートトラック連盟 03070-6648-1365 FAX03-3410-2644 email: info@jofst.jp http://www.jofst.jp | |
| 306 | ロングライド | 9月15日(日) | Audax Japan RMO15 神奈川400kmハケダ一周 | 神奈川県 | 相模原発着 | 相模原発着 | キョウゴートをもとに決められたコースを走る。交通法樹に即った装備(ヘルメット)の他に、前照灯(尾灯)ヘルメット、反射ベスト(多スネキ)が必要。今回の走行距離は300km。コースなどの詳細はAudax Japan 神奈川にて確認しよう。 | AJ会員1,300円、一般2,500円 | 100名 | 8月31日(土) | Audax Japan 神奈川 email: btm015-2013@aj-kanagawa.org http://www.aj-kanagawa.org | |
| 307 | MTB | 9月15日(日) | アジヤマトレイルライド(初級) | 山梨県 | 河口湖観光集会所 | 河口湖観光集会所 | 富士山の眺望が素晴らしい、さわやかな高原を走る。牧場の隅を走ったり、森の中のショートトラックを走ったり、MTBで川を渡ったり、エキサイティングなセクションが次々と現れる。ちよつと汗ばせてみたいMTB初級者におすすめ。 | 9,800円(レンタルバイク・ランチャ・保険付き) ※レンタルはベリメット・グローブ付き。レンタルなしは7,500円 | 3名以上催行14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ 055-FA0538-22-1516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ | |
| 308 | その他 | 9月15日(日) | つくでMTBスケール | 愛知県 | 鬼久保ふれあい広場 | 鬼久保ふれあい広場 | 子どもから大人、初心者から中級者まで、ファミリーでも楽しめるスケール。MTBのみならず、自転車補助輪付き、キックバイクなども参加したい。けどなかなか外れない……そんな子どもでも、楽しく遊べる。ぜひ参加しよう。 | 500円(幼児無料) | なし | 1週間前 | つくでMTB事務局 05636-37-5151 FAX056-37-5155 email: yuunin@salonidecoulonite.com http://blog.soc.ne.jp/salonidecoulonite | |
| 309 | サイクリング | 9月15日(日) | 健康サイクリング(大道)サイクリング | 大阪府 | 自転車博物館(予定) 集会所 | 自転車博物館(予定) 集会所 | 自転車博物館より距離は2.9km多く、坂道も入り入れた健康コース。有酸素運動を体験するツアー。沿道には街路樹が400年記念カワラクラム、難波公園一帯の緑が美しい。日本最古の愛道(大道)を走る。走行距離は40km+中級者対象。20歳以上参加可。 | 無料 | なし | 前日の午前中 | 自転車博物館サイクリングセンター 243-3106 FAX072-2444-4119 email: info@bikonus.jp http://www.bikonus.jp | |
| 310 | ロード | 9月15日(日) | もみじサイクルロードレース2013第3戦 | 広島県 | 三原市・広島県中央森林公園 | 三原市・広島県中央森林公園 | 広島県中央森林公園を走る。実力を試すことにより、日長レース全体のレベルを上げることを目指す。 | 1,000円 | なし | レース1週間前 | 広島県中央森林公園 梅田 0848-80-9200 www.obbj.jp/moni.ji | |
| 311 | ロングライド | 9月15日(日) | 山雲路エンデュランスライド | 山梨県 | 松江市、山雲市、雲南町 | 松江市、山雲市、雲南町 | 神話のふるさと山雲に出会う | 7,000円 | なし | 8月16日(金) | サイクリストビュロー 08582-21-3900 FAX0852-21-3904 www.plusvaluc.co.jp/onedayrun/ | |
| 312 | ロングライド | 9月15日(日) | 佐賀エンデュランスライド2013秋 | 佐賀県 | 佐賀市役所富士本町駐車場 | 佐賀市役所富士本町駐車場 | サイクリングを愛好する者が一堂に会して交友をはかり、長距離をたつてサイクリングすることによって、自分の力をためしながら、天竺山系の自然美を味わい、合わせて毎時毎時と体力作りを図る。 | 3,500円、JICA会員3,000円 | 130名 | | 佐賀県サイクリング協会 09362-20-5217 | |

2013全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費/月 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|------------|-------------------------|-----------------------------|------|---------------------------------|---------------------|---|-----------------------|--|--|---------------------------------------|--|
| 313 | ロード | 9月15日(日) ～16日(月・祝) | 知床マウンテンレース リレーイベント2013 | 北海道 | 知床半島周辺 | | 世界自然遺産を走る感動体験 | A=100km、B =103km | A=7,000円、A・B =13,000円 | 各コース30人 | 9月8日(日) | 知床マウンテンレース FA00152-24+2580 www.shiratorisiracecycling.com |
| 314 | サイクリング | 9月15日(日) ～16日(月・祝) | 南砺総合サイクリング フェスティバル | 千葉県 | 飯山山・イオンタウン 飯山町駐車庫 | (公社) 日本サイ クリング協会 | 丘陵地帯と海岸を巡る「がんばらんば」100km、湖と谷 を渡る「行ってらんば」40kmの2コース、日曜日は安 房やわたんばまちの風景と鑑賞会。 | 100km、40km | 4,000円、特別参加者 9,000円～17,500円 | 1000名 | 7月15日(月・ 祝) 締め切り 9月16日(日) まで | 千葉県サイクリング協会 030570-55- 0846 http://cyclingline.org/festa |
| 315 | シクロク ロス | 9月16日(月・ 祝) | TOKUO Project2013第1戦 | 千葉県 | 川田タリヤ園 | | 東上山を走りながら下りを楽しみたい。急な上りを クリテリオンで乗りこなす。湖と景色が素晴らしい。坂道も から、湖まで楽しめる。青森、木の根ゼンションもあつて、 距離を回復できる判断力が要。 | | 9,800円(レンタルマ イク・ウェア・保険付 き) ※レンタルはへ ルメット・グローブ付 き。レンタルなしは 7,500円 | 3名以上、催行14 名まで | 9月8日(日) 定員に達して いない場合は 当日参加も可 | TOKUO CX Project 実行委員会 email: tokuocx@project2013.com http://www.tokucxproject.com/ |
| 316 | MTB | 9月16日(月・ 祝) | マジック・ダウン クライク(中級) | 山梨県 | 河口湖駅集合 | | 富士山を見ながら走る下りを楽しみたい。急な上りを クリテリオンで乗りこなす。湖と景色が素晴らしい。坂道も から、湖まで楽しめる。青森、木の根ゼンションもあつて、 距離を回復できる判断力が要。 | | 9,800円(レンタルマ イク・ウェア・保険付 き) ※レンタルはへ ルメット・グローブ付 き。レンタルなしは 7,500円 | 3名以上、催行14 名まで | 9月8日(日) 定員に達して いない場合は 当日参加も可 | マウンテンバイク 0356-478-5885 FAX:03- 478-5885 http://cyclingweb.jp/cyclomatic/ |
| 317 | MTB | 9月21日(土) | 絶景！マジッククライ ク | 山梨県 | 南都那郡富士河口 湖町周辺 | | 富士山と眼下に広がる河口湖を見据えトレイルをMTBで走 る！ | | 6,000円 | 定員に達し次 男 | | Procyelo Ride&Adventure. www.mtb- tour.com |
| 318 | サイクリン グ | 9月21日(土) ～ 23日(月) | 富士山大規模遠征水サ イクリング | 山梨県 | 下和温泉駅集合 飯 土山周辺 | | 世界遺産に登録された富士山や美しい湖、水泳、つづ きには水泳の楽しさをサイクリングで行う。1日目の 走行距離130km、河口湖湖岸、2日目の走行距離160km、飯 土山周辺、3日目の走行距離145km、湖岸、湖の町、三島。 | 30km 64km 45km | 39,800円(サポート 料、保険、2日、朝食 2回、夕食回込み) | 最少催行人数約 8名 | 定員に達し次 男、締め切り | サイクリングツアーズ 03090-1541- 1884 email:net@cycline.com http://www.cycline.com/ |
| 319 | ロード | 9月22日(日) | サイタルロードレー ス山利水庄 | 山梨県 | 中利水庄 飯口県 立大学本庄キャン パス特設コース | | 飯口県立大学本庄キャンパスを会場とした、1周11kmの特 設コースによるクリテリオン、各コースともに2回、1周前と なっており、2回のレースの合計ポイントで総合順位を争う 。周回数の少ない短サイクリングと周回数の多いい んを走る1日2レースのクリテリオン。 | | 3,500円/名(申し込 みにかける手数料制 度) 小学生チャレ ンジ2,000円/1名 | ロードレース・ クリテリオン 250名、小学生 の部50名 | 8月31日(土) 郵便振替 | サイタルロードレー ス山利水庄 事務 局 030184-22-4040 FAX:03184-22-8362 http://is.yurionline.jp/condoconv/ami ssion.html |
| 320 | 耐久 | 9月22日(日) | 5時間耐久エンデュ ーロ山合ハイランド | 宮城県 | 仙台市青葉区・仙台 市立 | | 5時間を1人または仲間で行って走り、周回数とタイムを 競うレース。すべての参加者および参加チームの周回数 ×50円が東日本復興のために活動するボランティア団体に 寄付される。 | 5時間耐久 | 10,10,000円、チ ーム16,000円～25,000 円 | 100名50名、チ ーム50チーム | 8月23日(金) | NV法人サポート課 02022-341- 2101/00-3232-7445 (00) 本会 email: cny@nspoo.jp http://www.nspoo.jp/kizuna-soudaishv/ |
| 321 | サイクリ ング | 9月22日(日) | 東京マラソンサイクリ ング2013 | 東京都 | 東京都内 | (公社) 日本サイ クリング協会 | へルメット、快適な乗組のユニフォームであるサイクリング ウェア、ヘルメット、ロードシューズ、東京マラソンサイクリ ング大会が今年も開催される。今回も東京の風景や自然の 魅力を盛り込んだスタート地点と、走り距離約100km をサイクリング。もちろん、この東京マラソンサイクリン グは、BIKE・MUSIC・(Festive)と音楽、大衆 目におなじみ自転車交通のインフラ化を推進するサイクリ ングも催行されることになっている。 | 約40km | 無料/生14,000円、 JCA(賞品)生14,000円、 生14,000円、(中 生以上)1,000円、(小 生以上)1,000円、 (保険料、レンタル 代込み) | 2500名 | 定員に達し次 男、締め切り | 東京マラソンサイクリング2013 実行委員 会 0308-5583-5628 http://obocivity- cycling.org/index.html |
| 322 | ヒルクラ イム | 9月22日(日) | 第7回東京ヒルクライ ムNARINKUSマラソン | 東京都 | 青梅市 | | 前回はロードレース、後々はマラソンとヒルクライムに挑 戦！ | 10km/600m | 8,000円 | なし | 7月31日(水) | 東京ヒルクライム実行委員会 03428- 31-4911 www.ktrtrathlon.jp |
| 323 | サイクリ ング | 9月22日(日) | 富士山マラソンサイクリ ング | 東京都 | 西多摩郡日の山町 周辺 | | 初心者！ | 6000円 | | 定員に達し次 男 | | Procyelo Ride&Adventure. www.mtb- tour.com |
| 324 | MTB | 9月22日(日) | マジック・ダウン クライク(初級) | 山梨県 | 飯山山・イオンタウン 飯山町駐車庫 | (公社) 日本サイ クリング協会 | 丘陵地帯と海岸を巡る「がんばらんば」100km、湖と谷 を渡る「行ってらんば」40kmの2コース、日曜日は安 房やわたんばまちの風景と鑑賞会。 | | 9,800円(レンタルマ イク・ウェア・保険付 き) ※レンタルはへ ルメット・グローブ付 き。レンタルなしは 7,500円 | 3名以上、催行、 14名まで | 2日前 | 千葉県サイクリング協会 030570-55- 0846 http://cyclingline.org/festa |
| 325 | サイクリ ング | 9月22日(日) | 2013 富士山サイクリン グ | 東京都 | 京都市 | | | 約100km | | 300名 | | 千葉県サイクリング協会 030570-55- 0846 http://cyclingline.org/festa |
| 326 | マラソン | 9月22日(日) | マラソンマラソンサイクリ ング | 東京都 | 京都市 | | | | | 30名 | | 千葉県サイクリング協会 030570-55- 0846 http://cyclingline.org/festa |
| 327 | その他 | 9月22日(日) | 第5回御空防サイタル ヒルクライム | 大阪府 | 大阪北区・中之島 公園 | (公社) 日本サイ クリング協会 | 御空防の自然遺産整備プロジェクトと御空防の歴史を 、サイタルマラソンマラソンなど盛りだくさんのイベン ト。 | | 無料 | | 定員に達し次 男 | サイタルマラソンマラソン事務局 0306- 6475-8885 FAX:06-6478-5885 http://cyclingweb.jp/cyclomatic/ |

2013 全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離・標高差 | 参加費用 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|-----------|-----------------------------|------|------------------|--------------|---|------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------|---|
| 351 | その他 | 10月6日(日) | サイクルフェスティバル 森2013 | 宮城県 | 伊具郡丸森町 | | 形保川沿いのコースで、幅広い距離のサイクリストがサイクリングの楽しさを味わえる。丸森町の美しい風景、地元の名産品も堪能できることも人気の魅力のひとつ。ロング、ショートコースともに1時間以内で走破できるところが参加条件となっている。 | | 3,000円(傷害保険料を含む) | ロングコース200名、ショートコース100名 | 9月13日(金) | 丸森サイクリングセンター(MFP) 平務局(丸森町役場工務課内) FAX:221-72-3017 email: kankou@cpw.netsumori.miyagi.jp http://www.netsumori-cycle.com/ |
| 355 | サイクリング | 10月6日(日) | 第16回福島県サイクリング大会 | 福島県 | | | | | | 200名 | | 福島県サイクリング協会 FAX:21-422-5381 |
| 356 | BMX | 10月6日(日) | JOSF10月川口近郊戦 | 埼玉県 | 川口ゴリラ公園BMXコース | | BMXコースを使用したBMXオフロードショートトラックレース、参加クラスは年齢別、レベル別に細かくクラス分けされており、初心者で観望に参加できる。 | | 会員1,500円、非会員3,000円 | なし | 当日参加可 受け付け9:00~10:00 | 日本オフロードショートトラック連盟 FAX:070-6648-1865 email: info@jost.gr.jp http://www.jost.gr.jp/ |
| 357 | その他 | 10月6日(日) | サイクリングの始め方第5回都心で1日、自転車に慣れよう | 東京都 | 東京都内(集合・解散は別途案内) | | 豊島、お台場など東京湾の人工島にある交通量の少ない道やサイクリングロードを中心に結ぶので、のんびりサイクリング。自転車を安全に通るための基本講習もあるので、ビギナーでも安心して参加することができる。 | | 9,800円 | 10名(6名以上から催行) | 定員に限り次第、締め切り | 風の旅行社 FAX:0120-987-553(東京) 0120-987-803(大阪) 0120-987-521(名古屋) email: info@kaze-travel.co.jp http://www.kaze-travel.co.jp/ |
| 358 | ツーリング | 10月6日(日) | マーシーのトレイルツアー | 長野県 | 伊那市・南アルプスエリア | | 長野県伊那でMTBガイドをする「マーシー」と名取マサシがガイドするツアー。ツアーレベルは中級者以上。 | | 8,500円 | | 9月26日(木) | トレイルストア FAX:03-3411-1702 www.the-trailstore.com |
| 359 | ロングライド | 10月6日(日) | グランフオンダ系魚川2013 | 新潟県 | 糸魚川市 | | スタートとゴール付近では海岸線を、その他は山岳地帯を走る、見た目に美しいコース設定。累計標高差はなんと2000m以上。 | 120km、80km | 5,000円 | 700人 | | グランフオンダ系魚川2013実行委員会 www.niigata-gawa.co.jp/gf |
| 360 | スクール | 10月6日(日) | 自転車入門セミナー | 大阪府 | 自転車ひろば集合 | | サイクリングライフを始めるための初期講習。自転車の手入れ・調整・簡単な修理・パンク修理・ワイディング講習を行う体験講習。 | | 無料 | なし | 前日の午前中 | 自転車博物館サイクルセンター 215-2156 FAX:072-241-1119 email: info@bikemuse.jp http://www.bikemuse.jp |
| 361 | MTB | 10月6日(日) | MTBチャレンジング CUP2013第8戦 | 兵庫県 | 神崎高原 | 龍野マウンテンバイク協会 | 本舗路(クロスカントリーコース) 1周約1km~2kmを周回するMTBレース。レース時間は、ビギナー・キッズA・Bは約15分、エイジクラスは約30分~40分、エリートクラスは約40分~50分。今回の神崎高原のコースは、MTB初心者でも安心して参加できる走りやすいコース設定となっている。 | | | なし | 1週間前 | 龍野マウンテンバイク協会 FAX:0791-60-2280 小野 FAX:0791-66-1648 http://tautentel.blb674.fc2.com/ |
| 362 | ロングライド | 10月6日(日) | ツール・ド・しものせき2013 | 山口県 | 下関市周辺 | | 白治休・地元一休型の自転車天国を満喫 | | A=5,000円/女性・若 A=4,000円/B B=2,000円/女性・若 C=1,500円/小学生 800円/小学生以下 500円/小学生以下 | A=800人、B=200人、C=150人 | | ツール・ド・しものせき実行委員会 FAX:089-231-1225 FAX:083-231-1799 www.city.shimonoseki.lg.jp/ |
| 363 | ヒルクライム | 10月6日(日) | ヒルクラタイムイン大会 | 福岡県 | シャトーおがひ | | 太田は古くから日本四名山に数えられ、日本百名にも選ばれているので観光にも最適。 | 19km/1000m | 2,000円 | 200人 | 9月22日(日) | 鳥取県サイクリング協会 email: info@otouri-ca.jp www.tottori-ca.jp/ |
| 364 | ロングライド | 10月6日(日) | サイクルツアー北九州 | 福岡県 | 北九州 | | 北九州を160kmがなで一周するロングライドイベント。 | A=160km、B=100km、C=40km | A=4,000~10,000円、B=3,500~8,000円、C=3,000~4,000円 | A=300人、B=500人、C=200人 | | サイクルツアー北九州実行委員会 FAX:095-531-2121 FAX:095-531-2210 www.tur-kita.jp www.cycle.html |
| 365 | サイクリング | 10月6日(日) | 第7回ツール・ド・湯平サイクリング大会 | 大分県 | 由布市湯平温泉 | | 日本で2番目に大きな湖である「霧ヶ峰」のほとりにて開催される湖の公園を周回して行なう自転車イベント。今年も他県から多くの参加者が参加し、湯平温泉の美しい湖景も楽しむこともできる。15歳以上(18歳未満は保護者の同意が必要) 参加可。 | 70km、29km | Aコース4,500円、Bコース3,500円、Cコースは500円割引引き | 500名 | 9月30日(日) | 湯平温泉観光事務所 大分県由布市湯平温泉 FAX:097-86-2367 email: info@tour-de-yunohira.jp http://www.tour-de-yunohira.jp |
| 366 | 耐久 | 10月12日(土) | レイクサイドサイクルフェスティバルがらエンディング | 茨城県 | かすみがうら市・歩道公園 | | 日本で2番目に大きな湖である「霧ヶ峰」のほとりにて開催される湖の公園を周回して行なう自転車イベント。今年も他県から多くの参加者が参加し、湯平温泉の美しい湖景も楽しむこともできる。15歳以上(18歳未満は保護者の同意が必要) 参加可。 | 4,500円~39,000円 | 4,500円~39,000円 | 5時間エンディング1000組、2時間エンディング1000組または10組 | 9月16日(日) | ウイズスポーツ(カーツ・スポーツ・ジヤパン) FAX:03-478-5566(平日10:00~18:00) FAX:03-478-3666 http://kassanigaura.wizpo.jp |
| 367 | 耐久 | 10月12日(土) | 第8回時間耐久レース 1111オークス111 | 茨城県 | 下妻市村岡乙・筑波カントリー | | チームによる8時間耐久レース。リミットクラスP3(30分)、P4(4分)、P5(6分)、P6(8分)、オープンクラスG(対外)、エイジクラスAB(18歳以下1人以上含む)、AM(18歳以上)と、細かくクラス分けがなされているので、幅広い層のサイクリストが無理なく参加できる。 | 8時間耐久 | 45,000円~60,000円 | 300チーム | 9月12日(土) | 日本クロウズロードスポーツ耐久レース協会 FAX:029-871-5122(12:00~20:00) email: t-81.jccrc@parl.com http://www.jccrc.info/ |

2013全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 開催距離 | 参加費用 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|--------------------|-------------------------------------|-----------------|---|--|---|---|--|------------------------|--|
| 368 | MTB | 10月12日(土) | MTBまじめて体験コース、埼玉長編 | 埼玉県 埼玉市 | 埼玉市周辺 騎馬山周辺 | MTBの乗り降りから、ギヤの巻き方まで、楽しくわかりやすいレッスン。中には上り降り、舗装道を走り、オフロードから、自転車道に入る。慣れないうちは、木柵コースを走って、白紙道と走り、舗装道を走り、体験を体感しよう。 | 30~60km | 各員10,500円、一般12,000円(ガイド料、保険料、清掃費、大会料、MTBレンタル料含む) ※MTB参加の場合、2,500円割引 | 10名(最少催行5名) | 10月10日(水) 定員になり次第、締め切り | モンベール長編部 ☎0494-09-2120 FAX0494-09-2130 http://event.montbell.jp/ |
| 369 | その他 | 10月12日(土) | 京王特急線騎馬マインク、埼玉長編 | 東京都 京王特急線 騎馬山周辺 | 多摩川・anterior×Knobblion試走ライドイベント(東京・多摩川) | 京王特急線騎馬マインクに参加して、サイクリング(30~60km)を楽しくしよう！ | 30~60km | 無料 | なし | なし | 京王特急線騎馬マインク事務局 http://www.cyclistsports.jp/encoven_salcinder/detail.php?ID=9648 |
| 370 | その他 | 10月12日(土) | anterior×Knobblion試走ライドイベント(東京・多摩川) | 東京都 | 多摩川・anterior×Knobblion試走ライドイベント | 多摩川を走る、サイクリング(30~60km)を楽しくしよう！ | 30~60km | 3,000円 | 約50名 | 10月9日(木) | NVO法人シクロツアーシステムみなみ ☎& FAX0898-03-0069 email: cyclo@cylo-sistemaint.com http://www.cyclo-sistemaint.com/docs/atr2-s.pdf |
| 371 | サイクリング | 10月12日(土) | 自転車マナー講習会 | 愛媛県 広島県 | 今治港、しまなみ海リン広島集合 | 自転車マナー講習会、自転車道、そのほか、多摩川 | 約70km | 大人7,500円、小学生以下3,750円(ガイド料、ランチ代、保険料含む) | 約50名 | 10月10日(木) 定員になり次第、締め切り | ローランドサイクル ☎27-940-3103 http://blog.worldcyclo.co.jp/20130624/4348 |
| 372 | サイクリング | 10月12日(土)~13日(日) | ローランドサイクルのしまなみ、しまなみ海リン | 広島県 | 今治港、しまなみ海リン、そのほか、多摩川 | しまなみ海リン、そのほか、多摩川 | 約70km | 2万2000円 | 約50名 | 10月10日(木) 定員になり次第、締め切り | ローランドサイクル ☎27-940-3103 http://blog.worldcyclo.co.jp/20130624/4348 |
| 373 | サイクリング | 10月12日(土)~14日(月・祝) | ＜東北に行こう！＞ 蔵土と食文化体験ライド | 宮城県 茨城県 | JR東北新幹線沿線、蔵土と食文化体験ライド | 蔵土と食文化体験ライド、蔵土と食文化体験ライド | 約300~500km | 44,000円(中継泊料、保険、2泊、朝食込み) 夕食2泊の夕食込み | 8名 | 10月10日(木) 定員になり次第、締め切り | ローランドサイクル ☎27-940-3103 http://www.cyclists.com |
| 374 | サイクリング | 10月12日(土)~14日(月・祝) | ツール・ド・ちば | 千葉県 | 房総半島 | 房総半島を3日間、ツール・ド・ちばを走る。1日あたり約100kmを走る。もちろん2日間、あるいは1日だけの参加もOK。 | A=350km、B=250km、C=235km、D=115km、E=135km、F=100km | A-B=22,000円、C=17,000円、D-E=9,000円 | A=700人、B=520人、C=250人、D=350人、E=400人、F=40人 | 10月7日(月) | ツール・ド・ちば2013実行委員会事務局 ☎0477-221-4477 FAX0477-221-3062 www.tour-de-chiba.jp |
| 375 | その他 | 10月12日(土)~14日(月・祝) | 房総半島を走る人々の情 | 千葉県 | 房総半島 | 房総半島を3日間、ツール・ド・ちばを走る。1日あたり約100kmを走る。もちろん2日間、あるいは1日だけの参加もOK。 | 約300~500km | 35,000円/リピーター 27,500円 | 約50名 | 10月10日(木) 定員になり次第、締め切り | 房総半島を走る人々の情 http://www.softbrains.co.jp/kurohime/future/ |
| 376 | サイクリング | 10月13日(日) | 2013エッセイラリー | 北海道 | 紋別市、成木山スキー場 | 2013エッセイラリー | 85km、43km | 2,500円、JICA会員おまひの参加費以下2,000円 | 無制限 | 9月30日(金) 定員になり次第、締め切り | 紋別市エッセイラリー協会 ☎0158-24-2111 FAX0158-24-3032 www.tokyo-c-f.jp |
| 377 | サイクリング | 10月13日(日) | 秋のTCT親子ツールズ | 東京都 | 青梅市、成木山スキー場 | 秋のTCT親子ツールズ | 33.7km | 1,500円 | なし | 10月7日(月) | 日本サイクルスポーツセンター主催 ☎070-0648-1305 FAX070-0648-1306 email: jic@jic.jp |
| 378 | スクール | 10月13日(日) | ICST緑山初心者講習会 | 神奈川県 緑山 | 緑山、ICST緑山初心者講習会 | 初心者・初級者のためのICSTとMTBライドスクール。講習会終了後はコースが開放される。午後コース開放は13:00~15:00。 | なし | 全日1,500円、非会員3,000円(保険込み) | なし | 当日参加可受け付け19:30~10:00 | 日本サイクルスポーツセンター主催 ☎070-0648-1305 FAX070-0648-1306 email: jic@jic.jp |
| 379 | MTB | 10月13日(日) | 2013ICSTグリーンマウンテンライド | 長野県 平谷町 | 平谷町、ICSTグリーンマウンテンライド | ICSTグリーンマウンテンライド、2013ICSTグリーンマウンテンライド | 39分間断続 | 大人3,000円、3歳未満11,000円 | なし | 9月30日(日) | 平谷町ICSTグリーンマウンテンライド実行委員会 ☎0265-48-2100 (月~金)0265-48-2150 email: info@icst.jp http://www.icst-pro.co.jp/ |
| 380 | サイクリング | 10月13日(日) | 第25回秋のネオマンチユリ | 富山県 大沢川 | 大沢川、ネオマンチユリ | 秋の騎乗会、大沢川、ネオマンチユリ | 85km、100km | 3,000円(水太鼓、保険、昼食、飲み物、抽選会費含む) | 100名 | 9月25日(日) 定員になり次第、締め切り | 富山県サイクリング協会 ☎760-21-5233 FAX0760-22-3440 email: f23@fob.hsk.nic.jp http://www.coralnet.or.jp/air-801/TC |
| 381 | サイクリング | 10月13日(日) | チャレンジャーズ | 兵庫県 人取町 | 人取町、白根山 | チャレンジャーズ | 500円~1,000円 | 500円~1,000円 | 100名 | 10月6日(日) | 兵庫県白根山チャレンジャーズ実行委員会 ☎090-2800-0225 www.tokyo-c-f.jp |
| 382 | サイクリング | 10月13日(日) | 第28回徳島吉野川サイクリング大会 | 徳島県 上野原町 | 上野原町、吉野川 | 第28回徳島吉野川サイクリング大会 | 100km、85km、55km | 4,200円、JICA会員3,150円 | 100名 | 9月30日(日) | 徳島県サイクリング協会 ☎& FAX089-600-0385 http://www3.ccn.ne.jp/~ccn1985 |

2013 全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費/川 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|---------|------------------|------------------------------|------|----------------------------|----------------------------|--|-------------------|-------------------------------|--------------------|-------------|---|
| 383 | サイクリング | 10月14日(月・祝) | GREAT EARTH2013 東京ライド | 東京都 | 台場・神風公園入場 | 台場・神風公園入場の広場 | スタートはあなただの白馬。乗って登って走って楽しんで、都内に沿って走ったライドスタートイベントには全国 GREAT EARTH 開催地の各当地グルメが待っている。 | 100km | 2,000円~4,000円 | | 定員に達し次第 | グレートアース事務局 03-6277-5310 http://great-earth.jp |
| 384 | ロングライド | 10月14日(月・祝) | 第2回Wasteo東京グランド | 東京都 | 青梅市・多摩郡御多摩町・西村・山梨県北都賀郡刈萱村 | 青梅市・多摩郡御多摩町・西村・山梨県北都賀郡刈萱村 | 東京からと思えない自然豊かな秩父多摩甲斐国立公園を走りながらランニング。距離100kmで獲得標高差2000m。 | 100km | 8,000円 | 600人 | 定員に達し次第 | KTC トライアスロンクラブ 03-FAX0428-31-911 www.kctcathlon.jp/ |
| 385 | ヒルクライム | 10月14日(月・祝) | 平谷リゾート高瀬山第3回山トレサイクリング大会 | 長野県 | 下伊那郡平谷村 | 下伊那郡平谷村 | 標高差500mのシールドヒルクライム。全長6kmなので初心者にも、安心して走れるコースだ。 | 6km | 5,000円 | | 9月30日(月) | みなみ信州平谷リゾート 0285-48-2100 http://hityayakogon.ssrv.jp |
| 386 | 海外ツアー | 10月18日(金) | 開蓬フェリーで行く第3回韓国サイクリング大会 | 海外 | 韓国・釜山・昌寧 | 韓国・釜山・昌寧 | 下関から開蓬フェリーに乗って釜山港へ渡り、釜山・山崎島から清海岬サイクリングロードを30kmまたは105km走る。 | 30km, 65km | 33,800円~ | | 10月8日(火) | ヴァーナストラベル下関支店 083-228-0777 www.kampuferry.co.jp/passouger/kampu/cycling.html |
| 387 | 観戦イベント | 10月18日(金)~20日(日) | ジャパンカップサイケルロードレース | 栃木県 | 宇都宮市内・森林公園 | 宇都宮市内・森林公園 | 土曜の午後には宇都宮市内メインスタジアムで開催されるクリテリウムレースは本格的！翌20日(日)は森林公園に移動して「観戦林道」で開催したい。 | | 観戦無料 | | なし | ジャパンカップ実行委員会事務局 028-632-2736 www.japancup.gr.jp/2013 |
| 388 | トライアスロン | 10月19日(土)~20日(日) | 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2013 | 鳥取県 | 皆生・大山 大山越峠国立公園 | 皆生・大山 大山越峠国立公園 | 海(カヤック) 山(自転車) とたどり、自然の魅力を体感し、自然環境について今一度考えてみようというイベント。自転車は約23.5kmのコース。 | 約23.5km | 15,000円~ | | 10月8日(火) | SEA TO SUMMIT 産協協議会 090-651-5524 www.seatosummit.jp |
| 389 | ヒルクライム | 10月20日(日) | ソネット☆花馬第3回上野村ヒルクライム2013 | 群馬県 | 多野郡上野村 | 多野郡上野村 | 上野村の大自然に囲まれた山間で距離12.4km、平均勾配約6% (最大勾配14%)、高低差77mのコースを全力で完走するタイムトライアル。 | 12.4km | 3,000円~5,000円 | | 定員に達し次第 | 上野村ヒルクライム実行委員会 0360-0134 http://uset.uetomura.nc.jp/ucnc2584/cycle |
| 390 | ツアー | 10月20日(日) | イオン秋号 | 千葉県 | 山原山井 | 山原山井 | スポーツ自転車初心者や、ロングライドにチャレンジしたい人をお対象にした女性も楽しめるサイクリング。 | | 6000円 | | 10月7日(月) | RS インターナショナル 03-5820-6320 http://atunare.jp/index.html |
| 391 | ロングライド | 10月20日(日) | 荒川ハーフマラソンサイクリングライド | 東京都 | 本島小松川公園田中の広場 | 本島小松川公園田中の広場 | 荒川野原・河川敷沿道で信号の全くないハーフマラソン(11=82km)、102km、146kmの2つのコースを実施する。 | 102km, 146km | 2500円、JCA会員3000円 | 各クラス100名 | 10月4日(金) 必着 | 東京サイクリング協会 03-FAX03-3511-6340 http://tokyo-cycling-association.com |
| 392 | ツアー | 10月20日(日) | 第7回小島の森MTBトレイルツアー | 長野県 | 長野市戸隠・小島の森 | 長野市戸隠・小島の森 | 現「シリーズ」チャレンジャーと見守る全日本本チャンピオン宇田川選手の特別ガイドによるMTBツアー。日心が、ウロコのアドバンス多！夜はバーベキュー。 | 1.7万5000円 | | | 10月12日(土) | DC 戸隠小島の森 020-551-3083 www.kotoshinomori.jp/event_mtb_2013_10_19.pdf |
| 393 | 総合 | 10月20日(日) | 2013 じまロード | 長野県 | 木島ヤク罗斯カントリー 観音寺 | 木島ヤク罗斯カントリー 観音寺 | ウォーキング・アップのケイリと4時間エンデュランスロードと当日参加型サイクリングのケイリ。 | 500円~6500円 | | | 10月4日(金) | 木島ヤク罗斯カントリー 観音寺 020-82-1481 http://kijima-sp.jumb.com |
| 394 | ロングライド | 10月20日(日) | 2013 第30回SCA センチュリーランニング前哨 | 静岡県 | 御前崎市 | 御前崎市 | 設定された3つのコースのなかから、自分の体力に合ったコースが選べる。海岸線の美しい御前崎、お茶で有名な牧の原台地、自然豊かなコースを、自分のスピードで楽しむのができる本格的なサイクリングイベントだ。 | 100km, 80km | 4000円、SCA会員3000円 | 400名 | 9月20日(金) | 静岡県サイクリング協会事務局 053-461-2406 FAX053-461-3737 |
| 395 | ロングライド | 10月20日(日) | 愛知県美半島ぐるぐるサイクリング | 愛知県 | 中原山 | 中原山 | 山あり海あり峠ありの面白いロングライド | 92km, 65km, 31km | 3,000円、小学生2,000円 | 1500人、ファミリーコース300人 | 9月3日(木) | 愛知県美半島ぐるぐるサイクリング実行委員会 052-000-6301 FAX052-000-6212 www.fukuyae-sansyo.co.jp |
| 396 | その他 | 10月20日(日) | クラシックカーフェスティバル2013 | 愛知県 | 尾張旭市城山町長池下4517-1 | 尾張旭市城山町長池下4517-1 | 1970年以前のクラシックカーオーナーサイクリング、白自転車の展示イベント。白自転車やクラシック車を中心に30台を展示する。白自転車の山車も大勢集まる！ | | なし | | 当日可 | クラシックカーフェスティバル in 尾張旭実行委員会 050-1238-7443 http://amblo.jp/cct-cwariasahi |
| 397 | ヒルクライム | 10月20日(日) | 第1回美濃ふくべサイケルクライム大会 | 岐阜県 | 美濃市・片知緑谷ふくべの森 | 美濃市・片知緑谷ふくべの森 | 美濃市片知緑谷ふくべの森を舞台に熱い駆けつらられるヒルクライム大会。距離約7.0km、標高差約650m、平均勾配約8.6%の激坂を駆け上がる。 | 約7.0km | 3,000円~5,000円 | | 定員に達し次第 | 美濃ふくべヒルクライム実行委員会 0575-33-2009 www.mino-fukube-hc.com |
| 398 | サイクリング | 10月20日(日) | 神戸潮風サイクリング | 兵庫県 | 神戸市・シーパル架橋 | 神戸市・シーパル架橋 | 神戸の須磨海岸から明石海峡大橋までの約19kmを、気持ちいい潮風とともにサイクリング！現地受付中、先着順。 | 約19km | 1500円 (保険料込) | | 当日可 | 古田 078-791-8202 |
| 399 | MTB | 10月20日(日) | (MTB) フェスティバル 山 | 岡山県 | 岡山県・赤松山公園 赤松MTBコース | 岡山県・赤松山公園 赤松MTBコース | 1周約2.7kmのMTBコースにて開催されるMTBレース。ソロとチームの5クラスの設定で、「白自転車の学校」では初心者やレベルアップコースもあり、幅広いレベルのサイクリングが楽しめることのできる大会となっている。 | | 一軒83,000円/1名、スタートのみは1,000円/1名 | 要問い合わせ | 10月15日(月) | 岡山県サイクルスポーツ協議会 086-9523-3144 http://okayama-cycling.com |
| 400 | ロングライド | 10月20日(日) | サイクリングしまなみ2013 | 愛媛県 | 今治市新都市第1地区(久田) | 今治市新都市第1地区(久田) | 日本初、伊予川の高速道路を通行止めにするサイクリング大会。大正三島コースのみ高校生以上。 | 110km, 60km, 40km | 1,500円~7,000円 | 100人 (各コースとも) | 10月8日(火) | 瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会実行委員会事務局若林たかし 0898-31-3190 http://cycl-tring.com |
| 401 | その他 | 10月24日(木) | 第3回白自転車ミニナール「白自転車の乗り方」基本を創る。 | 東京都 | 港区赤坂1-9-3 日本自転車協会第3号館1階会議室 | 港区赤坂1-9-3 日本自転車協会第3号館1階会議室 | 白自転車マナー・サイクリングマナーを講師に迎え、「白自転車の乗り方」基本を創る。というテーマにて行なう。長野のライドデザインスクール「やまの学校」の卒業生。 | | ミニナール1,000円、懇親会(希望者)700円 | | 定員に達し次第 | 一般財団法人日本自転車普及協会 03-3580-3278 |

2013全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 開催地 | 開催場所 | 主催者 | 世界最大の自転車ロードイベント「ワールズワングス」の名を冠し、その世界観を体感したクリテリウムレースとして、世界初の開催。メインレースのほか、多彩な付随イベントを実施予定。応援に行こう！同日予定の一般体験・走行も併集中 | 開催距離 | 参加費用 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|-----------|-------------------------------|------|-----------------------------|--|---|---------------------------|---------|-----------|--|--------|
| 402 | 観戦イベント | 10月26日(土) | さいたまクリテリウム・ワールズワングス | 埼玉県 | さいたま市 | 3km×キックスタート・レース(1周500m・高低差以上400cm)にて開催されるクリテリウム(キックスタート)のレース。来場者や兄弟も出場できるランダムクラウスあり！ | 120km | 無料 | 500人 | なし | さいたまクリテリウム実行委員会 ☎048-547-8338 http://saitama-criterium.jp | |
| 403 | ロード | 10月26日(土) | 2013-2014クラリテリウムシリーズ第9戦 | 福岡県 | 日本サウナルズボーツセンター・BKCコート | 個人は、3歳〜6歳までの子供を対象にした「エンジェル」自転車レース(キックスタート)のレース。来場者や兄弟も出場できるランダムクラウスあり！ | 500円 | 300円〜2,500円当日申し込みの場合、500円 | 要問い合わせ | 10月19日(土) | 日本サウナルズボーツセンター自転車競技連盟 ☎0658-79-0004 FAX0658-79-0100 mailto:cs@shilinkoffice.or.jp | |
| 404 | その他 | 10月26日(土) | 第2回横浜市長杯クリテリウム大会(ランニングイベント) | 兵庫県 | 神戸市・立川野公園・マリンコート | 個人は、3歳〜6歳までの子供を対象にした「エンジェル」自転車レース(キックスタート)のレース。来場者や兄弟も出場できるランダムクラウスあり！ | 500円 | 500円 | 要問い合わせ | 10月19日(土) | 横浜市長杯実行委員会 ☎079-657-2381 http://www.csc.jp | |
| 405 | ロード | 10月27日(日) | 第2回浜島県公認の自転車ロードレース大会 | 浜島県 | 石川町菅原町入久田字越谷・越谷のさくら公園・周回コース | 1周12.2kmコースを0.75km×16周〜6周する。浜島県地域づくり総合支援事業のサポートを受け開催。 | 1,000円〜2,000円 | 1,000円〜2,000円 | 500人 | 10月12日(土) | 浜島県市民生活部 障害地域課 ☎079-657-2381 http://www.csc.jp | |
| 406 | ロード | 10月27日(日) | Giro de IRTA42013 | 群馬県 | 利根郡片品村・花咲武蔵野公園 | 紅葉彩る「日本百名山武蔵山」を一周する、走り応えたつぶりの120kmの自転車ロード。 | 120km | 8,000円(参加費による別あり) | 500人 | 10月6日(日) | 片品村片品ボーツセンター ☎0278-58-1355 http://www.furudono.fukushima.jp/node/1355 | |
| 407 | その他 | 10月27日(日) | 奥武蔵入門〜ヒルクライムに挑戦！(はじめてのヒルクライム) | 埼玉県 | 入間市越生町 | 越生町からスタートするヒルクライム挑戦イベント。ADCキックオフから、ニューサンデー埼玉おごせまで無料送迎あり！*安全・安心のサポート付き(荷物も預けられる) | | | | 10月19日(土) | 奥武蔵自転車旅行社 ☎048-422-9800 http://okunusashibikeours.com | |
| 408 | その他 | 10月27日(日) | ちかさきフェロ・フェスタ | 神奈川県 | 茅ヶ崎中央公園 | 「自転車のまち」茅ヶ崎市の活動を広げる自転車の都市型総合イベント。別府見之選手も走る茅ヶ崎チャリテリウムとキックスあり。 | 1,000円 | 1,000円 | | 10月19日(土) | ちかさきVEGETATIVE実行委員会事務局 ☎045-921-5575 http://www.volo-festival.com | |
| 409 | ロード | 10月27日(日) | 越後 有馬 RIDEQUEST2013 | 新潟県 | 十日町市 | 秋の山道を駆け巡り、アートを鑑賞し、地域のものを食べながら楽しむイベント。上級(約100km)、中級(約300km)、初級(約30km)の3コースあり。 | 7,000円〜10,000円 | 7,000円〜10,000円 | | 9月30日(月) | 越後県有馬RIDEQUEST2013実行委員会事務局 ☎0257-73-1100 http://ridequest.jp/cmh30summert/index.html | |
| 410 | ロード | 10月27日(日) | 信州クロス開港機安芸野山大会 | 長野県 | 北安曇郡松川村・馬籠温泉開港機コース | 安芸野山大会は小峠が相当。CS、L2は初めての「初心者」対象で、MTBでも可能。CIは世界最速クラスの選手も出場！ | 3,000円 | 3,000円 | | 10月15日(水) | 小峠純純 ☎02033-64-2007 http://www.shinshu-cyclists.com | |
| 411 | ロード | 10月27日(日) | 四日市サウナルズボーツセンター自転車競技大会 | 三重県 | 四日市市水沢・桜地医師会コース | 完全公道で開催した1周9kmの短めあるコースで、ジュニア世代の全国大会を実施する。 | 1,000円〜4,000円 | 1,000円〜4,000円 | | 10月11日(金) | 四日市サウナルズボーツセンター実行委員会事務局 ☎059-554-9482 http://kankou43yokkai1st1st.com/cycle | |
| 412 | ロード | 10月27日(日) | チャレンジャーズロード | 南丹県 | 黒部市 | ロードレース110km、ミドルコース80kmと電柱に乗って山を下るロングコースの3コース。家族で楽しめるサイクリングだ！ | 3,000円 | 3,000円 | | 定員に達し次第 | チャレンジャーズ実行委員会 ☎090-707-8134 http://cmhikawa.web.fc2.com | |
| 413 | ロード | 10月27日(日) | チカセエムゼルヒルクライム | 福井県 | 小浜市 | できたてほやほやのイベント。 | 8,000円 | 8,000円 | | 9月15日(日) | チカセエムゼルヒルクライム実行委員会 ☎0770-47-1008 FAX0770-47-1052 | |
| 414 | ロード | 10月27日(日) | 日持せび持瀬川1はじめてのロードレース自転車 | 滋賀県 | 大津市松原町13番13号平和堂101号店 | ここから、大津市の自転車、通勤にも使えるスポーツ自転車の道のりから、イベントなどのメンテナンス、自転車を電車に乗りこむ方法を学ぶ。 | 定員に達し次第 | 定員に達し次第 | | 定員に達し次第 | ELCIA カルチャー事業部 ☎075-252-6001 http://culture.jougeita.co.jp/lesson_detail_13-3416.html | |
| 415 | ロード | 10月27日(日) | CVI秋のラッシュ自転車 | 兵庫県 | 灘・西宮周辺 | 随者を持った人々のサポートをしながら情熱を燃やすイベント。 | なし | なし | | 9月30日(月) | 諸岡古彰 ☎075-781-9755 | |
| 416 | ロード | 10月27日(日) | 第2回瀬戸内しきなみ海運サイクルイベント | 広島県 | 尾道市向島 | 「三島100コース」「庄内70コース」「日ノ宮70コース」25km〜23km | 2,000円〜4,000円 | 2,000円〜4,000円 | | 10月4日(土) | 瀬戸内しきなみ海運サイクルイベント実行委員会事務局 ☎0848-25-7194 http://www.oriuchi.naisuri.jp/cycle | |
| 417 | ロード | 10月27日(日) | 中国サイクルロード大会 | 島根県 | 仁多郡奥出雲町・雲南市・さくらおもち | AIOC全国共通ロードのサイクリング大会。 | 500円〜2,500円 | 500円〜2,500円 | | 10月19日(土) | 古野勝雄 ☎090-280-6725 http://aioცი.com | |
| 418 | ロード | 10月27日(日) | 第24回志賀島サイクルロード大会 | 福岡県 | 福岡市東区志賀島 | 全国で有名な志賀島とアトラクションを巡る景色のいい48kmコース。海上守護の神「少彦命」を祭神とする志賀島神社駐車場がスタート地点となる。 | 4,500円 | 4,500円 | 150名 | 10月15日(水) | 福岡県サイクルロード大会実行委員会事務局 ☎094-26-7150 http://woods1st.or.jp/TCV/skshostina.html | |
| 419 | ロード | 10月27日(日) | GREAT BIRTH 石垣島ロード | 沖縄県 | 石垣市・仲蔵記念公園 | 全国で唯一の信号のない120kmのコースには島特有の適度なアップダウンをはじめ、繰りかえされる良機や解放感満点の美しい海岸線を走る。ツアーあり。 | 120km | 5,000円〜10,000円 | 600人※予定 | 定員に達し次第 | グレートブース事務局 ☎098-6277-5310 http://greatbirth.jp | |

2013 全国 イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | 距離/標高差 | 参加費用 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|--------------------|---|------|---------------------------------------|----------------|--------------------|---|-----------------------------------|--|--|
| 420 | 耐久 | 11月23日(土) | 2013全日本7時間耐久サイクリング大会(抽ヶ浦) | 千葉県 | 袖ヶ浦市・袖ヶ浦フオレストレーサーズウェイ | (公財)日本サイクリング協会 | 7時間耐久、4時間耐久 | 9,000円~82,500円 | 600チーム(各チーム1~5名、先着順・予定) | 10月21日(月) | 2013全日本7時間耐久サイクリング大会(抽ヶ浦)大会実行委員会(JCVAs) FAX:0585-5628 FAX:0585-5987 http://sodesaurai.jrcycling |
| 421 | その他 | 11月23日(土) | HappyCycle Ride2013 | 東京都 | 渋谷区・代官山ヒルサイドテラス | | | 無料 | | 10月30日(日) | H社事務局 (Point No. 3914) FAX:3716-0610 http://j319-lomus.com |
| 422 | MTB | 11月23日(土) | アジヤマトレイル・オレスタライド・ロングライド(中級) | 山梨県 | 河口湖観光集合 | | | 9,800円(レンタルバイク・ランチ・保険付き) ※レンタルバイクはメット・グローブ付き。レンタルなしは7,500円 | 3名以上催行、14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ FAX:05658-22-4516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ |
| 423 | ロングライド | 11月23日(土)~23日(日) | 第23回きぬきセンザユリーライド小豆島大会 | 香川県 | 小豆島一周 | 香川県サイクリング協会 | 100km, 70km | 4,500円(一般) (JCA会員) 4,000円 | 500名 | 9月30日(月) | 香川県サイクリング協会 FAX:090-7621-6510 FAX:087-866-5512 |
| 424 | その他 | 11月23日(土)~24日(月・祝) | CYCLE MODE International 2013 | 千葉県 | 千葉市美区中瀬2-1-1 朝陽メッセ1~4ホール | | | 前売り1,000円、当日1,200円、要予約以下無料(学生証を提示) 11月2日(土)は女性のみの当日500円 | なし | なし | サイクルモード車庫事務局 FAX:03-6239-3155 (平日11:00~18:00) http://www.cyclemode.net/ |
| 425 | ロングライド | 11月23日(日) | ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸大会運営事務局(行付) ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸大会運営事務局(行付) ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸大会運営事務局(行付) ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸大会運営事務局(行付) | 宮城県 | 石巻市・女川町・巻南三陸町(ほか五ヶ所) 専修大学(スタート&ゴール地点) | | 100km, 160km, 60km | ロングコース10,000円、ミドルコース8,000円、ショートコース6,000円 | ロングコース200名、ミドルコース900名、ショートコース400名 | 7月20日(土)~9月20日(金) (2次エントリー) 定員になり次第、締め切り | 「ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸」大会運営事務局(行付) ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸大会運営事務局(行付) ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸大会運営事務局(行付) ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸大会運営事務局(行付) FAX:05-8304-8861 (平日10:00~18:00) email: tour.de.tohoku@tohosports.co.jp http://tourde.tohoku.yahoo.co.jp |
| 426 | シクロクロス | 11月23日(日) | TOHOKU Project2013第2戦 | 福島県 | 猪苗代町・警備高原車庫校場 | | | AJCCカテゴリー A:5,500円、ジュニア/ユース:3,000円、レディースカテゴリー:2,000円、キッズ:500円 | カテゴリーによつて30名~60名 | 10月27日(日) 定員に達していない場合は当日も可 | TOHOKU CX Project 実行委員会 email: tohoku_cx_project@gmail.com http://www.tohokur-cx-project.com/ |
| 427 | MTB | 11月23日(日) | アジヤマトレイル・オレスタライド(初級) | 山梨県 | 河口湖観光集合 | | | 9,800円(レンタルバイク・ランチ・保険付き) ※レンタルバイクはメット・グローブ付き。レンタルなしは7,500円 | 3名以上催行、14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ FAX:05658-22-4516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ |
| 428 | その他 | 11月23日(日) | ロードバイククラウン・アングレミナー | 大阪府 | 堺市・葦公園益地遊歩場集合 | | | 無料 | なし | 前日の午前中 | 自転車博物館サイクルセンター 215-9196 FAX:072-2414-1119 email: info@bikenusa.jp http://www.bikenusa.jp |
| 429 | ロングライド | 11月23日(日) | 四方十ドラゴンライド | 高知県 | 四方十川流域 | | 300km, 51km | 7,500円~25,000円 | | 9月30日(月) | 四方十ドラゴンRide大会事務局 (Land:Japan) http://100100dragonside.com FAX:0880-357-1180 |
| 430 | その他 | 11月23日(日) | 2013第38回大分県サイクリング大会(抽ヶ浦) | 大分県 | 竹田市総合運動公園(スタート&ゴール) | 大分県サイクリング協会 | | A:5,000円、B:4,500円、C:4,000円、D:3,500円、E:3,000円 | Aコース100名、Bコース100名、Cコース30名 | 10月28日(月) | 大分県サイクリング協会 FAX:090-8296-7922 FAX:0972-86-5151 email: soc@kab@toros.on.ac.jp http://www.on.ac.jp/~aoc-k/3522.html |
| 431 | シクロクロス | 11月24日(月) | TOHOKU Project2013第3戦 | 福島県 | 猪苗代町・猪苗代湖大津波 | | | AJCCカテゴリー A:5,500円、ジュニア/ユース:3,000円、レディースカテゴリー:2,000円、キッズ:500円 | カテゴリーによつて30名~60名 | 10月27日(日) 定員に達していない場合は当日も可 | TOHOKU CX Project 実行委員会 email: tohoku_cx_project@gmail.com http://www.tohokur-cx-project.com/ |

2013全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 開催府県 | 開催場所 | 主催者 | 概要 | 距離/標高差 | 参加費/月 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|-----------------|---|------|----------------------------------|-----------------|---|--|---|--|---|---|
| 432 | 耐久 | 11月4日(月・祝) | 2013シブリエーズSuper Cycle Enduro in下総 | 千葉県 | フレンドリバーパーク下総 | | 下もから大人まで、誰でも楽しめる、走れる耐久レース。はじめにエンゲルレーシング200分、ロードレース初心者があれば参加可。3時間ロードレーススタートは、1周約10.5kmで十分に走れるコースを使つて、3時間での周回数を競う耐久レース。 | 距離/標高差 90分耐久、3時間耐久、3時間耐久5.000円～11,000円 | はじめにエンゲルレーシング200分、ロードレース初心者があれば参加可。3時間ロードレーススタートは、1周約10.5kmで十分に走れるコースを使つて、3時間での周回数を競う耐久レース。 | 各クラス100名 | 10月21日(月) | 主催者 サイクルエース2013大会実行委員会 〒045-234-4538 (月～6時)10:00～17:00 FAX043-254-6576 email: info@es-2013.jp http://www.es-2013.jp/ |
| 433 | MTB | 11月4日(月・祝) | フジヤマトレイルエールオブストライト(中級) | 山梨県 | 河口湖駅集合 | | 富士山周辺の森を走るMTBライド。落石と苦しい木々が作る森など、富士山独特の風景を楽しんでも。展望台からは素晴らしい富士山と、季節に広がる朝霧を見守ることができ。トレイルエールライド継続中。 | 9,800円(レンタルバイク、ウェア、保険付き) ※レンタルバイク、ウェア、ウェアは別途料金。ウェアはレンタルのみ。5,000円 | 3名以上催行、14名まで | 2日前 | フジヤマトレイルエールオブストライト 〒357-0538-22-1516 (9:00～20:00) email: info@alotabletk.com http://www.alotabletk.com/ | |
| 434 | 総合 | 11月4日(月・祝) | GSCトヨタバイク選手権 技術会 秋 | 静岡県 | 伊豆パロロード | (一財) 日本サイクリング協会 | 初心者でもトライアンドライドの時間耐久レースと、小学生のチャレンジするロードレースもある。ウェントロイ可。小学生のチャレンジは、1周約10.5kmで十分に走れるコースを使つて、3時間での周回数を競う耐久レース。 | 500円～4,000円 | 10月1日(火) | サイクルエース2013大会実行委員会 〒05538-79-0001 www.csc.or.jp/evn/track-kdsasator | | |
| 435 | 耐久 | 11月4日(月・祝) | 中山サイクリングロードレース&キッズロードレース | 岡山県 | 和気郡和気町・中山第一キャンプ | 岡山県サイクリング協会 | 物心者でもトライアンドライドの時間耐久レースと、小学生のチャレンジするロードレースもある。ウェントロイ可。小学生のチャレンジは、1周約10.5kmで十分に走れるコースを使つて、3時間での周回数を競う耐久レース。 | 1,000円～6,000円 | 10月21日(月) | 岡山県サイクリング協会 http://okayama-cyclist.com/090-0320-3144 | | |
| 436 | シクロクロス | 11月4日(月・祝) | 中国シクロクロス島根県3歳児島根県少年旅行科主催 | 島根県 | 島根県少年旅行科主催 | | 1週間前の上層日まで | 1,000円 | 10月11日(金) | 中国シクロクロス島根県少年旅行科主催 〒700-2900-6725 email: isanr0556@pb.no.jp http://www.pobocrafts.jp/isanr0556/cv/silencecyclostrait.html | | |
| 437 | 海外ツアー | 11月7日(木)～10日(日) | TAMRAN KOM QUILTING2013参加申込ツアー | 海外 | 台湾・花蓮七星潭 | 台湾・花蓮七星潭人々倶楽部 | 世界初にも輝く「台湾サイクリング大会2013」の参加者、主催者向け19日自営ツアー。サイクリングイベント「日月湖(OneDayCircuit)」にも参加可能。 | 120,000円～130,000円 | 9月30日(月) | 近畿日本ツーリストロードレースセンター 〒570-0051 http://sports.tbc.co.jp/cycle/2013/taiban_kom | | |
| 438 | その他 | 11月9日(土) | artefactor × Knochablo om武蔵野サイクリングツアー(東京・多摩川) | 東京都 | 多摩川・artefactor CyclotourTAMAQAWA | | 11月6日(木) | 9,800円(レンタルバイク、ウェア、保険付き) ※レンタルバイク、ウェアは別途料金。ウェアはレンタルのみ。5,000円 | 11月6日(木) | artefactor × Knochablo om武蔵野サイクリングツアー(東京・多摩川) 〒100-0001 http://kiboda-bloom.com/2012.html | | |
| 439 | サイクリング | 11月9日(土) | 笠川ワチサイクリング | 東京都 | 笠川ワチサイクリング | | 1週間前 | 1,000円 | 11月6日(木) | 奥武蔵自転車旅行社 〒048-432-8300 email: okunusashibikeroute@gmail.com http://okunusashibikeroute.com/ | | |
| 440 | MTB | 11月9日(土) | フジヤマ・ポイントワレエイク(中級) | 山梨県 | 河口湖駅集合 | | 2日前 | 9,800円(レンタルバイク、ウェア、保険付き) ※レンタルバイク、ウェアは別途料金。ウェアはレンタルのみ。5,000円 | 11月2日(土) | フジヤマトレイルエールオブストライト 〒357-0538-22-1516 (9:00～20:00) email: info@alotabletk.com http://www.alotabletk.com/ | | |
| 441 | ロード | 11月9日(土) | 2013-2014GSCトヨタバイク選手権(中級) | 静岡県 | 日本サイクリング協会 | (一財) 日本サイクリング協会 | 11月2日(土) | 500円～2,500円当日申込の場合、1,500円 | 11月2日(土) | 日本サイクリング協会 〒05538-79-0004 FAX055-79-0006 email: csc@alotabletk.com http://www.csc.or.jp | | |
| 442 | シクロクロス | 11月9日(土)～10日(日) | ヒルクラミアムチャイルドシブリエーズ2013第2回土曜日和山大会 | 山梨県 | 丑峰山 | | 10月11日(金) | 6,000円 | 10月11日(金) | ヒルクラミアムチャイルドシブリエーズ2013大会実行委員会 〒357-0530-846 http://h111.challenge.jp | | |
| 443 | その他 | 11月9日(土)～10日(日) | CYCLE MODE:intercultural2013 | 大阪府 | 大阪・住吉ワタ反哺池(11月9日) 2,3号館 | | なし | 前売り1,000円、当日1,200円、高校生以下無料(学生証を持参)、11月9日(土)女性のみ当日500円 | なし | サイクルエース2013大会実行委員会 〒050-48-00 http://www.cyclemode.net/ | | |
| 444 | シクロクロス | 11月9日(土)～10日(日) | ヒルクラミアムチャイルドシブリエーズ2013第2回土曜日和山大会 | 兵庫県 | 養父山 | | 10月11日(金) | 0,000円 | 10月11日(金) | ヒルクラミアムチャイルドシブリエーズ2013大会実行委員会 〒657-0530-846 http://h111.challenge.jp | | |

2013 全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費/川 | 定員数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|----------------|----------------------------|------|-----------------------------|-----|--|-------------|--|--|------------------|--|
| 498 | サイクリング | 12月1日(日) | 龍川ツツサ・サイクリング | 埼玉県 | 龍川サイクリングロード | | アグシヨンスポーツ社協賛により、レンタル(無料)の格安イベント。試乗してみたいバイクでそのまま参加できる。 | | 1,000円 | 約10名 | 11月23日(土) (祝) | 株式会社 龍川ツツサ email: ttt@okumassahibiketours.com http://okumassahibiketours.com/ |
| 499 | MTB | 12月1日(日) | アジアマ・ダウントウレイルイク(4年級) | 山梨県 | 河口湖駅(集合) | | 富士山を見ながら走る楽しいトレイル。急な上りをクリアすれば富士山、下り景色が素晴らしい展望台三ツ松から湖までつづつながら、尾根のキングドロックは絶景のダウントウレイルが楽しめる。岩場、木の根セクションもあって、危険を回避できる判断力が必要。 | | 9,800円(レンタルバイク・ランチ・保険付き) ※レンタルはヘルメット・グローブ付き。レンタルなしは7,500円 | 3名以上催催 14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ 〆&FAX0538-22-1516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ |
| 500 | 耐久 | 12月1日(日) | 第4回TCFエデュエーション | 静岡県 | 伊豆市・日本サイクリングロード | | シーズンを締めくくるとなる耐久レース。日本CS&6km特設サーキットを走る。優勝チームには賞金あり! ノン・チームで3時間と5時間の耐久のクラスがある。 | 3時間耐久、5時間耐久 | 9,000円~30,000円 | なし | 11月4日(月) (祝) | 東京駅自転車検定連盟TCFエデュエーション事務局 www.tokyo-cf.jp |
| 501 | サイクリング | 12月1日(日) | 健康サイクリング大会 飯沼渡めぐり | 大阪府 | 難波宮前公園集合 | | 堺市から大阪湾沿岸地区を走るサイクリングイベント。走行距離は30km。初級・中級者対象。20歳以上参加可。 | 30km | 無料 | なし | 前日の午前中 | 自転車博物館サイクリングセンター 〆72-243-3106 FAX072-244-4119 email: info@bikonuse.jp http://www.bikonuse.jp |
| 502 | その他 | 12月1日(日) | サイクルフェア in デリアートーム | 福岡県 | 北九州市小倉北区 北九州メッセアードーム(小倉駅西口) | | ブリヂストン・アンパンマン・自転車教室やパナソニック・電動自転車展示コーナー、ニューモテール・パーツの展示等、自転車コーナーが盛りだくさん。 | | 無料 | | 当日可 | 小倉競輪場事務局 〆009-941-0045 http://cfnctna.blog71.fc2.com |
| 503 | ロード | 12月1日(土)~2日(日) | チェレンジリーグ12 最終戦冬の長良川クリスタル公園 | 岐阜県 | 国書本宮三川公園 長良川サービスセンター前コース | | 初心者も大歓迎のクリスタルウ。冬の長良川クリスタル前日の1日には、冬の長良川クリスタルも開催。クリスタル大会参加者のみ参加できるタイムトライアルもありと、内容盛りだくさん。2日間の。 | | 1,000円~6,000円 | チーム・タイムトライアル50チーム、60分エデュエーション50チーム(ソロのみ)、タイムトライアル先着50名 | 11月18日(月) 押印有効 | サイクルロード・ロードレース協会(CRRA)事務局 〆072-340-1693 FAX072-340-1698 email: crra@power-tag.jp http://crra.power-tag.jp/ |
| 504 | 海外ツアー | 12月7日(土) | サイパンへへルオオブマリア | 海外 | 北マリアナ諸島サイパン 和島 | | サイパンで行われる第7回ヘルオオブマリアはマリアナ取戻船乗船と北マリアナ自転車連盟の主催での開催。コースは基本的にサイパンの主要なものに参事されるという。この日は日中からスタート。スタート地点はサイパン島の歴史博物館。スタートが重なるエリアにあるマリアナリゾート&スパ。スタート25kmで戻るサイクリング。スタートはドバイ・サイクリングを回り、ラストコンペンドポイントからマリアナリゾート&スパへ帰る。サイパンの歴史とマリアナリゾートとなる。ロードバイク100kmは、標高標高差1700m、制限時間は30km地点で3時間。コントロールで6時間。 | 100km | US\$0ドル | なし | 11月30日(土) | マリアナ政府観光局 email: mva.japan@viatorps.com http://www.hohi-of-lyc-mariainas.com/ |
| 505 | MTB | 12月7日(土) | アジアマトレイルオレストライド(初級) | 山梨県 | 河口湖駅(集合) | | 富士山の周辺を走るMTBライド。澄碧と蒼むした木々が作る森など、富士山雄神の風景を楽しもう。展望台からは素晴らしい富士山と、すそ野に広がる樹海を見渡すことができ。トレイルライド経験者向け。 | | 9,800円(レンタルバイク・ランチ・保険付き) ※レンタルはヘルメット・グローブ付き。レンタルなしは7,500円 | 3名以上催催、14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ 〆&FAX0538-22-1516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ |
| 506 | MTB | 12月8日(日) | アジアマトレイルオレストライド(中級) | 山梨県 | 河口湖駅(集合) | | 富士山周辺の森を走るMTBライド。澄碧と蒼むした木々が作る森など、富士山雄神の風景を楽しもう。展望台からは素晴らしい富士山と、すそ野に広がる樹海を見渡すことができ。トレイルライド経験者向け。 | | 9,800円(レンタルバイク・ランチ・保険付き) ※レンタルはヘルメット・グローブ付き。レンタルなしは7,500円 | 3名以上催催、14名まで | 2日前 | アロハバイクトリップ 〆&FAX0538-22-1516 (9:00~20:00) email: info@alohabike.com http://www.alohabike.com/ |
| 507 | MTB | 12月8日(日) | 第2回全日本学生自転車トレイル選手権 | 大阪府 | 大阪府省根部緑地・西中央広場特設ステージ | | 学生を対象とした本格的なトレイル競技。世界ランカーをはじめとして、第一線で活躍中の選手が山場するほか、競逐内容やランニングの競技経験がなくとも楽しめる。本大会は、大会に参加しなくても、十分に楽しめるイベントとなっている。さらに、マウンテンバイク・ランニングバイクの体験コーナーも設けられる予定。正報クラスの参加資格は、高等学校機関に在籍し、選手登録年数が4年以上の人。 | | 5,000円(学生クラス) 3,000円(一般クラス)、観覧無料 | なし | 11月8日(金) | 日本学生自転車トレイル連盟 〆80-5365-3033 email: mail@jstai.or.jp http://sakusci.tstai.or.jp/ http://jstai.info |
| 508 | サイクリング | 12月14日(土) | 奥武蔵聖山ライド | 埼玉県 | 入間市磯崎町 | | 自転車道に上り、で守石のような場所、歴史あるスタター、季節の移り変わる里山の風景が楽しめる。100km。コミュニティイベント。入間市磯崎町では、無料で送迎もあり。サイクリングの後は、かふさの温泉「海の湯」に行き、思い山を語り合おう。安全・安心のサポート付き(荷物も預けられる)。 | | 6,800円(ガイド料、保険料含む) | 10名程度 | 1週間前 | 奥武蔵自転車旅行社 〆048-422-3800 email: okumassahibiketours@gmail.com http://okumassahibiketours.com/ |
| 509 | スケール | 12月14日(土) | パークツールスケール・ジャパン クラス12 | 神奈川県 | 横浜 | | 自転車のメンテナンスワークショップ形式で体験しながら学べるスケール。遠方からの参加にも便利な土日開催。 | | 35,000円 | | 11月22日(金) | ホーザン パークツールスケールジャパン 担当 〆06-6307-3113 www.hozan.co.jp/parktool/school |

2013全国イベント情報

| No. | 分類 | 開催日 | イベント名称 | 都道府県 | 開催場所 | 主催者 | イベント内容 | 距離/標高差 | 参加費用 | 定人数 | 申込締切 | 問い合わせ先 |
|-----|--------|------------------------|------------------------------|--------|---------------------|-----|--|-----------|---|---------------------------|-----------------------------------|--|
| 510 | サイクリング | 12月15日(日) | 荒川クルーズサイクリング | 埼玉県 | 戸田市菅目8-13-15 | | 荒川サイクリングロード (MCキョーベツクから往復約70~100km/平道コース) を使って、評判のいいお宿をのんびり自転車一日旅に出かけよう。 | 約70~100km | 2,000円 | | 12月7日(土) | 株式会社 荒川旅行社 ☎048-422-3800 http://aburatsubo.com |
| 511 | その他 | 12月15日(日) | 第1回Boso Grandprix (乗務ボランティア) | 千葉県 | 南房総市下代・船の里近隣の特設コース | | 首都圏にありながら、走りやわい道・海・山・坂など多彩なパブリックコースのある房総半島を走るエンヂョーロ&ロードレース。快適な乗務のもと、本格的なレースイベントを体験したい人におすすめのイベント。個人ロードレースと2時間前後のグループロードレースも可能 | | 1,000円~6,000円/人数、8,000円/チーム名、50チーム | 800名、2時間前 定員に達し次第、締め切り | 11月30日 (土) 先着順 定員に達し次第、締め切り | 日本サイクルスポーツセンター「自転車ボランティア生のための自転車教室」 ☎0558-79-0004 FAX0558-79-0036 email: accc@acc.or.jp |
| 512 | スクール | 12月15日(日) | 第86回自転車若手大会(学生のための日輪車教室) | 静岡県 | 日本サイクルスポーツセンター内 | | 自転車に乗れない小学生を対象とした乗り方教室。パラソルスドリ、周回走行などを行なう。 | | 3,000円 | 20名(最低催行人数10名) | 7日前 | |
| 513 | スクール | 12月22日(日) | TEFフロンティアジュニアロードレース2013 | 千葉県 | 成田市・フロンティアパーク総1.5km | | 小学生を対象にしたレーススクール&レース。昨年引き続き特別講師はチームヨーロッパの新鋭選手さん予定。 | | 1,000円(成田市民無料) | | 定員に達し次第 | 東京都自転車競技連盟普及委員会 atsushih@olympic.jp |
| 514 | その他 | 定期開催第1,2,3土日 | コープサイクリング8時間前入バイクライン | | 指定なし | | 毎週土日・祝日に白セや好きな場所から朝8時にスタート。フェンスで囲われた8時間自転車に乗る。毎月1人の特製サドルをプレゼント。 | | 無料 | | 当日可 | コープサイクリング www.facebook.com/groups/223635074436397 |
| 515 | スクール | 定期開催・期間限定イベント第1,3土曜日 | 自転車乗り方教室(初心者スクール) | 大阪府 | 堺市・水仙公園内自転車ひろば | | 自転車に乗れない人へのためのスクール。補助輪なしの自転車に乗れるようになりたい人の手助けをする教室。完全予約制。開催日要確認。 | | 無料 | 30名 | 前日 定員に達し次第、締め切り | 自転車博物館サイクルセンター ☎072-245-3196 FAX072-244-4119 email: bikeuse@dic.dion.ne.jp http://www.ic.dion.ne.jp/bikeuse/ |
| 516 | その他 | 定期開催・期間限定イベント毎月第2,4土曜日 | サイクリストレインにやまよ号 | 愛媛県高知県 | JR土佐線牟岐駅~山田駅(四万市) | | しまなみ海道に続くポイントとして、愛媛県と高知県を結ぶJR土佐線サイクリストレインを運行。四万市川流城でのサイクリングを楽しもう。 | | 普通運賃のみ、自転車持ち込み費用は無料 | 20名(事前予約者優先) | 運行日の前日の金曜日 | 愛媛県観光物産課 ☎089-912-2492 「サイクルトレインにやまよ号」事務局 ☎089-946-8324 http://www.pref.ehime.jp/330200/23documents/cycletrain.html |
| 517 | その他 | 定期開催・期間限定イベント毎週木曜日 | 整井沢サイクリングツアー | | 整井沢町内 | | 中学生以上のサイクリストを対象の事前予約制のサイクリングツアー。整井沢の人気スポットを巡る。本郷れいづらんは、走行時間約90分/約5~10kmを走行。浅間温泉由緒ツアーは、走行時間約120分/約20~25kmを走行する。天候や路面状況などにより主催者側の判断で中止になる場合もあり。サイ自転車持ち込みの場合は参加費用が割り引かれる。詳細はHPをチェックしよう。 | | 本郷れいづらん2,500円/各~3,900円/各(レンタルサイクル込み)、浅間温泉由緒ツアー3,500円/各~8,400円/各(レンタルMTB、カフェでのスナック&ドリンク込み) | 2~8名 | 参加希望日の3日前 | 整井沢ガイドツアーーズ (KSS) ☎090-6958-3016 FAX0267-45-4248 email: kss@ss.biglobe.ne.jp http://www.a.biglobe.ne.jp/~kss/ |
| 518 | ロード | 毎日開催(水曜定休) | 平田リバーサイクリングラサ・クリテリウム年間シリーズ戦 | 岐阜県 | 梅津市・平田リバーサイクリング | | カチゴリー別による個人ロードレース (1周2.1km) | | 1,000円(小学生無料) | | 出走2時間前 | 岐阜県自転車競技連盟 ☎0584-27-1476 www21.biglobe.ne.jp/ |
| 519 | その他 | 定期開催・期間限定イベント | まわるうよ！ KIX12013 | 大阪府 | 関西全域 | | 関西20カ所の記念碑や古墳を指定ポイントとし、サイクリングで回ってスタンプを押して、郵送すると認定証がもらえる。ハカサキはウェアからタワシロード。 | | 無料 | | 当日可 | 近畿プロテクション連協協議会 www.kpsc.or.jp/c03 |
| 520 | サイクリング | 毎月第3・第4日曜と祝日 | クラシック自転車レブリカ体験会 | 大阪府 | 堺市・大仙公園内 | | 自転車博物館に展示しているクラシック自転車のレブリカに試乗できる。祝日も開催。雨天中止。 | | スクール20分/300円 | なし | 当日~15:30 | 自転車博物館サイクルセンター ☎072-245-3196 FAX072-444-4119 email: info@bikeuse.jp http://www.bikeuse.jp |

平成 25 年度「自転車乗用に関する調査研究事業」

報 告 書

—地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究—

公益財団法人 日本サイクリング協会
〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目3番1号
URL : <http://j-cycling.org/>
Mail : jca@j-cycling.org
Tel : 03-5793-3190 Fax : 03-5793-3199

2014 年 4 月